

平成26年度

新入生アンケート報告書

京都大学国際高等教育院

目 次

I. はじめに	1
II. 平成26年度新入生ガイダンス	
(1) 日程等	2
(2) 京都大学の教育について	3
国際高等教育院長	北野正雄
(3) TOEFLについて	10
国際高等教育院附属国際学術言語教育センター准教授	金丸敏幸
(4) コンプライアンスについて	14
理事・副学長（学生・図書館担当）	赤松明彦
III. 調査の概要	
(1) 質問項目	31
(2) 実施方法	31
IV. アンケート回答	32
(1) 総合人間学部	33
(2) 文学部	38
(3) 教育学部	47
(4) 法学部	50
(5) 経済学部	62
(6) 理学部	71
(7) 医学部	83
(8) 薬学部	93
(9) 工学部	97
(10) 農学部	135
資料：アンケート用紙	149

※役職名等は平成26年4月1日現在

I. はじめに

平成 25 年 4 月に発足した国際高等教育院は、従来の高等教育研究開発推進機構を引き継ぐ形で京都大学の教養・共通教育を担当している。年度当初の新入生ガイダンスは例年とほぼ同じ形態で実施した。学部の新入生全員を対象に、大学における勉学を開始するにあたっての必要事項を約 3 時間かけて説明した。内容は「京都大学の教育」、「TOEFL」、「全学共通科目の履修・KULASIS の利用」、「図書館の利用」、「コンプライアンス」などである。教室の収容人数の制約から、4 号館の 4 教室を音声、映像でつなぎ、4 月 2 日文系学部、3 日工学部、4 日工学部以外の理系学部という日程で 3 日間にわたって開催した。

例年通り、ガイダンスに際して新入生アンケート調査を行った。本報告書にはアンケートの自由記述をすべて収録し、学生諸君の入学に際しての思いや期待を記録する資料とした。

これまで全学教育シンポジウム等において、京都大学における教養・共通教育の理念や実施方法について多くの議論が積み重ねられてきた。これらの集大成として、平成 25 年度から国際高等教育院が発足し、いよいよ改革の一步が踏み出された。すでに平成 24 年度から検討されてきた科目群の整理を反映したカリキュラムが平成 25 年度から実施されているが、さらに次年度以降の本格的な改訂に向けての作業が現在急ピッチで進められている。

このような教育課程の改革の過程において、これまで蓄積されてきた本アンケートおよび 2 回生進級時アンケートの結果は多くの教員によって読み解かれ、新たな教育課程の充実に貢献していることを強調しておきたい。

平成 26 年 9 月
京都大学国際高等教育院長
北 野 正 雄

Ⅱ. 平成 26 年度 新入生ガイダンス

(1) 日程等

1. 日程 各日とも 13 時 30 分～16 時 00 分

	4共11	4共21	4共30	4共31
4月2日(水)	文学部 ※1	経済学部	法学部	総合人間学部 教育学部
4月3日(木)	工学部 (物理工学科)	工学部 (工業化学科) ※2	工学部 (地球工学科) (電気電子工学科)	工学部 (建築学科) (情報学科)
4月4日(金)	医学部 (医学科) 農学部 (資源生物科学科)	医学部 (人間健康科学科) 農学部 (地域環境工学科) (食品生物科学科)	理学部 農学部 (食料・環境経済学科)	薬学部 農学部 (応用生命科学科) (森林科学科)

※1 文学部の新入生は、ガイダンス終了後、「情報学」関係科目の説明とアンケートがありますので、「4共11」に入室してください。

※2 工学部工業化学科の新入生は、ガイダンス終了後、学科での説明がありますので「4共21」に入室してください。

2. プログラム

- | | |
|---|---------------------------|
| ① 13:30 ～ 13:55 京都大学の教育について | 北野教育院長 |
| ② 13:55 ～ 14:10 TOEFL について | 金丸准教授 |
| ③ 14:10 ～ 14:50 全学共通科目の履修・KULASIS の利用について | 全学共通科目学生窓口 |
| ④ 14:50 ～ 15:00 図書館の利用について | 附属図書館、吉田南総合図書館 |
| 15:00 ～ 15:15 休憩（アンケート記入） | |
| ⑤ 15:15 ～ 16:00 コンプライアンスについて | 2日：赤松理事、3日：間藤理事補、4日：勝見理事補 |
| (16:00 ～ 16:30 京大生協からの説明) | |

3. 配付資料

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1 平成 26 年度 新入生ガイダンス（本紙） | 16 自転車のルールやマナーを守って安全で美しいまちを |
| 2 新入生アンケート【全学共通科目】（水色） | 17 大学生の自転車盗被害が多発 |
| 3 入試に関するアンケート【入試企画課】（黄色） | 18 京都大学学生総合支援センター |
| 4 全学共通科目履修の手引き正誤表 | キャリアサポートルームのご案内 |
| 5 全学共通科目履修の手引き | 19 今から考えようキャリア設計 |
| 6 全学共通科目授業内容 | 20 京都大学附属図書館利用案内 |
| 7 拡大科目群少人数教育科目（ポケット・ゼミ） | 21 海外留学の手引き |
| 8 LIBERAL ARTS AND SCIENCES to learn in
English 2014 Kyoto University | 22 AIDS HANDBOOK |
| 9 教養・共通教育通信 | 23 京都大学環境報告書 広報版 |
| 10 KULASIS ～もっと便利に快適に～ | 24 京都大学におけるセキュリティポリシーについて |
| 11 STUDENT RESEARCH ROOM | 25 講義・ゼミ紹介【女性研究者支援センター】 |
| 12 「全学共通科目履修相談室」を開設します。 | 26 教員免許取得を考えている新入生の皆さんへ |
| 13 平成 26 年度 TOEFL ITP の実施について | 27 京都大学総合博物館案内リーフレット |
| 14 学生便覧 2014 | 28 京都大学研究資源アーカイブ映像ステーション |
| 15 薬物のない学生生活のために | 案内リーフレット |
| | 29 地震対応マニュアル |
| | 30 全学共通教育国際学生シンポジウムの案内 |

(2) 京都大学の教育について

国際高等教育院長 北野 正雄



皆さん、こんにちは。国際高等教育院長をしております北野といたします。よろしくお願ひします。

まず、今日のガイダンスに先立ちまして 20 分ぐらい、歓迎の言葉、それから、これから頑張ってくださいという励ましの言葉を皆さんに送りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

皆さんは入学試験が大変で、ついこの間まで試験、試験に追われて大変だったと思います。それが終わったという意味で、入学おめでとうござい

ます。きっとほっとしていると思います。しかし、これからが本番で、大学で勉強するために皆さん京都大学に入ったわけだから、頑張っているいろいろなことを学んでいってほしいと思っています。あんまりのんびりはしてられないということですね。

まず、京都大学の宣伝を少ししておきたいと思います。大学は日本の中にたくさんありますし、世界にもたくさんの大学がありますけれども、京都大学らしさ、皆さんが入った京都大学は一言で言えばどういふところかということをお話しします。

まず、京都大学は自由の学風を重視しています。「自由」というキーワードが冒頭に出てきます。ここに書いてありますように、まず、常識とか権威とかいふものにとらわれない自由な発想というものを大事にしています。「みんながこう言っている」あるいは「偉い人がこう言っている」のを、「じゃ、そうですか」と信じるわけではなくて、もう一回、自分で一から考えてみる、そういう個性があるということです。勉強するときでも、なぜそれが成り立っているのだろうという原理とか基礎に立ち戻って、あるいはフィールドというのは現場のことですけれども、現場に行って、本当にそれが起きているのかということをちゃんと調べる。そういうことを大事にしている教員、研究者が多いということです。

皆さん知っていると思いますけれども、ノーベル賞受賞者は日本の中でも京都大学は突出して多い。それは、今言ったような姿勢のあらわれた結果だと思われまふ。

自由の学風に関連して言えることは、ここに書いてありますように「自学自習」が大事な姿勢です。この自学自習という言葉も京都大学ができたときの初代総長が既に言っていて、京都大学の性格といいますか、あり方を最初に位置づけられたわけです。皆さんも、こういう考え方をぜひ自分の一部として取り入れていただきたいと思ひます。

京都大学には非常にたくさんの分野があつて、いろいろな研究・教育をしています。皆さんはとりあえず学部属するわけですけれども、きょうは皆さん工学部ですよね。この図の下から2つ目のところの工学部に属しているわけですけれども、ほかにもいろいろな学部があります。いろいろな分野の勉強をしています。それから、皆さんは4年間が終わったら今度は大学院に行くのですけれども、ものすごくたくさんの分野の大学院があります。工学部を卒業しても工学研究科しか行けないわけではなくて、いろいろな分野に行くことができます。

それから、右下のほうに書いてある研究所・センターというのがありますけれども、こ

れも京都大学の特徴でして、さまざまな、ここには書き切れないぐらいの研究所・センターがあって、いろいろな研究をしています。

私の所属している国際高等教育院というのは左上のほうに赤で書いてありますけれども、これは1年生、2年生の教育を担当している組織です。これは、ここに書いてある10の学部が共同的に運営している組織でして、京都大学の教養・共通教育を担当している組織です。

4年間の流れを大まかに見ていくと、下から1年、2年、3年、4年と進んでいきますけれども、入学したときは、ここに書いてあるように全学共通科目、あるいは教養科目といったものをたくさん取る。1年の前期は、ほぼ100%、全学共通科目、教養科目ということをお勉強することになります。それをお世話しているのは先ほど言いました国際高等教育院です。学年が進んでいくと徐々に学部の科目、あるいは専門科目と呼ばれているものが増えていくという流れになっています。こういうのをくさび型のカリキュラム構成といいます。昔は2年生のところですばっと切れていて、2年生までは全学共通科目、それから3年になったら学部科目というふうにすっぱり分かれていたのですが、20年ぐらい前から、くさび型のプログラムに変わっています。

皆さんが当面勉強する教養・共通教育、全学共通科目で、人によっては、そんなものは勉強してもしなくても一緒だよ、専門が大事だみたいなことを言う人がいるわけです。しかし、それは正しくなくて、ここに書いてありますように専門の下支え、あるいは人生の下支え、少し大げさですけども、そういうことをやる力になります。ですから、教養・共通教育を軽く見ないで、ぜひ一生懸命勉強していただきたいと思います。

どういう場面で必要かということは、ここに書いてあります。今はやりのグローバルという言葉がありますけれども、世界のいろいろな文化を持った人と一緒に仕事をするという場面において、やはり専門性だけではなかなかうまくいきません。この人はどういう教養を後ろに担っているかということを見られます。それから異分野の人といろいろな仕事をする上でも非常にそのことは大事ですし、社会的な難しい課題に取り組むときも狭い専門性だけでは対処することはできません。ぜひ教養を身につけていただきたいと思います。

それから、18歳のころに教養・共通教育で勉強するわけですけども、それは何歳になっても、これは私の経験ですけども、結構残っています。18歳のころに受けた授業というのはしっかり覚えています。ですから、今が非常に重要な機会だと思っていただきたいと思います。教養で習ったことというのはいつまでも残っていて、人生のいろいろな場面できっと役に立つのです。

国際高等教育院は、昔は教養部と呼ばれていた組織に相当します。去年、2013年の4月1日に、新しい組織としてスタートいたしました。京都大学全体の教養・共通教育をしっかり企画・運営していくことを目的としてつくられた組織です。現在、30人ぐらいの先生が中心となって一生懸命ここで働いています。実際の授業をやる先生方は京都大学全体から来ていますから、もっとたくさんの先生が授業を担当しています。

現在行っている作業としては、ここに書いてあるようにカリキュラム体系の見直し、整理整頓をやろうという改革に乗り出しています。今年度、皆さんのカリキュラムにも一部反映していますけれども、実際には来年度、皆さんが2年生になるときに、かなり大幅に

変わることが予定されています。

国際高等教育院の重要なミッションとしては、頭に「国際」というキーワードがついていますが、国際化の推進があります。皆さんにもうちょっと英語を得意になってもらおうというところで、いろいろな工夫をしています。英語の話は、後で金丸先生からお話があると思います。

ここからは、大学に入られたので少し勉強の仕方を変えてくださいというお願いをします。皆さんは大学に入るために今まで勉強してきたわけですが、大学での勉強というのは少しそれとは違うということをお伝えしたいと思います。

試験ということになると、覚えればよい、つまり丸暗記ということに頼りたくなるわけですが、そうではなくて、自分のところへ来たいろいろな情報、知識を体系づけるということが大学での学び方の重要なポイントです。いろいろなことが入ってきたときに、それらを整理して自分なりに形づくる、あるいは、それらを互いに関係づけて理解していくということが大切です。極端に言えば、できるだけ覚えることを減らす。覚えなくても、当然のことだというふうに理解できるというのが理想的な勉強の仕方だと思います。皆さんは工学部ですから、特に体系性が重視される分野です。そのため、覚えることをできるだけ少なくするということがポイントかと思えます。

それから、人間というのは数値目標に非常に弱くて、数値目標を掲げられるとそれに向けて頑張ってしまうという悲しい性があります。皆さんも、偏差値とか自分の成績ということに非常に興味を持って勉強してきたと思うのですが、大学に入ると今度は単位というものに何となく縛られて、単位をたくさん取ろうみたいなことで数値目標それ自身が目的になってしまうという現象が起きます。手段として設定された数値目標が目的になってしまいがちなのですが、大学での勉強は決してそのためにあるわけではないわけです。普通に見たら本末転倒と思われることがいっぱい存在しまして、例えば学生さんがよく言う言葉ですが、「問題を解いたら答えを見せてください」とか、それに対して「答えはありません」と言うとか「答えがなかったら問題を解いても仕方がないじゃないですか」とか言うわけです。だけど、世の中の問題というのは実際には答えがない、自分で答えをつくらないといけないということのほうが多いわけで、問題集の後ろに答えが準備されているのは例外的な状況なのです。それからあとは、先ほど言いましたけれども、難しい、覚えてしまえというやり方があるわけですが、それは大学での勉強としてはほとんど意味がありません。

大学での勉強は非常に難しいことが多いので、もうちょっとわかりやすく教えてよという苦情がよくあります。しかし、自学自習ということ言えば、必ずしも教え方が悪いかから理解できないという言い訳は恐らくできないはずで、ぜひ自分で頑張って、分かってという努力をしていただきたいと思えます。

今度は大学での勉強、授業の組み立て方ですが、ここに書いてあるように1日90分の授業が5コマあります。それが月曜から金曜まで5日間あって、コマ数から言うと5×5の25コマというふうに授業は構成されています。学期は前期と後期に分かれて、2学期制をとっています。1学期間は15週プラス試験週ということで約4カ月、授業を受けるということになります。皆さん、高校までは時間割というと、びっしり朝から晩まで埋まっているのが当たり前だと思うかもしれませんが、大学ではそうではあり

ません。各自の時間割は虫食いになっていて、必ずしも全部続けて授業に出る必要はなく、半分強ぐらい埋まっているのが普通の状況です。1週間に15コマぐらい埋まっているのが普通の状況です。

何が大切かといいますと、大学での授業というのは90分の授業に出て、それで終わりではないのです。その2倍とか3倍ぐらいの時間、自分で勉強してください。90分の授業を受けたら少なくとも倍、180分ぐらいの自習、予習・復習をしてくださいということになっています。高校では授業の中で演習問題を解く時間が確保されていますが、大学の場合は授業時間に問題演習はやりません。それは全部自分で時間をつくってやってくださいというスタンスですので、ぜひ自学自習の時間を設けていただきたい。さっき言ったように、時間割を全て埋めてしまったらどうしようもないわけです。1日5コマ分を、その何倍の時間も家へ帰ってから勉強する時間はあるはずがないので、ぜひ隙間をあけるということを心がけていただきたいと思います。

大学では、時間割の組み方というのは、やはりそれぞれの個性で、隣の人と同じ時間割ではないのです。一人一人違う時間割を持っている。各自が自由に時間割を組めるということになっています。そのことをぜひ認識していただきたい。

自由に時間割をつくるとすると、ある人はほとんど授業を取らなかつたり、ある人はいっぱい詰めたりということになるので、単位数というものが最低限の保障ということになります。1コマの授業を半年、15週受けると2単位という単位が得られます。この2単位というものを積み上げて、4年間で130単位を取ることが求められています。130という数値は学部等により少しは変わりますが、大体130単位ぐらいということになります。いきなり130と言うと大変多いような気がするかもしれませんが、先ほども言いましたように、着実に週に15コマぐらい取っていれば必ず130には到達できます。焦る必要はありません。

それから、この時間割は、学期が始まる場所で必ず事前登録するということになっています。つまり学期が始まる時に確定して、それで半年その時間割でやるということです。履修登録という作業が必要ですので、これは後ほど事務のほうからご説明いたします。

それから、履修制限ということもありまして、1週間に余りたくさん授業を取らないように、キャップ制ということで時間数に制約がかかっています。それは学科とか学部によって違うのでここでは詳しくは言いませんけれども、授業を詰め過ぎて自滅するということがないように配慮されています。

その件に関しまして、データを使って少し説明をします。これは横軸が何科目登録したかという数値です。横は9から22までありますけれども、1日3コマというのは3コマ×5で15コマというのが、先ほども言いましたように標準的な値です。縦軸は今度、これだけ登録した人たちが何コマ分の授業で単位が取れたかという単位修得科目数です。数字がパラパラ入っていますけれども、これは何人の人がそうであったかという数値です。これは130人定員の、ある学科の、ある年のデータです。

要するに、たくさん科目を登録したらたくさん単位が取れるだろうという、この45度の線というのは希望ラインなわけですが、右のほうへ頑張っていけば行くほど、そこには人がいない、そういう人がいないということで、つまり17コマとか18コマを登録しても、それだけ取れている人は誰もいないということになります。むしろたくさん取

っている人たちは、18 コマ登録して3 コマしか取れていないとか、4 コマしか取れていないとか、そういう失敗をした人がいっぱいこの辺にいるということになります。それぞれでの平均値をプロットすると、こんなふうになります。たくさん登録した人ほど、期待値として取れている科目はむしろ減ってくるという現実があります。ですから、先ほど言いましたように、14 コマとか15 コマあたりが多分最適値だということになります。このあたりはたまたま取れているラッキーな人たちなのですけれども、大半はこういうところに来て、悲しい結果になるということです。

次のデータです。横軸に、さっきと同じように、どれだけ科目を登録しているか。これは3 セメスター分なので、45 というところはさっきの15 コマ×3 で、これが標準的な値です。それよりもたくさん登録している人は平均点がすごく低い。左のほうにいる人ほど点数が高いということになります。だから、余りむやみやたらに登録しても成績がよくない。見事な負の相関が得られております。これが現実です。

それから、これはまた少し違うグラフです。皆さんこれから1年の前期が始まるのですが、1年の前期をどう過ごすかが今後を占う非常に重要なところでして、横軸は前期の科目の合格率です。何科目登録して何科目取れたかという合格率です。1 というのは全部取れたということです。縦軸は今度、3 セメスターですから2年の前期までに、全体で見たときにどれだけ合格しているかという合格率です。これを見ると今度は非常によい正の相関を示してしまっていて、1年の前期でうまくいっている人は2年の真ん中辺でもうまくいっているということを意味しています。最初に失敗した人はやっぱり失敗し続けるわけです。ですから、そういう意味で1年の前期をどう過ごすか、特に科目合格率をどう上げるかということがポイントでして、決してたくさん授業を取り過ぎないということがポイントになります。

それから、ちょっと話は変わりますが、全学共通科目はいろいろなカテゴリーに分かれていて、英語ですとか自然科学、人文社会、そのほかいろいろなタイプの授業があります。これは学科ごとに、これをどれだけ取ってくださいというガイドラインがありますから、それに従って授業を登録していただくと思います。

それから、英語の件も少しお話をしたいと思います。国際高等教育院ができて1つ重要な目玉としてやっているのは、英語を学ぶということに加えて、英語で学ぶ。つまり英語で数学を学ぶとか、英語で歴史を学ぶとかいうことができるように、英語で提供できる授業を徐々に増やしております。今年から既にそういう授業がいくつか始まっていますので、ぜひトライしていただきたいと思います。この図で上のほうは単に従来の英語の授業のことを書いています。教養・共通教育での英語はどういう考え方で行われているかということを書いてあります。これは後で金丸先生からお話がありますから省略をしたいと思います。何度も言いますが、英語でいろいろな授業を受けられますから、ぜひ自分の英語の力を試すという意味でトライしていただきたいと思います。

それから、国際化ということで、日本の若者は海外に目が向いていないと世間から文句を言われているのですけれども、ぜひ皆さん海外にも目を向けて、留学をしていただきたいと思います。2年生ぐらいで夏休みだけとか、半年だけとか、いろいろなプログラムが用意されていますので、ぜひ海外に出てみるということを考えていただきたいと思います。行って帰ってきた人にいろいろ話を聞くと、人生観も変わったと言う人が多いので、やは

り自分を変えるという意味では有効な機会かと思います。

これは英語で学ぶ全学共通科目のパンフレット、チラシですけれども、チラシはあちこちに張ってありますからぜひ見ていただきたいです。資料としてこのパンフレットがありますので、このあたりを見ていただいて、英語でどの授業を受けようかということを考えていただきたいと思います。

それから、今度は授業に対する心構えです。授業は教室に来て座っておればいいというふうに思うかもしれませんが、それはそうではなくて、ぜひ参加をしていただきたいと思います。私は教員の立場で先ほどからお話をしていますけれども、皆さんのレスポンスを見ながら話をしているつもりです。レスポンスが悪いと早く片づけて帰ろうという気持ちになるわけですし、みんなが一生懸命聞いてくれているという目線を感じると一生懸命しゃべろうということになりますから、同じ授業料を払っていても一生懸命聞いたほうがいいものが出てくる可能性があるのです。ぜひ参加していただきたい。別に、手を挙げて質問する、それもしていただいたら大変いいのですけれども、そこまでなくても、相手の話していることに興味を持って聞くということが非常に大事だと思います。

あとは、ノートをぜひとっていただきたい、それから教科書を早めを買っていただきたいということです。参考書も大学の場合は非常に大事で、教科書だけではいろいろな視点で勉強するということができないので、参考書というものをぜひ役立てていただきたいと思います。

今、不正行為というものが非常に問題になっていて、学生で言えば試験でカンニングをする、レポートを写す、そういったことがあるわけですが、それは慎んでいただきたいと思います。やはりそうやったところで自分の力には何もならないわけですし、いつまでもそういうやり方で世の中を渡っていけるはずありませんので、試験は自分で勉強してやる、レポートも自分で書く。それは基本的な姿勢ですから、そこはぜひ守っていただきたいと思います。大学でカンニングが見つかりますと、その期の成績は0に評価されますので、留年するきっかけになってしまいます。そのようなことがないようによろしくお願いいたします。

今、世の中では研究自体に対して倫理性ということが問われる事件も起きているわけですが、それは決して褒められた話ではありませんので、皆さんとしてはちゃんと正々堂々といろいろなことをやっていくという姿勢を示していただきたいと思います。

今、本を読まない、新聞を読まない大学生が多いのですが、ぜひ世の中に関心を持つという意味で、本、あるいは新聞といったものを読んでいただきたいと思います。これは少しそういうふうに普段心がけるだけでも随分違いますので、私からのお勧めということで紹介しておきます。

さて、これは最後のスライドですが、大学に来たのですから、単位を取るという非常に細かい話にとらわれずに、ぜひ自分の興味に従っていろいろな新しい知識を入れていくという姿勢を持って勉強していただきたいと思います。それから、高校まではともすれば、机にへばりついて勉強していると周りからよく勉強していると褒められたのですが、それでは今後はだめで、行動力というのがすごく大事ですから、ぜひ全身を使っているいろいろなことに挑んでいただきたいと思います。

それから、ぜひ友達をつくっていただきたいと思います。皆さんの横に座っている人は

それぞれちょっとは近い人です。道で横を歩いている人よりは近い。いろんな考え方、経験を持っているので、皆さんはチャンスの中にいるわけですから、よい友達を大学に在る間にぜひ見つけていただきたいと思います。やはり大学時代を共に過した友達というのは一生の友達で、人生のいろいろな場合で本当に助けになるものです。皆さんもこの機会にぜひいい友達をつくっていただきたいと思います。

それから、スライドには書いていませんけれども、もう1つ言うとなると、少し親から離れるということも大切かと思ひます。皆さん今まで両親の保護のもとにやってきましたのですけれども、大学生になったわけですから、少し独立して、一人前の人間になっていくのだという気構えをもつていただきたい。実際にはなかなか難しいのですけれども、自分の心持ちようとして独立ということも考えられたらいいのではないかと思ひます。

最後、一番下に書いてありますけれども、今後いろいろトラブルがあつたり質問したいことがある時は、大学では、アドバイザー制、オフィスアワー、それから事務室、相談室、その他いろいろな仕組みがありますので、遠慮なく相談に訪れていただきたいと思ひます。ひとりで悩んでいても仕方がないことが多いですから、ぜひいろいろな人の助けを借りながら勉強して、大学生活を満喫していただきたいと思ひます。

以上です。

※4月3日(木) 工学部を対象に実施したものをまとめたものである。

(3) TOEFL について

国際高等教育院附属国際学術言語教育センター准教授 金丸 敏 幸



みなさん、こんにちは（一同「こんにちは」）。やっぱり新入生は素直でいいですね。今年の4月1日に、国際高等教育院の中に私の所属する国際学術言語教育センターという組織ができました。そういう意味では私もみなさんと同じピカピカの1年生ですね。今日は、TOEFLをはじめとして、おもに英語の試験についてお話ししたいと思います。

今日の参加者は理系学部のみなさんなので、英語が何よりも大好きという人は少ないでしょうね。どちらかといえば数学や理科、物理とか化学とか、そういった科目を好きな人が多いのではないかと思います。ですが、理系のみなさんには、英語はこれから一生ついて回るものだと思ってください。

私を例に挙げれば、先週はずっとアメリカにいましたので英語を使い、戻ってきてからは、一昨日、カナダの先生が京都大学に来て講演され、夜の飲み会もその先生と英語でやりとりをしていました。今日も、ついさきほどまでアメリカのeラーニングの会社の社長さんと Google のハンドアウトというソフトで会話をしてきたところです。当然、全部英語でした。

研究の世界は世界中に散らばっていますし、日本の理系の研究所は世界でも注目されているところが多いので、世界中からいろんな人がやってきます。そのようなところでは使う言語も英語になります。これからみなさんが理系の研究者、専門家として成功しようと思えば、英語をやるしかないわけです。

さて、今から説明する TOEFL ですが、今年からみなさん1年生全員に、受験してもらうことになりました。この TOEFL については、去年、自民党議員の方の「これからは TOEFL で 80 点以上取らないと大学を卒業させるべきではない」という話が新聞に出て、それで一躍有名になりました。TOEFL は、Test of English as a Foreign Language、つまり、母語として英語を使っている人ではなくて、外国語として英語を勉強している人のための試験です。スライドに書いてあるように、大学とか大学院、おもに高等教育と言われるところですが、そこで使う英語を対象にした試験です。

もう1つ有名な試験で、TOEIC というのをみなさんは聞いたことがあると思いますが、TOEIC はおもに会社やビジネスの世界で使う英語を対象にした試験です。どういう英語を対象にするかによって試験が幾つかあるのです。じつは、TOEIC も TOEFL もアメリカの ETS という同じところが作っています。

TOEFL が扱っている英語は、もう少し詳しく言うと「学術英語」です。専門的には私たちは EAP、English for Academic Purposes と呼んでいます。さきほどの北野教育院長のお話にもありましたが、京都大学の英語も今はこの EAP を対象にしています。みなさんは今まで、いわゆる一般的な英語、挨拶や自己紹介とか、それから世界のいろいろな文化な

どを通して英語を学んできたと思いますが、大学に入ってから、みなさんが実際にこれから使っていく、たとえば論文を読んだり、海外の研究者と研究について話をしたりするときに使う、そういった英語を対象にして、これから学んでいくことになります。

TOEFL の問題を見ると、講義や大学生活、たとえば、前日の講義を休んだ大学生が教授のところへ行って、「昨日のプリントをちょっといただけませんか」みたいな話とか、成績が悪くて今期の単位が出そうにない学生さんが先生のところへ行って、「すみません。なんとか単位をくれませんか」とお願いするといった話とかが出てきます。これらはべつに日本だけのことではなくて、世界中どこでも同じようなことが起こるわけなのですね。そういった大学の中で起こり得るような問題についての会話も TOEFL の中には含まれています。社会に出るとなかなかそんな相談をすることは無いと思いますが、このように、扱う内容が非常にはっきりした試験であるということを1つ覚えておいてください。

今、講義という語が出ましたので、実際にどういう英語が出るのか、1回聞いてもらおうと思います。具体的なものを聞いてもらったほうがわかりやすいでしょうから。講義は4分ほどあります。最初にガイダンスがあって、スライドに出ている文章が前提知識として与えられます。ちょっと読んでみてください。その後、この文章に関する講義が流れます。今、スライドには「スピーキング」と書いていますが、実際には、流れた講義の内容について30秒間でまとめて1分間で説明する形式になっています。もちろん解答は英語ですよ。英語で話してくださいという問題です。ですので、みなさん実際に試験を受けた気持ちになって英語を聞いてもらって、自分の頭の中で、どういうふうに答えたらよいか考えてみてください。では、ちょっと聞いてください。

(英語)

このスライドに出ている文章を読んでください。(掲載省略)

(英語)

実際は、この後30秒間で今の内容についてまとめて、1分間英語で、どういう話だったかを説明することになります。これに答えられないとTOEFLでは点数が取れません。みなさんが、たとえば留学に行くときや、大学院入試でもTOEFLを使うところが増えていきますから、この問題が解けないといけないわけです。みなさんはセンター試験でリスニング問題を受けたと思いますが、全然レベルが違います。大学生活はこれから4年間あるので、その間に、これが解答できるように英語を勉強しなければいけません。このことについてもっと知りたい人がいたら、後でまた尋ねてください。

今、みなさんに聞いてもらったのがTOEFLのiBTという試験です。これが今のTOEFLの本当の試験で、120点満点です。それぞれ、reading、listening、speaking、writingの4技能の試験があって、1技能当たり30点、それが4つで120点という計算です。ちょっと受験料が高くて230ドル、約2万円少々です。全員コンピュータで受けることになるので、受けられるところが限られている試験でもあります。

それに対して、今回みなさんに受けてもらうのが、ITPという試験です。この試験は、昔、コンピュータで実施する前にやっていたTOEFLの試験を使った試験です。こちらはみなさんが受験したセンター試験と同じように、マークシート方式になっています。試験で測る技能もlisteningとstructure and written expression、これは文法問題ということですが、それとreadingの3技能です。これは以前に行われたTOEFLテストなので、昔

も今も TOEFL のスコアは同じようなものですよと ETS は説明しています。

iBT は各技能 30 点満点でわかりやすいのですが、ITP はちょっと得点の計算が複雑になっています。各技能は、31 点から 68 点もしくは 67 点が満点になっています。点数の出し方ですが、単純に足して合計何点というのではなくて、スライドの式を見てもらったらわかると思いますが、3 技能の点数を足したものを 3 で割って 10 を掛けています。何をやっているかすぐわかると思いますが、ようするに平均点を出しているのです。なので、TOEFL ITP の試験というのは 3 つの技能の平均点が最終スコアになります。だから、どれか 1 つだけできていてもダメで、どれか 1 つだけ出来が悪くても点数はぐっと変わることになります。

それから、TOEFL ITP と iBT は、同じ ETS がつくっていて、新しいか古いかの違いだけです。換算表も公開されています。今、スライド上で赤線を引いてあるところがありますが、これが先ほど出てきた卒業時の iBT 80 点、これは 1 つの目安になるわけですが、それに達するためには ITP で 550 点を取らないといけないことになります。

スライドにはもう 1 つ赤線が引いてあります。これは何かというと、じつは去年、みなさんの先輩に当たる今の 2 年生に試験的に受けてもらった時の平均点です。つまり、あと 50 点ぐらい足りないのです。そういうわけで、英語についてもまだまだ勉強する余地がたくさんあります。北野教育院長がお話しされたように、京大に合格したから、英語はもうばっちりだと思っている人がいるかもしれませんが、まだまだ勉強することはいっぱいあります。これからが楽しみですね。

さらに、リスニングとリーディングの点数について詳しく見てみると、リーディングは若干よくできています。みなさん、難しい入試を突破してきているだけあって、さすがによくできているわけです。ですが、リスニングに関して調べてみると、全国の他の大学生の結果と比べてまったく変わりませんでした。つまり、どういうことかということ、みなさんは英語の偏差値は高かったと思うのですが、みなさんのリスニング能力は偏差値でいうと 50 です。ここから一斉スタートです。今、どこの大学でも一生懸命英語をやっています。だから、ちょっとでもサボったりすると、あつという間に置いて行かれてしまいますので、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。まだまだ、これからです。

先ほどちょっとお話ししましたが、京都大学の英語も学術目的の英語を対象にしている、TOEFL の内容に非常に近いものを扱っています。だから、とくに TOEFL のために一生懸命勉強しなくても、ふだんの英語の授業をしっかり勉強していけば、十分に TOEFL に対応できるだけの実力がつけられるようになっていきます。それだけでなく、北野教育院長もお話しされたように、英語を学ぶだけではなくて、英語で講義を聞くことも重要になります。先ほど聞いてもらったリスニングの問題と同じように、英語の講義の内容がわかるようになれば TOEFL の試験もだんだんできるようになります。ぜひ、積極的に英語の授業も取ってください。英語の勉強だと思って取るのも 1 つの手かなと思います。

最後に、TOEFL ITP 実施のお話です。さきほどお話ししたように、今年からみなさん全員に TOEFL ITP を受験してもらうことになります。新入生全員です。1 つ注意してほしいのは、この試験を受けなかった場合、原則として後期の英語の授業が登録できないということです。なので、必ず全員受けてください。もし、受けられなかった人がいたら、4 月 25 日、一斉試験の翌週に事務まで届け出てください。べつに怒られたりはしません。

病気になったり、急用があったりして受けられない人がいると思いますので、欠席したら必ず申し出てください。そして、その指示に従って、追試を受けるなり、何なりしてもらうこととなります。

4月19日が試験日になっています。今、新入生のサークル勧誘をいろいろやっていますが、サークルの合宿などに「は～い」と返事して、行かないように気をつけてください。試験のことを知らない先輩が多いと思いますので、「4月19日はTOEFLの試験があるので行けません」と言って必ず空けておいてください。集合時間は学部によって違います。

「TOEFL ITPの実施について」という案内が資料の中に入っていますので、忘れずに確認しておいてください。裏に各クラスの受験場所と受験時間が一覧になっています。それぞれ試験開始の30分前に会場に集まってください。スライドには試験時間が14時半からと書いてありますが、これは午後の部になります。午前の部は9時半から12時半です。大体全部で4時間ぐらいの試験です。結構長いです。

持ち物ですが、学生証、それから先ほど言いましたが、マーク式になっていますので、鉛筆をかならず持ってきてください。ボールペンだと機械が反応しませんので、かならず鉛筆、もしくはシャープペンシルを用意しておいてください。あとは消しゴムですね。センター試験と同じです。受験料は、本当は4,000円ほどですが、今回、みなさんは無料で受けられます。ぜひこの機会に、自分の新しい英語、学術英語の実力というのを確認してください。

もう一度言うておきますが、試験は4月19日です。午前の部の人は9時集合と、ちょっと早いので気をつけてください。午後の部の人は14時にそれぞれ各教室に集合となっています。

あと、TOEFL ITPについて詳しく知りたい人は、ITPテストのガイド本も出ています。過去問も1つ載っていますので、どんな試験か知りたい人は見てみてください。

説明についてはこれで終わります。ありがとうございました。

※4月4日(金) 理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

(4) コンプライアンスについて

理事・副学長（学生・図書館担当） 赤松 明彦



皆さん、こんにちは。今、紹介していただいた学生担当の理事、副学長をしている赤松と申します。

これから「コンプライアンスについて」ということでお話ししますが、配付資料の中で関連するものを先に言っておきます。まず『学生便覧 2014』です。この『学生便覧』の 24 ページから 29 ページにかけて、今日お話しするようなことが書いてあります。それから、お手元の袋の中に入

っているもので、「薬物のない学生生活のために」というパンフレット。それから「自転車のルールやマナーを守って安全で美しいまちを」という、これもパンフレットです。それから、同じ自転車問題で「大学生の自転車盗被害が多発」というチラシも入っています。

学生担当の理事の仕事というのは、学生の生活全般について支援をしたり相談に応じたりすることなのですが、京都大学には、学生総合支援センターというところがあって、そこが学生支援にかかわる中心的なセンターとなっています。その中で、就職支援を行っているのが、キャリアサポートルームです。その案内資料が、「キャリアサポートルームのご案内」というタイトルのパンフレットです。学生総合支援センターには、ほかに障害学生支援ルームと、カウンセリングルームがあります。それぞれ悩みとか、あるいはいろいろな困ったこと、困難を抱えている学生の支援をするところです。

それから、私は学生担当のほかに図書館担当の理事もしています。その関連で言えば、先ほどもお話があったと思いますが、附属図書館の案内が資料として入っています。さらには留学生も担当していますので、『海外留学の手引き』という冊子が入っていますね。留学については次の土日に説明会があります。そのほか、「AIDS HANDBOOK」とか、「京都大学環境報告書」とか、あるいは「京都大学におけるセキュリティポリシーについて」というプリントが入っていますが、こういったことについても少しお話ししておきたいと思います。それから、最後に『地震対応マニュアル学生版』というのがあります。これにつきましても最後に少し触れるようにしたいと思います。

以上が、今日今からお話しすることの資料ですので、順次参考にしながら、話をお聞きください。

それで、まずコンプライアンスについてということでお話ししますが、コンプライアンスというのは、この会場には法学部でこれから学ぼうとする学生さんたちが集まっているのですから、よくご存じの言葉だと思います。法令遵守ということです。ただ、法令遵守といっても、コンプライアンスと言う限りは京都大学のコンプライアンス、要するに京都大学の学生として、学生諸君にどういふことを守ってほしいかをはっきりと知らせると同時に、京都大学として何をどのように守らせるかということ、世間にも知ってもらおうということになると思います。

さて今から、私からは、京都大学の学生として、単に法律だけではなくて、規範あるいはマナーのようなことも含めて身につけてもらいたい、あるいは当然のことながらそれを

身につけておいてほしいということを言うわけですが、一方で、京都大学には自由の学風という世に知られた校風があります。自由の学風と言っても、この自由というのは自分勝手に何をしてもよいということではありません。そのことは当然皆さんもよくわかっていることでしょう。でも、実は僕自身は、「何をしてもいい」ということだというふうに理解したいとも思うのです。ただ、何をしてもいいけれども、その場合、自分勝手にはしないでほしい。要するに他者に対して配慮しながら、あるいは思いやりを持って、他者に対する想像力を持って、自由に振る舞う、そのことが大切なのではないか。こんなふうに、おそらく京都大学の伝統の中で考えられてきたと思います。

スクリーンの右端に初代総長のよくよく知られた「自重自敬」という言葉を出してありますけれども、自らを敬う、大切にすることというのは、同時に、他者を大切にすることでもあります。口では簡単に言えますけれども、この他者に配慮することについて少しここで考えてもらいたいと思います。

つい先日、卒業式のときにあったこととお話しておきたいと思います。数人の卒業生が、京都大学の卒業式は仮装で参加する人がいるというので有名ですが、佐村河内さんの…。(会場のあちこちで笑い声)

何がおもしろいですか。今笑った人に聞いてみようか。何がおもしろいですか。……。

ですから、数人、佐村河内さんの扮装をして出席というか、座席の前のほうにはいなかったから私は見えなかったのですけれども、YouTubeには京都大学の卒業式として載っています。それに対して、今、抗議が大学に届いています。大学として、これに対してどう対処するかということは今考えているところですが、皆さんにも、この場合の差別とはどういうことなのかを考えてもらいたい。

「まさか、その格好をして歩くのが差別だと思わなかった」というふうに言えるかもしれません。誰も意図的に差別しようなんて思って過ごしていることはないと思います。ただ、自分で差別的な意図を持っていないというふうに思って話したり行動したりしても、ほかの人にとってみたら、それが差別的な意図を含んでいるというふうに見られることがあるということは、わきまえておいたほうがいい、わきまえておいてもらいたいというふうに思っています。それがつまり他者への想像力であり、他者への配慮であろう。これは最低限そうやって考えるべきことであって、笑って済ませるということではないでしょう。だから、そのことは今日の宿題ですよ。それぞれが、特に法学部の学生たちにとっては重要な事柄だと思いますから、考えてみてください。

もう少しこの話を続けたいと思います。「障害者差別解消法」というのを知っていますか。昨年6月に公布されました。正式の名前を「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」といいます。昨年の6月に公布されて、そして平成28年4月に施行される予定です。その施行が予定されていますので、日本の社会、大学も含めて、さまざまにそれに対する対応を迫られています。京都大学は国立大学法人で、国立の機関に準ずるところですので、義務的にそれに対応しなければなりません。皆さんがこうやって大学に入って、これから京都大学としての対応に、皆さんも当事者としてかかわっていくことになると言えます。

この「障害者差別解消法」に関連して、障害者権利条約という国際規約があります。2006年12月に国連の総会で採択されて、21世紀最初の国際人権法に基づいた条約と

いわれています。人権の問題というのは古くからあって、性差別とか、人種差別とか、そういった差別の問題というのは 20 世紀の中で人権の問題として取り上げられたのですけれども、障害者差別の問題というのは 21 世紀になってはじめて人権に関わる問題として理解され始めた事柄です。

現在、137 カ国の国と欧州連合が締結をしています。日本は 2007 年に署名はしたのですが、実際にこれを国会で承認したのは今年の 12 月でした。そして今年の 2 月に 141 番目の締結国によりやくなりました。

批准までなぜこんなに長くかかったかということ、一方ではもちろん理解を広めるために時間がかかったわけですが、その一方で国内法が整備されていないということで、段階的に国の法整備を行ってきた。それで、2011 年の 8 月に改正障害者基本法というのを施行して全体的な体制を整え、昨年この条約締結を承認しました。さまざまな困難があったとは思いますが、ようやく国際条約を承認し批准したということです。こういう状況で障害者差別解消法というのも昨年 6 月に公布されて、いずれ 2016 年 4 月に施行という状況の中になっています。

そして、政府は今年の 9 月に、こういった一連の条約、そして法の整備を受けて、第 3 次障害者基本計画というのを閣議決定しました。昨年 2013 年度から 2017 年度までの 5 年の間に何をやるか。そこには基本理念として、「全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現」ということを掲げています。ですから、大学も大学の中でこの理念を実現するという、その方策をさまざまに具体的に考えていくという段階になっています。ですから、バリアフリーと一口に言っても実際には、例えば図書館といっても点字の本はそんなにない。対面で読み上げてくれる人もそんなにいない。学生諸君がボランティアでいろいろ活動してくれていますので、それなりにいるのですけれども、でも、まだまだです。そういったことも含めて対応していかなければなりません。それが、今年皆さんが入って、これから進んでいく大学の置かれている状況です。ですから、せっかくこういう年に入ってきたわけですから、そのことを気にとめながら学生生活を送ってもらいたいというふうに思います。

それでは少し具体的に学生が守るべき事柄、京都大学の学生として、現状がどうであり、そして、どういうことを守ってほしいかということをお話ししていきます。

ここ（スクリーンのスライド）に「学生の不幸事」というふうに書いてありますけれども、これは全部、京都大学の学生の不幸事です。本学における平成 18 年以降の処分内容です。さまざまな事件・犯罪にかかわってしまっています。18 件の事件があって、8 人が放學処分を受けました。「放學」というのは京都大学での退學処分を言い、最も厳しい処分です。なぜ「放學」と言うかということ、帰ってこられないからです。通常、退學処分を受けた学生には、復學を認めることもあるのですが、京都大学では放學処分に付されてしまうと復學はできません。あるいは、その 1 つ前の処分として無期停學というものがありますが、12 人がその無期停學処分を受けています。京都大学は、大変厳しい処分を行ってきています。

それで、もちろんこういった処分を受けた学生は、法律によってすでに罰を受けているのですけれども、一方で大学における放學とか無期停學の処分というのは、単に法的な問題だけではなくて、大学として、要するに非常に簡単に言いますと、京都大学の学生にふ

さわしくないという判断を下された結果の処分だということが言えます。

何か犯罪を犯したとします。その結果、その者には、社会的な制裁と法律による厳罰と、さらにその上に放學・無期停學等の大学による処分があるわけです。社会的な制裁というのは、京都大学の学生ということだけでマスコミに取り上げられて、多くは実名入りの報道をされてしまいます。それによって名前が知られ、さらにはネット上でさまざまに噂され、誹謗中傷を浴び、家族にまでその被害が及んでしまうという状況です。社会的制裁という言い方とは少し違うかもしれませんが、社会的にも非常に困難な状況に追い込まれ、さらには当然のことながら法律によって罰せられ、そして大学によっても処分されるという、こういう非常に厳しい状況になりますので、自らの行動にはとにかく注意してもらいたいというふうに言わざるを得ません。

今、こんなことをお話ししていても、多分、自分たちはそんなことしないよ、関係ないわと思っているかもしれません。けれども、先ほど見たように、現実に京都大学の学生たちがそんなことをしているわけです。それは例えばお酒が入っていたり、仲間に誘われたりという、ちょっと気の迷いというか、魔が差すというか、ちょっとふだんと違った状況の中に自分を置いてしまった結果、思わずというふうなこともあるわけです。ですから、こういうことは他人事とは考えずに、十分に注意する。自分だって間違えることも魔が差すこともあるはずですから、酒を飲む、友達とつき合うというのはいいことなのですけれども、でも、そこで常に一方で自分自身を見つめている自分というものを持って、自覚を持って行動してもらいたいというふうに思います。あるいは女子学生については被害に遭うということもありますので、そのことについても注意して日々過ごしてもらいたいと思います。

京都の環境は、何となく京都は古都で、雰囲気もよくて安心かなと思うかもしれませんが、実は8番目に刑法犯の犯罪が多い。逆に言えば犯罪被害に遭う割合が高い、そういう地域です。そして何よりも、大学生が被害者である割合というのは圧倒的に京都が多い。それは京都に大学生が多いからなのですけれども、全国的に見て約2倍の被害に遭っています。こういう点から言えば、自己防衛も必要ですよということです。観光地ですから、そしてそれなりに市民や町の人も優しいですから、ついつい安心してしまってもいいかもしれませんが、実際には、少なくとも大学生が犯罪被害に遭う割合というのは、全国で一番高いという統計的な数字が出ているので、注意してください。

さて、大学にとってものすごく頭の痛い問題があります。自転車の問題です。今でも大学構内、あるいは周辺の道路を見てもわかりますように自転車の数がものすごく多いのですけれども、それなのに周りの状況を判断しないでビュンビュン飛ばしてしまう。授業に間に合わそうとして北部から吉田まで自転車ですっ飛ばしてくるという先生もおられますから、学生だけではないのですけれども、非常に危ないです。実際に接触事故も発生しています。ですから、最近は何に一度、私なんかでも百万遍とか東一条の交差点に立って、「自転車の走行マナーを守ってください」、「みんなが安心して歩けるように自転車もゆっくり、ちゃんとルールを守りながら走ってください」というようなキャンペーンをしたりもしています。要するに周りの状況を気遣って走ってくれたらいいのですけれども、ついつい周りを見ずに急に飛び出したり、あるいは高速で走ったり、あるいはよく見られるのが携帯電話で話しながら、またヘッドホンをつけながら、走る。これは京都府の罰則規

定が適用されます。ですけど、やっぱりやっちゃってしまっている。雨の中、傘を差して自転車に乗っている。信号無視、一時停止の無視、それから夜間の無灯火。京都大学の周りを無灯火で走っていると比較的好くおまわりさんに捕まりますので、これは注意しておいたほうがいいと思います。自転車の安全な乗り方については、『学生便覧 2014』の 25 ページに絵入りで詳しく説明してありますから、どうか読んでおいてください。

それから、他人の自転車に無断で乗ることもだめです。そんなことをしたらいけません。当たり前ですよ。窃盗とか占有離脱物横領罪という犯罪行為になります。しかし、これは京大のキャンパスの中で非常に高い件数で見られる犯罪の例です。ちょうど今から 5 月、6 月、7 月、この間、京都大学の構内、キャンパス内で自転車盗難の被害が発生する件数が一挙にふえます。恐らくたくさんの自転車が逆にそこにあって、しかも乗り捨てられるように、誰が使ってもいいように見えるような自転車が幾つかあって、つついといふことがあるのかもしれませんが、決して人の自転車には乗らないように。できれば自転車を持っている人は、これも呼びかけが盛んに警察などからも行われていますが、2 つ鍵をかけてください。通常の自転車の鍵のほかに、ワイヤー等のロックをつけてください。百万遍や東一条でキャンペーンが何曜日かの昼ごろに行われていますが、そのときにたまたま運よくそこを通ると、チェーンロックの鍵とかを警察の方からいただけることもあると思いますので、そういうのも利用しながら、自分で心がけて 2 つ鍵をかけるというようなこともしていただきたいと思います。

ついでに自転車以外の盗難の話もしておきますと、吉田キャンパスでも例えば講義室、研究室、あるいは食堂などで自分の持ち物がなくなってしまうということもありますので、これについても注意してください。それから、北部グラウンドでの置き引きのような被害も多発していますので、ちょうど体育の授業とかで着替え中とか、あるいは部活の練習中なんかでも、自分の持ち物については管理を十分するようにしてもらいたいと思います。

それからもう 1 つとても重要なこと、保険のことを言っておかなければなりません。不幸にして事故を起こしてしまった、あるいは事故に遭ってしまったという場合に、賠償しなければならぬときもありますし、示談交渉をしなければならぬこともあります。そういった場合、例えば一昨年、京都大学の例ではないですけども、自転車と歩行者の事故で 5,000 万円の賠償を払うことになったというケースが、近くの大学でありました。事故に遭っても、事故を起こしても、様々な負担が生じてきます。そこで、京都大学では、万が一のために原則として入学時に学生教育研究災害傷害保険（学研災）と、学研災付帯賠償責任保険（学研賠）というこの 2 つを紹介しています。例えば先生と一緒にフィールド調査に行くとか、あるいは課外活動を行うとか、あるいは通学の途中という場合もありますが、事故に遭ったとします。その場合に適用される保険制度がこれです。ですから、フィールド調査や実験に日常的にかかわる学生は、この保険に入っていないと参加を認めない学部もあります。また、もう少し広く学生生活全般をカバーする保険として大学生協などの保険もありますので、新入生諸君は、そういったものも含めて検討して、保険には必ず入っておいてもらいたいと思います。保険に入っていないと本当に万が一事故に遭った場合、あるいは事故を起こした場合、大変な負担を強いられることになりますので、ぜひこの点注意してください。

それから、留学や海外旅行の場合の保険についても注意をしておきたいと思います。海外に行く場合は、個人での保険に必ず入る。例えば大学がかかわる留学とかサマースクールの場合は大学のほうでも保険に入っていますので、二重に保障されて、現地で事故に遭った場合でも、十分な対応をしてもらうことになります。もし保険に入っていなかったら本当に高額な負担を強いられることになりますので、海外旅行の場合も必ず保険に入ってくださいということを申し上げておきたいと思います。

それからもう1つ、最近、学生が海外で事故に遭うということも起こっています。海外に行く場合は、私的な理由であっても必ず各自が所属している学部のほうに渡航届を出してください。万が一何かあった場合に、それがまず大学側として援助できる第一歩です。

ついでに言っておきますと、昔だったら、在外の例えば大使館のようなところは、長期の滞在でないと、この場所にいますという届け出をしなくてもいいと言っていたのですが、最近は、短期であってもそれぞれの現地の大使館等は対応してくれますので、旅行先に行ったら、在外公館に届け出をしておくということがいいと思います。

次に問題になるのは、飲酒の問題です。これから新入生歓迎会とか、コンパとかがあるわけですけれども、皆さんの多くが未成年だと思いますので、まず絶対飲んではいけない。当たり前のことですけれども、飲まされそうになっても断る。ただ、日本全国どこの大学でも頭を抱えている問題ですけれども、近年、大学生の飲酒による死亡事故が頻発しています。昨年も北海道大学や東京大学で死亡事故がありました。京都大学は今のところ幸いに死亡事故はないのですけれども、急性アルコール中毒になって救急車で搬送されたり、あるいはけがをしたり、そういったことはしばしば起こっています。アルコールの問題は、未成年だから関係ないと思っている人もいるかもしれませんが、今からまず注意してもらいたい。そして、未成年の間は当然のことながら飲まない。そして、飲めるようになって、むちゃな飲み方はしないで欲しいということを申し上げておきたい。飲酒の際の注意事項については、ここ（『学生便覧 2014』、26 頁）に幾つか書いてありますが、一気飲み等の危険な飲酒はしない。他人にもさせない。それから、よく知っているとは思いますが、体質的にアルコールを受けつけない人がいます。ちょっと飲んだだけで顔が赤くなったり、息苦しくなったり、呼吸ができなくなったりします。ですから、そういった人には酒を絶対勧めない。それから飲酒運転はしない。自転車とかバイクとか自動車。自動車・バイクは当然ながら、自転車も飲酒運転をしてはいけません。それから、もし万が一酔いつぶれている人を見たらというか、友人が酔いつぶれていたら、そばにいて介護するということは当然のことながら、自分たちで何ともできないと思ったら、躊躇なく救急車を呼んでもらっていいと思います。直ちに救急車を呼んでくださいということです。救急搬送された後、その病院からお目玉を食うのは私のほうで、病院から電話がかかってきて、一体京大はどんな学生の教育をしているんだ、酒の飲み方も知らんのかと言われたこともあります。どうか注意してください。

もう1つ、薬物乱用の問題。実は京都大学では以前、大麻等の薬物乱用ということで放學処分をしています。薬物乱用防止については、このパンフレット（薬物のない学生生活のために）の中に書いてありますので見ておいてください。要するに薬物の乱用というのは依存症になってしまう依存性のものです。ですから、恒常的に使ってしまうことによって精神や身体に甚大な被害を及ぼすということもありますし、幻想や妄想があらわれて、

ほかの人たちに、家族とか友人とかに対して被害を与えてしまうということもあります。まず何よりも法律では厳しく禁止されています。いや、そんなことはない。脱法ドラッグとかあるのではないかと言うかもしれませんが、脱法というのは要するに成分表示をしていないだけの話で、成分の中には違法なものも含まれていますので、脱法ドラッグで最近評判になっているものも含めて、こういったものには絶対手を出さないということ。実際には京都府内の専門的に対応している病院、例えば洛南病院がありますけれども、かなりの数、二、三割の患者さんが依存症になっていて、対策が求められているということです。脱法ドラッグというのは覚醒剤に次いで多く乱用がされていることがわかっていますので、決して身近なものでないというわけではない。その点、注意してもらいたいと思います。

さて次に話すのは、これまでのものとは少し違って、しかし最近特に深刻になってきていると思うものです。ネットワークの利用に関わるものです。ここ（スクリーンのスライド）に「サイバー犯罪の被害に遭わないために」と書いていますけれども、こんなのはある意味常識的で、パスワードを定期的に変更しましょうとか、IDパスワードや個人情報にはむやみに人に教えないとか、使用しているOSやウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしましょうなど、ごくごく一般的な事柄です。出会い系サイトには十分な警戒が必要ですよと言いながら、ワンクリックで思わずやってしまったということもあり、実際に被害が出ています。あるいはオークション取引は相手をよく確認する。これも当然のことながらそうですよね。怪しいサイトには興味本位でもアクセスしない。こういう自分で守るということとともに、一方で、思わず過激な発言を書き込んでしまったり、あるいは人を傷つけるような書き込みをしてしまうということもある。しかし、そういうことをすると人は人を傷つける可能性がある。最初に言いましたように、他者に対する配慮ということを必ず常に頭の片隅に置きながら自分の行動というものを律してもらいたいと思います。

次に、これも今の時期、入学の時期にとっても重要な事柄になりますので申し上げておきますと、カルトについてです。もちろん（スクリーンのスライドの）最初に書いてありますように思想・信教の自由というのは憲法で保障されています。ですから、基本的にはどのような信仰を持とうとも自由であるべき。それはそのとおりです。しかし、信仰しないことも自由です。ですから、信仰しないということをはっきりさせる。もちろん自分自身の信仰を持つということも含めて、他のつまらない勧誘とか嫌な誘いに対しては拒絶するという、それもまた自由であるということは理解しておいてもらいたいと思います。

ただ、残念ながら、いろんな形で勧誘が大学のキャンパスの中でも行われています。多くの場合は何か違った形で、友達をつくるというような例えばサークルへの勧誘とか、あるいはアンケート調査などといって声をかけてきます。もちろん通常のサークルがこういうことをしていることもあるので、一概にアンケート調査されたからといって怪しいとかということはありません。ただ、アンケート調査というのは個人情報を相手に伝えることです。自分の名前や住所、電話番号を一旦伝えてしまうと、相手側にその情報をさまざまに利用されるということになってしまうわけです。だから、そこは本当に十分に注意しながら、たとえどんなによさそうに見えるサークルでも、最初からアンケート調査に自分の電話番号や名前、住所を書くことはしない方がよいだろうと思います。また、いろんな話

題で先輩面して、うまいこと話を持ってくるということもあります。友人をつくるとか、あるいは自己啓発とか、自分を変えてみないかとか、新しい生き方を探してみないかとか、さまざまな言い方でセミナーとか合宿への参加を呼びかけるということもありますし、大学のそばにも合宿所のようなところがあって、そこへ連れて行くということもありますので、その勧誘には乗らないようにということです。そして、おかしいと思ったら勇気を出して断ることで、断っても相手は、断られることに慣れていまして、問題はありません。

特に、勧誘時の団体名や活動説明と、実際の団体名や活動実態が違うサークルは要注意です。活動している形とかあるいは名称と実際の例えば本部の名称とかが違っているということもあります。そういったもので何かおかしいと思って気がついて、だけど個人情報を渡してしまった、どうしたらいいかなというときには、友人、家族、そして大学にすぐに相談してください。吉田の時計台の左側に赤レンガの建物があり、その中に学務部がありますので、そこに相談に来てもらってもいいです。ちゃんと対応します。相手のサークルなり団体に対しても注意をするようなこともしますので、間違ってしまったかなと思ったら、相談しに来てください。そして、もし入ってしまうとその後いろんなアクションがありますので、そういった場合でも相談してもらったら対応します。特にこの4月、5月は新入生に対して勧誘活動が行われます。日本全国の各大学で、今、具体的にどういう活動が行われているかということを一情報共有して、さまざまに行われていることを把握しています。京都大学でも時に、問題ある団体の活動が行われることがありますので、注意してもらいたいと思います。

以上、特に注意していただきたい事柄というのを述べてきました。そして、今お話ししたようなことは『学生便覧』や、本日の配布資料のチラシ等を書いてありますので、確認して読んでみてください。それからまた、何か困ったことがあったら、先ほどから言っています学生総合支援センターというところに来ていただいて相談してください。あるいは各学部の窓口でも相談を受け付けています。

そして最後になりますが、やっぱりこれは気になってしょうがない大変重要なこと。特に京都に住んでいると心配になることを、お話ししておきます。学生用の『地震対応マニュアル』というのがお手元にあります。その1ページ目をめくってもらいますと、「地震に備えて」というふうに書いてあります。

ちょっと読んでおきますと、「1995年以降わが国は最大震度7（気象庁発表）を記録する地震を3度経験している。また、これらの他に最大震度6強を記録した地震も、兵庫県南部地震から東北地方太平洋沖地震までの16年間で7回発生しており（東北地方太平洋沖地震というのは東日本大震災のことです）、最大震度6強以上の地震は平均すると2年に1回全国のどこかで発生していることになる。近畿地方は早ければ2030年ごろまでに発生が予想されている東南海・南海地震との関連で、現在を含めて2050年ごろまでは地震の活動期に入っているとも言われている。例えば、京都市が作成している“花折断層による被害想定”によると吉田キャンパスは最大震度が6強又は7になると想定されている」。

京大のこのあたりは花折断層という断層が走っていて、吉田神社の階段のあたりで見えていますよという説明になるのですけれども、京都大学としては本当に心配な事柄です。

心配な事柄ですから、学生諸君には常に注意喚起を行っていますし、そしてそれぞれの対応ということも、恐らく今年は避難訓練のようなことを学生対象にも行うと思います。あるいは最近、メールによる安否確認というのが実験的に行われました。ですから、安否確認というか、メールが届いて、一応それに返送する形で安否確認を行うというシステムは京都大学としては学生諸君に対しても、職員に対しても、教員に対してもつくっています。あるいはホームページに掲げて安否確認してくださいというシステムも行っていますので、そういう点では少しずつ対応がなされています。だけど、何よりも一度、避難訓練のようなことが多分今年は行われるのだと思いますので、そのときには皆さんも参加して、あるいは自分自身で自分の身を守るということを考えながら対応していただきたいと思います。

以上、学生担当からの話でした。どうも長い時間聞いてくださってありがとうございました。

※4月2日(水) 総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部を対象に実施したものをまとめたものである。



京都大学へようこそ

- 入学おめでとうございます

ほっとする間もなく

2

大学生活が始まります

- これからが本番

がんばりましょう！

3

京都大学の個性

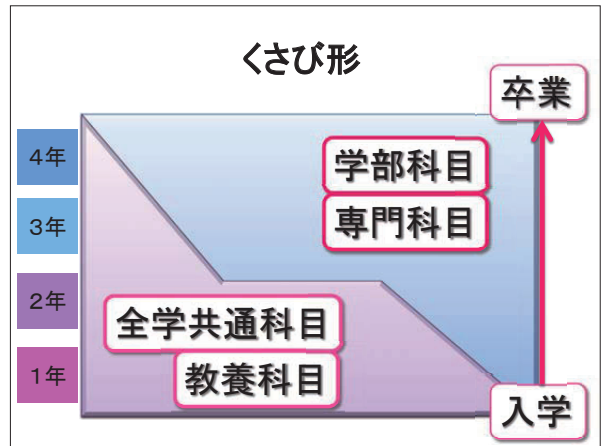
- 自由の学風
 - 常識や権威にとらわれない自由な発想を重視
 - 原理や基礎、フィールドに関心を寄せる研究者が多い
 - 結果としてノーベル賞受賞者を輩出
- 自学自習

「大学生は自重自敬、自立独立を期すべく、したがって指導にあたっては細大注入主義は採らぬところであり、自得自発の誘導に努めたい。」
 (木下初代総長)

4

京都大学の教育組織

国際高等教育院	大学院																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #4b0082; color: white;">学部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>総合人間学部</td></tr> <tr><td>文学部</td></tr> <tr><td>教育学部</td></tr> <tr><td>法学部</td></tr> <tr><td>経済学部</td></tr> <tr><td>理学部</td></tr> <tr><td>医学部</td></tr> <tr><td>薬学部</td></tr> <tr><td>工学部</td></tr> <tr><td>農学部</td></tr> </tbody> </table>	学部	総合人間学部	文学部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	薬学部	工学部	農学部	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>文学研究科</td></tr> <tr><td>教育学研究科</td></tr> <tr><td>法学研究科</td></tr> <tr><td>経済学研究科</td></tr> <tr><td>理学研究科</td></tr> <tr><td>医学研究科</td></tr> <tr><td>薬学研究科</td></tr> <tr><td>工学研究科</td></tr> <tr><td>農学研究科</td></tr> <tr><td>人間・福祉学研究科</td></tr> <tr><td>エネルギー科学研究科</td></tr> <tr><td>アジア・アフリカ地域研究研究科</td></tr> <tr><td>情報学研究科</td></tr> <tr><td>生命科学研究科</td></tr> <tr><td>地球環境学座</td></tr> <tr><td>総合生命学座</td></tr> <tr><td>公共政策連携研究部</td></tr> <tr><td>経営管理研究部</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; background-color: #4b0082; color: white; padding: 2px;">研究所・センター</p>	文学研究科	教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	理学研究科	医学研究科	薬学研究科	工学研究科	農学研究科	人間・福祉学研究科	エネルギー科学研究科	アジア・アフリカ地域研究研究科	情報学研究科	生命科学研究科	地球環境学座	総合生命学座	公共政策連携研究部	経営管理研究部
学部																														
総合人間学部																														
文学部																														
教育学部																														
法学部																														
経済学部																														
理学部																														
医学部																														
薬学部																														
工学部																														
農学部																														
文学研究科																														
教育学研究科																														
法学研究科																														
経済学研究科																														
理学研究科																														
医学研究科																														
薬学研究科																														
工学研究科																														
農学研究科																														
人間・福祉学研究科																														
エネルギー科学研究科																														
アジア・アフリカ地域研究研究科																														
情報学研究科																														
生命科学研究科																														
地球環境学座																														
総合生命学座																														
公共政策連携研究部																														
経営管理研究部																														



教養教育の重要性

- 専門性や人生を**下支えする力**
 - グローバルに活躍する
 - 異分野の人と協力する
 - さまざまな社会的課題に取り組む
- 効果が長く持続
 - 何歳になっても、はっきり印象に残っている
 - 専門で習ったことは身体に溶け込んでしまう
 - 教養で習ったことは、よい意味での「違和感」として、いつまでも残る

7

国際高等教育院

- 教養・共通教育を担当する全学組織
 - 2013年4月1日 発足
 - 高等教育研究開発推進機構を継承
 - 専任教員(約30名)が企画・運営
 - 全学の教員が科目担当
- カリキュラム体系の見直し
 - 見通しのよいカリキュラム編成に、今年度のカリキュラムに一部反映
- 国際化の推進
 - 英語による科目提供の充実

8

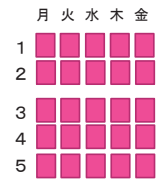
大学での勉強のすすめ方

- 何より、**学び方を見直そう**
 - 丸暗記ではなく、知識を体系づける
 - 個々の事項より、背景にある概念を見抜く
 - 結果より過程を重視
 - 学び方自身を自分で創り出す
- 勉強は**単位**や**成績**のためにあるのではない
 - 点数(競争)主義の暗示
 - 多くの**本末転倒**が跋扈
 - 答えが準備されていない問題は解いても意味がない
 - むずかしい概念は暗記で何とかする
 - 理解できないのは教え方が悪いからだ

9

大学での授業と単位

- 学期:セメスター制 (前期、後期)
- 授業:講義型の授業は通常、週1回、1回90分、15週(+試験)、2単位
- 学修時間:1単位は45時間
2単位なら90時間
講義15回だと時間が足りない?
- 残りは自学自習の時間
 - 授業時間の倍の時間の**予習復習**



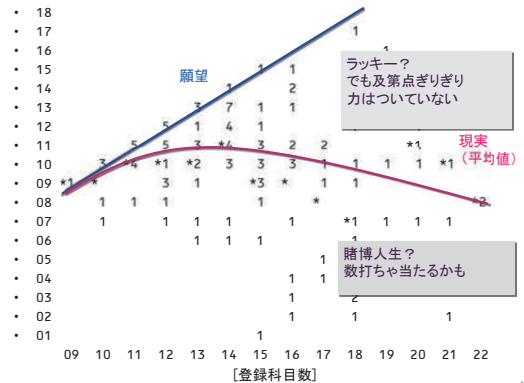
10

科目選択について

- 大学では科目の選択に大きな自由度
 - 各自が自由に時間割が組める
 - 単位数による最低保証
 - 1コマ(90分)、半年(15週)の講義科目は2単位
 - 3年終了までに約120単位 (卒業には約130単位)
- 履修科目は半期ごとに事前登録
 - 1日5コマ (1週25コマ)の枠
 - 履修制限(週あたりのコマ数/単位数)
 - 自学自習の時間を確保するためです。
 - 1日3コマ程度 4年かけて、しっかり勉強する

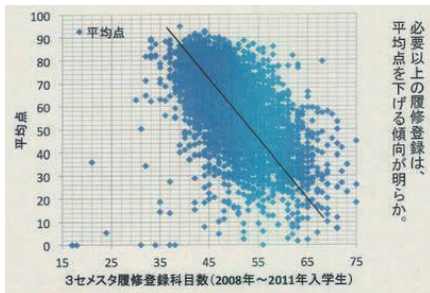
11

[取得科目数]



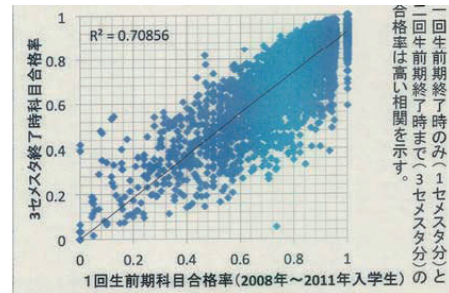
12

登録科目数と平均点



必要以上の履修登録は、平均点を下げる傾向が明らか。

1回生前期の重要性



一回生前期終了時のみ(1セメスタ分)と二回生前期終了時まで(3セメスタ分)の合格率は高い相関を示す。

科目群

- 英語、初修外国語
 - クラス指定
- 自然・応用科学系科目
 - 理系学部は学部・学科ごとに卒業要件を確認、履修者の多い科目はクラス指定
 - 文系学部向きの科目も
- 人文・社会系科目
- 現代社会適応科目、拡大科目
- ポケットゼミ、基礎ゼミナール
 - 大学らしい少人数での学習

15

「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」へ

- 大学では「学術目的の英語」を教育します。
 - 大学で学ぶための英語の教育です。
- 英語を実際に運用する能力を求めています。
 - 読む、書く、聞く、話す、の4技能の教育。
 - TOFEL ITP を全員に受けてもらいます。
- 外国人教員による**英語での科目**を提供
 - 「英語で学ぶ」機会を提供します。ぜひトライを!
- 交換留学の機会もあります。
 - 早期に準備を始めることが大事です。

16



17

授業にむけて

- 授業は「出るもの」ではなく「参加するもの」
 - 後方に座って「テレビ」を見るように講義を眺めている学生が多い
- ノートをつくる
 - その場で完成しない場合は後で補う
 - できればA4サイズ
 - 余白をとって、自分の考えや計算を書く
- 教科書は初回の授業までに入手する
 - 科目の全体像を早い機会に眺めておく

18

参考書のすすめ

- 教科書は初回の授業までに入手
 - 内容を眺めておく
- 自分にとって重要な科目については参考書を最低1冊は入手する
 - シラバスなどを参考に
 - 授業、教科書と自分の考え方の間のギャップを埋めてくれる本を選ぶ
(自分に近い理解の仕方をしている本に出会う)
- 使った教科書、参考書は財産として自分の本棚に...後日、必ず役に立つ



19

試験やレポートの不正

- 「試験でのカンニング」や「レポートでの剽窃(ひょうせつ、コピー)」は不正行為として厳しく処罰されます。
 - 学習成果の適正な評価を得ることに反します
- 試験だけでなく学術活動全般に通じること、学術など、知識を創出する活動では
 - 先人の創出した知識に対して敬意ある態度が求められます。
 - 自分の貢献を明らかにすること、それに責任ある態度を持つことも求められます。

20

本と新聞を読もう

- 少しずつでも本を読む 人生の友
 - 書評などを参考に気に入った本を選ぶ
 - 「書評」、「100冊」で検索
 - Kindle や iPad で英語のコンテンツを気軽に
 - 暇なときには本屋、図書館、古本屋を徘徊する
 - 自分の本棚を作ろう(脳の外部記憶装置)
- 新聞を眺める
 - トップ記事だけでなく、経済、文化、コラムなども
 - オンライン版も便利



21

いざ出発!

- 単位追及型ではなく、興味駆動型の勉強を
- 行動的に
 - 講義や机だけが勉強の場ではない
 - 頭だけでなく手足も参加させる
- 友達をつくろう / 先生に話しかけよう
- 大学のスタッフは、みなさんの勉学をサポートするため、さまざまな活動を展開し頑張っています
- 質問や相談は気軽に
アドバイザー、オフィスアワー、学部学科事務室、相談室、...

22





TOEFLを取り巻く状況

世界レベルの教育・研究を担う大学を30程度指定し、その学生の卒業要件を**TOEFL iBT 90点相当とする**とともに、集中的な支援によりグローバルに活躍する人材を年10万人養成

平成25年4月8日 自由民主党 教育再生実行本部 遠藤議員提出資料 p.3
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikuseisei/dai6/siryous.pdf>

この提言と前後して、文部科学省も受験英語から実用英語への転換を提案: TOEFL iBT の平均点 **69 → 80**

平成25年3月15日 第4回産業競争力会議 下村文科省大臣提出資料 p.4
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizosaisei/skkkaigi/dai4/siryou7.pdf>

TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

TOEFLテストとは

TOEFL: Test of English as a Foreign Language

- 英語を母語としない人が対象
- 大学生活に必要な英語力を測定
- アメリカのETSが作成

TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

TOEFLの扱う英語

対象となる英語: **学術英語 (EAP: English for Academic Purposes)**
→ 「大学」での学びを強く意識したテスト

講義

- 内容の再構成
- 論理的展開
- 学術語彙

大学生活

- 意図の理解
- 問題解決
- 口語表現

TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

TOEFLの種類

TOEFL iBT	TOEFL ITP
● Internet-based Test	● Institutional Testing Program
● 受験料: \$230(約2万円)	● 受験料: 4,000円程度
● 試験内容: Reading, Listening, Speaking, Writing	● 試験内容: Listening, Structure and Written Expression, Reading

↔
スコアに強い相関あり

TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

TOEFL ITPのスコア

セクションごとのスコア

セクション	得点
リスニング	31~68
文法・表現	31~68
リーディング	31~67
合計	310~677

合計点の計算式
 $(リスニング + 文法・表現 + リーディング) \div 3 \times 10$

TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

TOEFL ITPとiBTのスコア比較

TOEFL ITP	TOEFL iBT
640~677	111~120
590~637	96~110
550~587	79~95
513~547	65~78
477~510	53~64
437~473	41~52
397~433	30~40
347~393	19~29
310~343	9~18
310	0~8

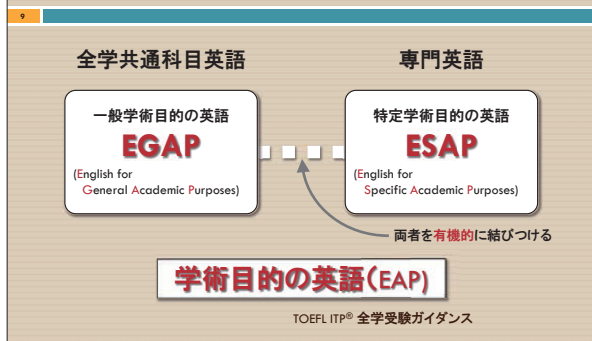
TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

リスニングとリーディングの比較

リスニング		リーディング	
TOEFL ITP	TOEFL iBT	TOEFL ITP	TOEFL iBT
65~68	29~30	64~67	28~30
60~64	26~28	59~63	26~28
56~59	22~25	56~58	21~24
53~55	18~21	52~55	17~20
50~52	15~17	48~51	14~16
47~49	12~14	44~47	11~13
44~46	9~11	40~43	8~10
40~43	5~7	34~39	5~7
34~39	1~4	31~33	1~4
31~33	0~1	TOEFL 310	0

TOEFL ITP® 全学受験ガイドンス

京大の英語: 学術研究に資する英語



TOEFL ITP全学試験の実施

- 10
- 対象者: 英語を履修する**すべての新入生**
 - 不受験の場合, 後期以降は履修できません!
 - 受験できなかった場合は, **4月25日**までに「全学共通科目学生窓口」まで申し出ること!
- TOEFL ITP® 全学受験ガイダンス

試験日時

11

4月19日(土)
14:00集合(時間厳守)
試験時間 14:30~17:30

※試験室一覧で自分の受験する教室を
事前に確認しておいてください!

TOEFL ITP® 全学受験ガイダンス

持ち物

- 12
- 学生証
 - HBの鉛筆(シャープペン)
 - 消しゴム
- センター試験と同じ, マークシートでの解答
- TOEFL ITP® 全学受験ガイダンス

コンプライアンスについて

平成26年度京都大学 初年次教育(全学共通教育に係る新入生ガイダンス)

平成26年4月2日(水)～4月4日(金)
15:15～16:00(吉田南4号館)

1. 自由と責任について

- 本学の特徴の一つに「自由の学風」がある。「自由」とは、自分勝手に何をしてもよいということではありません。
- 社会規範の遵守、行動責任、他人の尊重が重要。

社会的規範遵守

自ら判断し、自らの行動に責任を負う

他人の尊重(人との関わり方や意見交換)

初代総長 木下廣次先生の揮毫

2. 学生の不祥事

- 近年、大学生による犯罪が新聞やテレビでたびたび報道されているように、本学でも学生による事件が発生しています。

※ 記載省略

- 犯罪行為は、法律により厳罰に処せられるだけでなく、新聞・テレビ等で大きく取り上げられるなど、社会的制裁を受けるうえ、大学においても**放学**や**無期停学**といった厳しい処分が行われます。

○京都では、大学生が犯罪被害に遭う割合が全国で一番高くなっています

【全国の実態】 出典:平成25年警察白書統計資料

都道府県別	刑法定罪件数(件)
1 大阪府	16.93
2 愛知県	14.45
3 福岡県	14.31
4 東京都	13.57
5 兵庫県	13.57
6 千葉県	13.14
7 埼玉県	13.03
8 京都府	12.93
9 茨城県	12.46
10 岐阜県	11.87

【京都府の実態】 出典:京都府警察庁 統計資料-刑法定罪件数

犯罪件数のうち**大学生が被害者である割合**

京都府

10.0%

全国

4.8%

↓

京都府:全国の約2倍 **ワースト1位**

3. 自転車の利用について

- 大学構内や周辺道路では、自転車による自分勝手に危険な行為が多く見られ、実際に接触事故も発生しています。自転車の走行マナーについては、これまでも繰り返し注意喚起を行っていますが、依然として、以下のような危険な行為により、**接触事故**や**衝突事故**が発生しています。

【危険行為】

- ①建物や門の陰からの急な飛び出し
- ②歩道の高速走行・並列走行・二人乗り
- ③運転中の携帯電話・ヘッドホン・傘の使用
- ④信号無視・一時不停止
- ⑤夜間の無灯火
- ⑥車道での逆走

- 自転車であっても、高速走行中に歩行者や自転車同士で接触すれば、大怪我をしたり、死亡に至る場合もあります。使い方によっては、危険な乗り物になることを、しっかり認識し、自転車安全利用五則を守りましょう。

【自転車安全利用五則】

- ①車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - ・飲酒運転禁止
 - ・二人乗り禁止
 - ・並進は禁止
 - ・夜間はライトを点灯
 - ・信号を守る
 - ・交差点での一時停止と安全確認
- ⑤子供はヘルメット着用

- 自転車の不正使用は法により厳しく罰せられる場合があります。たかが自転車とは考えず、取扱いには十分注意してください。

○自転車のルールと主な罰則

※原則、自転車による歩道の通行はできません。

【3ヵ月以下の懲役又は5万円以下の罰金】

歩道を通行できる場合

- ・「自転車及び歩行者専用」の標識
- ・13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者、身体の不自由な人が運転しているとき
- ・車道又は交通の状況により、通行の安全を確保するためにやむを得ないと認められる場合


京都大学

京都府道路交通規則の一部改正について

平成25年11月1日から、自転車運転中の次の行為に対し、罰則規定が適用されます。

- ① 携帯電話等を使用しながら自転車を運転 (5万円以下の罰金)
- ② イヤホン、ヘッドホン等で音楽等を聞きながら運転 (5万円以下の罰金)

危ない!



○自転車の盗難に注意してください!

平成25年の京都大学構内における月別自転車盗被害発生件数

年月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成25年	10	12	10	9	25	19	14	14	7	13	10	6	149
平成24年	12	4	4	13	20	13	17	10	6	13	8	7	127
対比	-2	+8	+6	-4	+5	+6	-3	+4	+1	0	+2	-1	+22

学内での自転車の盗難が多発
駐輪する際は、わずかな時間であっても**必ず施錠**してください



固定の鍵に加え、ワイヤー錠等でロックすることが望ましい(2重ロック)

- 自転車とはいえ、事故を起こせば、死亡や大怪我に繋がります。軽い気持ちでの行動が、金銭的な損失のみならず、他人の人生や自分の人生を台無しにしてしまうことにもなりかねません。

過去、自転車と歩行者の事故により5,000万円という高額賠償を支払うこととなったケースもありますので賠償保険には必ず加入しましょう。

【賠償例】
平成14年に無灯火の自転車が歩行者に衝突し、重い障害を負った事故では、5,000万円もの高額な賠償金を支払うことになった。

<学生教育研究災害傷害保険:学研災>【平成25年度加入率(新入生):73%】
<学研災付帯賠償責任保険 :学研賠>【平成25年度加入率(新入生):73%】
学研災・学研賠は、学生の教育・研究活動中、課外活動中、通学の事故により被った傷害又は相手に与えた損害に適用される保険制度です。

※京都大学では原則として入学時に全員加入することになっています。

4. 飲酒による急性アルコール中毒について

- 新入生歓迎の行事やコンパなどの集まりにおいて、アルコールが出される機会がありますが、近年、大学生の飲酒による死亡事故が度々発生しています。

短時間の大量の飲酒は急性アルコール中毒を招き、死に至る場合もあります。

<急性アルコール中毒による大学生の死亡事故>

(参考例:全国)2010年~2013年 計12件


- ・大学2年男性 死亡日: 2013年7月20日
- ・大学1年男性★未成年 死亡日: 2013年7月8日
- ・大学生男性 死亡日: 2013年2月5日
- ・大学3年男性 死亡日: 2013年1月8日
- ・大学2年男性 死亡日: 2012年7月28日
- ・大学生男性 死亡日: 2012年6月28日
- ・大学1年男性★未成年 死亡日: 2012年5月24日
- ・大学2年男性 死亡日: 2012年3月15日
- ・大学1年男性 死亡日: 2012年3月4日
- ・大学1年女性★未成年 死亡日: 2010年11月26日
- ・大学1年男性 死亡日: 2010年5月16日
- ・大学1年男性★未成年 死亡日: 2010年3月14日

○未成年者飲酒禁止法について
わが国は大正11年に制定された未成年者飲酒禁止法があります。

・条文には、「満二十年ニ至ラサル者ハ酒類ヲ飲用スルコトヲ得ズ」とあり、未成年者の飲酒は法により禁止されています。
(未成年者へ酒類を販売した営業者等に対しては罰金や料金が科せられます。)

○飲酒に当たっては、次の点を厳守してください。

厳守



- ① 未成年者の飲酒は厳禁であり、勧められても飲まない。
- ② 成年者でも、イッキ飲み等の危険な飲酒はしない、他人にさせない。
- ③ 体質的にアルコールを受け付けけない人に飲酒を勧めない。
- ④ 飲酒したら、自動車・バイク・自転車の運転をしない。
- ⑤ 万が一、酔いつぶれた者が出た場合は、一人にしないで責任をもって介抱(衣服を緩め、横向きに寝かす等)すると、名前を呼んだら身体をゆすっても反応せず、大きないびきや呼吸を時々かきしないなど、おかしいと思ったら、直ちに救急車を呼ぶこと。

本当にあったこわい飲み会




5. 大麻等の薬物乱用の防止

- 大麻や覚せい剤等の禁止薬物の乱用は、本人の精神と身体に悪影響を及ぼし、さらには友人や家族関係の崩壊にもつながるなど、本人だけでなく、社会全体に計り知れない害悪をもたらします。

<以下のような影響があります。>

- ① 本人の精神や身体に悪影響を及ぼすこと
- ② 薬物を自分の意志では止められなくなる
- ③ 幻想や妄想が表れ、重大犯罪を引き起こすこと
- ④ 友人や家族関係が崩壊すること
- ⑤ 法律で厳しく禁止されており、厳罰をうけること



近年「合法ハーブ」と称した違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)の乱用が引き起こると考えられる事件や死亡事故が発生するなど極めて憂慮すべき状況にあります。

○薬物乱用のない学生生活を!

薬物は社会をこわす!

健康の問題

- ・性格変化
- ・精神障害
- ・身体的障害

家庭の問題

- ・家庭内暴力
- ・家族崩壊
- ・家族への心身への負担

対人関係の問題

- ・友人知人の喪失
- ・孤立

学内生活の問題

- ・学業不振
- ・学費不満足
- ・犯罪の多発
- ・薬物汚染
- ・犯罪の多発

○薬物を取り締まる法律(最高刑)

- ・持っているだけでも罰せられます。
- ・懲役刑など厳しく罰せられます。

シンナー等
覚せい剤
懲役1年

覚せい剤
懲役10年

MDMA
懲役7年

大麻
懲役5年

違法ドラッグ
(脱法ドラッグ)
懲役5年

コカイン
懲役7年

おへん
懲役7年

ヘロイン
懲役10年

6. ネットワークシステムの利用について

- 大学生になると、これまで以上にコンピュータネットワークを利用する機会が多くなると思われるが、基本的な安全対策と倫理規範の遵守に十分留意すること。

インターネット上の誹謗・中傷は名誉毀損罪になり、法により厳しく罰せられます。

○サイバー犯罪に被害に遭わないために

出典：財団法人 社会安全研究財団HP

- ①パスワードは、容易に推測できるものを避け、定期的に変更しよう。
- ②ID・パスワードや個人情報はむやみに入力したり、他人に教えないようにしましょう。
- ③使用しているOSやウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしましょう。
- ④出会い系サイトには十分な警戒が必要です。また、18歳未満の人は利用できません。
- ⑤オークション取引は、相手をよく確認し、代金着払いなどの安全な方法を使用しましょう。
- ⑥怪しいサイトには興味本位でもアクセスしないようにしましょう。

17

7. カルトについて

- 信教、思想の自由は憲法で保障されています。それらは自由であるべき。
- 他方でそのことを逆手に取り、世の中には嘘や違法行為を勝手な解釈で「よし」とする反社会的なカルト団体も存在。
- カルト団体の勧誘にまつわるトラブルも発生しており、本学においても、執拗な勧誘を受けたとする被害報告があるので十分に注意。

<勧誘の手口>

- ①サークルへの勧誘やアンケート調査などと言って声を掛ける。
- ②世間話や趣味などの話題から親しくなり、住所や電話番号などの個人情報を聞き出す。
- ③セミナーや合宿に参加するようにしつこく勧める。

18

<カルト団体に入会しないために>

- ①勧誘時の団体名や活動説明と実際の団体名や活動実態が違うサークルは要注意。
- ②おかしいと思ったら勇気を出して断る。勧誘者は良い人なので断ると傷つけてしまうと考えなくてよい。相手は何人にも断られ続けているので、断っても問題ない。
- ③友人や家族、大学にすぐに相談する。
- ④情報操作・情報規制をされたらすぐ逃げる。

※特に新入生勧誘時期である4月、5月は注意してください。

19



20

Ⅲ. 調査の概要

(1) 質問項目

<p>あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください</p> <p>1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？</p> <p>2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育として どんなことを学びたいと思いますか？</p> <p>本日のガイダンスについての感想（内容、時間、その他）を聞かせてください。</p>
--

(2) 実施方法

平成26年4月2日（水）～4日（金）の3日間に、国際高等教育院が実施した新入生ガイダンスの際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,838名（提出率95%）の提出があった。このアンケートの内容は、2回生進級時に行う2回生進級時アンケートの際に各自に通知し、自分の入学当時の抱負、期待を振り返ってもらうこととしている。

学部・学科		在籍者数	提出者数	提出率
総合人間学部		124	117	94.4%
文学部		229	222	96.9%
教育学部		62	58	93.5%
法学部		335	308	91.9%
経済学部		253	232	91.7%
理学部		315	303	96.2%
医学部	医学科	111	97	87.4%
	人間健康科学科	153	151	98.7%
薬学部	薬科学科	52	52	100.0%
	薬学科	31	31	100.0%
工学部	地球工学科	192	186	96.9%
	建築学科	85	80	94.1%
	物理工学科	243	223	91.8%
	電気電子工学科	137	134	97.8%
	工業化学科	247	236	95.5%
	情報学科	95	91	95.8%
農学部	資源生物科学科	97	93	95.9%
	応用生命科学科	52	51	98.1%
	地域環境工学科	41	41	100.0%
	食料・環境経済学科	35	35	100.0%
	森林科学科	59	59	100.0%
	食品生物科学科	39	38	97.4%
合 計		2,987	2,838	95.0%

IV. アンケート回答

京都大学入学に際しての抱負について、各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

※ 修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

※ 判別が不可能な文字については、代替文字として「■」を入力している。

- (1) 総合人間学部 (33 頁～)
- (2) 文学部 (38 頁～)
- (3) 教育学部 (47 頁～)
- (4) 法学部 (50 頁～)
- (5) 経済学部 (62 頁～)
- (6) 理学部 (71 頁～)
- (7) 医学部 (83 頁～)
 - 1. 医学科 (83 頁～)
 - 2. 人間健康科学科 (86 頁～)
- (8) 薬学部 (93 頁～)
 - 1. 薬科学科 (93 頁～)
 - 2. 薬学科 (95 頁～)
- (9) 工学部 (97 頁～)
 - 1. 地球工学科 (97 頁～)
 - 2. 建築学科 (104 頁～)
 - 3. 物理工学科 (107 頁～)
 - 4. 電気電子工学科 (116 頁～)
 - 5. 工業化学科 (121 頁～)
 - 6. 情報学科 (130 頁～)
- (10) 農学部 (135 頁～)
 - 1. 資源生物科学科 (135 頁～)
 - 2. 応用生命科学科 (138 頁～)
 - 3. 地域環境工学科 (141 頁～)
 - 4. 食料・環境経済学科 (142 頁～)
 - 5. 森林科学科 (144 頁～)
 - 6. 食品生物科学科 (147 頁～)

(1) 総合人間学部 (アンケート提出率 94.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自由に自分に合う事を。
- 幅広く興味を広げ、学びを深めること。
- 言語を多く学びたい。
- 自分から進んで、自由に学習、課外活動に取り組みたい。
- 自分が未だ知らない面白いものを求めて、その学習に努めていきたい。
- 様々な分野のことに触れて視野を広げたい。
- 向上心を保ちたい。
- ・語学　　・自然環境について
- 女性が育児と仕事を両立できる社会にしたいです。
- 自分のやりたいことを見つけて、様々なことを学びたい。
- 多くの人と関わりたい。
- 自分の興味のある分野について、最先端の研究がしたい。
- 京大でしかできないこと。
- 多くの知力を身につけ、様々な分野に生きる人間とかわれる力を身につけたい。まあ、あと人生を豊かにできる素養を。
- アメリカンフットボール。
- 深く考えたい。
- いろいろなことに興味を持ち、取り組みたい。大学にはその手助けをしてほしい。
- 自分にはどのような学問が向いているのかを探す。
- 様々なことに触れたい。
- よく学び、よく遊ぶ。
- 色々な考えの人と話をしてみたい。
- 興味を持ったことに対して、いつでも一流の教育が受けられることを求め、広い分野に詳しくなりたい。
- ・人間の本质に迫る　　・自分にとっての自由を追求する
- ・質のよい環境　　・面白そうなこと　　・新しいこと
- 自身の興味のある分野(経済、数学、情報、哲学、歴史、語学、教育)とそれらの周辺分野の幅広い知識を得る機会と、それを助ける各種制度等。
- ・色々なことを学んで人間的に成長する　　・自分の進む道を決める
- 認知情報系に進み言葉と意味がどのように結びついているのか知りたい。
- ・打ちこめるものを見つけない　　・自分に成長をもたらすようなことに取り組みたい
- ・色々な経験をつみたい
- いろんなことを学びたい。
- 自分で学習すること。
- 幅広い知識を身につけて、様々な社会問題に対処できるような、実践力を身につけていきたい。英語での授業や、グローバルな活動に積極的に参加したい。
- はばひろく、学んで、興味関心のひかれること。
- いろんなことにイメージをつくりたい。
- 夢に向かって、必要な知識を得たい。
- 刺激をうける友達を作る。
- 自由な学風の中で、自ら興味をもった学問に取り組みつつ、サークルやバイトにも取り組んで多様な経験を積んでいきたい。
- ・興味を持ったことに対しては何でも　　・質の高い教育を
- 文系・理系の枠にとどまらず、幅広い分野を勉強したい。
- 学びたいことを積極的に学んでいきたい。

- ・教養をみにつけたい　　・自分のやりたいこと、研究をみつけない
- ・リーダーシップをみにつけたい
- 文武両道に加え、楽しんで生活したい。
- ・受験勉強でできなかった様々な分野のことを学びたい
- ・社会勉強をたくさんして自分を磨きたい
- ・原発について知りたい　　・人を動かす社会のしくみを知りたい
- ・社会のしくみの変えかたを知りたい　　・農村を守りたい　　・ロボットも興味がある
- ・生き物にも興味がある　　・福井県のこれからを考えたい
- ・地球科学を学びたい　　・文系と理系の境界を超えてどちらも学びたい
- 自由を求めて、ゲームしたい。
- ・自分より優れた能力を持った人がたくさんいるので、そういう人たちと関わることで、自分にないものを学びたい
- ・サークルや高校では学べないことを学んだり、新しいことにチャレンジしたい
- 社会に貢献できるようなことを勉強し、身につけたい。
- 自分の興味のある分野の学問を広く学びながら、サークル活動などにも真剣に取り組みたいです。
- やりたいことを見つけたい。
- やりたかった勉強を思う存分したい。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 自分の望む学問分野における豊富な知識を得る機会を求め、それを追究したい。
- 多くの教養を学び社会でしっかりやっけていける人間になれるようにする。
- 知識だけでなくいろいろな物事の考え方を身につけたい。
- やりたいことを見つけ、それを追い求める。
- 興味のあることについて積極的に学ぶ。
- 分野にとらわれない幅広い研究。
- グローバル化している社会に適応できるだけの能力を求め、語学と経済学に取り組みたい。
- まだ夢がないので夢を見つけたい。そのために、総人で幅広い学問を学びたい。
- 理転し、エネルギー開発について学び、原発問題への解決策を提示できるような研究がしたい。
- ・一生学び続けるための作法を、自分の中にしっかりと持つこと
- ・東洋思想について知りたい
- これまで経験してこられなかった、留学、などいろいろ新しいことにチャレンジしたい。
- いろんなことを学びたい。
- ・留学したいです　　・全国に友達をつくりたいです
- 自分が興味をもつ分野をいっぱい学びたい。
- 自分よりも、才能のある人に出会って、刺激をうけたい！
- 視野を広げたい。
- 西洋の影響から脱した新しい教育の発見。
- 大学生のうちにはしかできない色々な経験をして、幅広い教養と視野を身につけたい。
- 卒業後の選択肢を広げる教養。
- 自由の学風のもとで大学生らしい生活をする。
- ・自由　　・日本文化の研究
- 主体的に勉強できるようになりたい。
- 将来役立つ知識や姿勢を求めてサークル活動などに取り組みたい。
- 「心」の影響について、自由な生活の中で学びたい。
- 幅広い教養を得ることや、豊かな人脈を作ること。
- 好きな事に集中できる環境。
- 京都大学の自由な校風と、一年間は幅広い分野にふれた後に、専攻する分野を決定できるという総合人間学部の自由さが魅力的で、幅広い教養を身につけたい。
- 様々な分野をできるだけ学び、各分野を関連づけて理解できるようになりたい。
- 自由に興味のあることを学んで自分に合った分野や職業を探したい。
- 多くの情報を処理し、自分の考えを構築し、それをわかりやすく表現する力を身に付ける。

- 様々な学問分野に触れ、たくさんの知識を得たいです。勉強を楽しみたいです。
- 英語や第二外国語をしっかりと学習し、国際関係学を学び、留学などを通して国際感覚を身に付けたい。
- 知的好奇心が満たされるように講義を受けたい。主に留学を中心に国際関係を学びたいです。
- 自分で自由にやることを決めて、それをとことんやり抜きたい。
- ・レベルの高い学習　　・英語
- 勉学、サークルにはげみ、人間として成長をしていきたいです。
- 興味を持ったことを深めていきたい。
- 幅広い分野の知識を積極的に吸収したいです。
- ・求めたもの→自分の学部系統にとらわれず幅広く学習できる環境
- ・取り組みたいこと→自分の興味・関心の対象を追究するような学習をする
- 友達をたくさんつくりたいです。
- 研究を間近で見てそれに参加し、力をつけたい。
- ・自分のやりたいことをやりたいだけやる中で、どれだけ自分が変わっていても変わらない芯のようなものを持った人間になる
- ・初めてのことや、興味を持ったことに挑戦する
- 人の役に立てる職業につける知識や技術を求め、幅広い分野について詳しく学び、それらで得たものを活用することに取り組みたい。
- 物事に対する視野や考え方が異なる人と交流して自分の人間力を高める。
- 自分の可能性を追求するために、幅広い分野の学問に接することで将来の自分自身への投資をしたいと思う。
- まだ、将来やりたい事が決まっていないので、様々なことを幅広く学習することで自分が興味をもてるものやこの道に進みたいと思えるものを見つけ、それに一生けん命取り組んでいきたい。また、共に頑張れる仲間を見つけ、互いに高め合いながら様々な経験をしたい。
- 自分が今、知りたいと思っている以上のことを学びたい。そして、大学院などで海外に出ても、充分にやっていたり程度の知識を身につけたい。
- まったく新しい事柄を学び、新たな世界を見る。
- 充実した毎日を求め、有意義な生活を送りたいと思っています。
- 失語症について学びたい。
- まずは自分の、学習への本質的な意欲をみつけだす。
- 色々なことを幅広く学ぶ。
- 退屈せずに生きる方法を探す。
- ・自分を成長させたい
- ・主体的に学問にとりくんで、人間として大きく深くなりたい
- ・良く学び、自らの教養を深める　　・目標なく学ぶ
- 自由と、大きな図書館。深い考えを持つ教員と友人。その中で「生きる」ことのいろんな謎にぶつかっていききたい。無知の状態から未知の状態に移行したい。
- ・いろいろな考えを持った人と出会い、互いに刺激し合いたい
- ・幅広く勉強したい
- 素敵な出会いと豊かな教養。
- あとから振り返って誇りに思える大学生活。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 幅を広げる。
- ・数理　　・言語
- より多くの人々の意見を聞き入れると共に、自分なりの考えを確立してゆく。
- 社会について。

- 人間の心理について。
- 自然環境。
- 自分が目を向けていない分野のことも学びたいです。
- 語学。
- 人間の発達について。
- 大学生生活のみでなく社会でも通用する人間性を確得したい。
- 人生を豊かにしてくれること。
- 基本的言語学習と専門分野外の勉強。
- 様々な学問領域に通じる内容。
- いわゆる文系理系区分にあてはめにくいようなことを学びたい。
- 障害者差別など。
- とにかく幅広い分野にふれ、自分に合うのと合わないのを取捨選択する。
- 語学にしっかり取り組みたい。
- 今後の生き方。
- 社会に出たとき思い出せるような役に立つ常識・態度。
- 興味のある分野は個人により違いがあるのは当然で、それらに広く応える教育制度は重要だが、アプローチの手法（考え方、視点、議論の進め方 e t c …）は共通しているので、それらを得られるようにカリキュラムを組んでいきたい。
- まだ分からない。色々！幅広く！
- 専門にこだわらず興味を持った分野に積極的に挑みたい。哲学、数学、歴史のどれか。
- まだわからない。
- 思想史など。
- 日本人としての確かな教養を身につけるだけでなく、最先端の学問の基礎知識も学びたい。哲学などの本質を追求する学問も学んで自分を深めたい。
- 人と社会とのかかわりかた。
- 実用的な英語。
- グローバル化に対応するための外国語、個人的に興味をもっている認知情報系をメインにしつつ、あらゆる科目について学び教養を深めていきたい。
- よく分からないけれど、面白いと思うものを。
- 社会できちんとやっていけるようになれるぐらいの知識を身につけたい。
- 京大生にふさわしい教養があるようにしたい。
- 幅広い分野を英語で学びたい。
- 歴史から最近の話まで、興味があるものをどんどん学びたい。
- 社会学や哲学を勉強したいと思っているけど、自分の興味がない分野や一般教養もしっかり学びたいと思う。
- 自分の知らないことでも、何でも学びたいと思った。
- 環境について。
- 色々。
- ・人とコミュニケーションをとるのに役立つこと ・歴史も学んでみたい
- 文系、理系、問わず、幅広い知識を学びたいです。
- 一生自分の中に残るようなこと。
- 後から役に立つこと。
- 幅広い分野。
- 社会で必要なことを学びたい。
- ・哲学 ・心理 ・いろいろな言語
- 具体的にはない。
- 社会学、心理学など。
- 他文化への理解につながるような知識など。
- 幅広い分野での外国の文化。
- 理系出身だが文系の知識も多くつけて理系と文系の橋わたしのようなことをしたい。

- 言語、思想などの文化。
- とくに改まるものはなかった。
- ・文理　　・幅広い分野
- 幅広くいろんなことを学びたい。
- 国際関係。
- ・国際文化　　・言語学　　・数学
- 世界の異なる宗教や文化、価値観について。
- 国際文化。
- 国際的な文化について。
- ・日本文化の歴史　　・美術の数値化
- 自分のあまり興味のない分野も学んでみたい。
- 実用的な英語。
- 英語をまず必要なレベルへ。
- 英語や高校でとってなかった文系分野について。
- ・英語　　・世界の文化
- この先の人生を豊かにする教養を身につけたい。
- 自分の興味のある分野を中心に幅広い分野を学びたい。
- 文化の歴史。
- 視野を広げ、様々な角度から物事を考えることができるようになるよう、文理両方学びたいです。
- 理系、文系を問わず、多くの知識を身に付け、それを専門分野に生かせるようにしていきたい。
- 自分の興味のある分野を中心に、将来の役に立つような知識を身につけたい。
- 将来、自分の中に残り続けるような教育。
- 幅広くかつ集中した部分もあるもの。
- 21世紀を生きる人間として必要な知識を文系・理系の内容に関わらず学びたい。
- 特に語学に力を入れて学びたいです。
- 幅広い学習がしたいです。
- 専門以外の分野で興味のあることを楽しみたい。
- さまざまな視点をもつために、系統の違うものも多くとりたい。
- 1人の人間として生きていく上での社会との関わり方や人間としての正しいあり方。
- 基礎的な学問を幅広く勉強して、自分に適した専門分野を見つけたい。
- 自分が1つのことを専門として学んでいく時に、それを様々な視点で広い視野で考えるために多くの分野にわたって様々なことを学習したい。また、1つのことを国際的な視点から考えられるように言語をしっかり学習したい。
- 広範囲の科目の、基礎知識を徹底して学びたい。
- 出来る限り多くのこと。
- 心理学など。
- いつまでも自分の中に残っていくようなこと。
- 社会心理学。
- 英語に力を入れたい。
- 退屈せずに生きる方法を探す。
- ・コマ数をあまりつめこみすぎず、自分で勉強する時間を充分とりたい
 - ・学ぶ姿勢そのものを身に付けていきたい
- 先入観にとらわれず、幅広い学問について。
- ※※氏が言うとおりに、「教養」は教わるものではないが…「教育されたい」わけじゃないのですが、いろいろ考えながら、そのつど気になるところに手をつける。
- 文系として入試を受け、入学しましたが、これからは理科もきちんと勉強したいです。
- 後にも使える知識。

(2) 文学部 (アンケート提出率 96.9%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・素敵で面白い知識 ・興味の矛先が向かうことには何でも
- ・心理学 ・西洋史 ・社会学 ・哲学 ・サークル活動
- 将来何がしたいかを探す。
- ・たくさんの外国の方と話す
 ・同じことや違うことに興味を持つ友達と話し理解を深めたい
- 自由と独立。
- 心理学を学びたいです。
- 幅広い分野にふれて、興味のある分野を極めたいです。
- 自分の幅を広げること。
- ・良い友達をつくる ・心理学をやりたい
- 倫理学やその周辺領域を学んで「他者を思いやる」ことについて考えてみたいと思っています。
- 興味のある分野の学問を多く学びたい。
- 日本の文化や歴史を学んで、他国語で日本について紹介できるようになりたいです。
- 哲学系・歴史学を学びたい。できれば、海外留学して語学等も磨きたい。
- 興味をもったことに対してとことん自分が納得いくまで勉強したい。
- 勉学+サークル活動。
- 色々なことに興味があるので、可能な限り幅広い分野のことを学びたい。
- 不思議なことに頭を悩ませたい。
- 広く深い知識を持つことを求め、授業はもちろんサークルなど様々な経験を重ねたい。
- これから見つけます。
- 様々なことを知り、それを活用して、物事を研究したい。
- 空間に注目した歴史の理解。
- 各分野に熟達した教授による授業を1つ1つ充実したものにし、自由な学風の中で、自分の興味のある科目について追究したい。また、大学生ならではの部活、サークル活動等も存分に楽しみたい。
- 多様な関心をもつ個性的な友人と出会い自分が興味のある研究にとりくみたい。
- ・自分の学びたいことを学ぶのに最適な場
 ・自分と向きあうことによって自分を確立する
- 主に進みたい進路に有益なことを積極的に学んで、知識を自分のものにしたい。
- 国の内外を問わず通用する知識と思考力。
- ・英文学を学ぶ ・留学してみたい
- 興味のある学問(世界史)について詳細に学びたい。
- ・幅広い教養の取得 ・グローバルな人材としての能力
- 一人前の男になりたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 日本史をより深く研究したい。
- 色々なことを学んでから、自分の進むべき道を見つけない。
- 真理の追究。
- 積極的な自学自習をしたい。
- 知らないことに、納得のいくまで取り組みたい。
- 専攻を希望する日本史学はもちろん、様々な異分野の知識を吸収すると共に、サークル活動や部活動にも積極的に参加し、京都大学の学生としての自覚を持って大学生活を送りたい。
- やりたいこと。
- 人間の行動について学びたい。
- 自由な校風の中で、日本史を専門的に取り組みたいです。

- あらゆること。
- ・映画についてもっと知りたい　　・確固たる自己をもちたい
- ・自分の意欲次第で幅広い学びができること
 - ・今まで勉強で忙しかったので、自分の可能性を広げるのに役立つと思うものは何でもやってみたいです
- 「町づくり」を考えるために必要なことを学びたい。
- 同じ学部だけでなく違う学部の友人たちと交流することで人間としての幅を広げたいです。受験勉強では得られないものだから。
- 自分の学びたいことを探して、それを学ぶ。
- 豊富な蔵書を利用して、多くの文献を読みたいです。
- 俳句を始め多くの国文学に取り組みたいです。
- 自分が興味を持つ学問の世界を広げ、様々な分野に対する深い教養を持ち、深みのある人間になること。
- 興味のあることに対して何でも、自由に組みたい。
- 学びと遊びの両立。
- 興味のある分野に関して、くわしく学びたいです。
- 勉学と、サークルなどの活動の両立。
- 自分のやりたいことを探し、そのことについての勉強に全力を尽くす。
- 新しいことにチャレンジしたい。
- 幅広い一般教養知識の涵養と京都の地の利を活かした深い日本史学知識の獲得。
- ・様々な国の言語を習得し、文化を学ぶこと　　・幅広い教養を身につけること
- 健全な学生生活。
- 様々なことに取り組み自分の興味があることに全力で学習すること。
- 哲学。
- 興味のある分野の追究。
- 信頼できる友達や教授と一緒に、幅広い分野のことを学びたい。
- 幅広い知識を身に付け、専門以外の分野にも関心をもって学習したい。
- 何を求めるべきかも、わからないので、様々なプログラムに積極的に取り組み自分の望む道を見出してゆきたい。
- 自分の視野を広げて内面を豊かにしたい。
- 様々な分野を学んで、視野を広げて、心理学の部門で実践的に役立つ研究をしたい。
- “自分を作る”こと。
- 自分の本当に興味ある分野を見つける。そのために様々なことを勉強する。
- トップレベルの環境で教養を深め、自分の可能性を広げていきたい。
- 卒業。
- 教養を高め、教員になりたいです。
- 歴史について深く学ぶためにも語学をしっかり身につけたいです。
- ・興味のあることを自分の力でつきつめていきたい　　・文学のよさを見つけない
- 学芸員になるための学び。
- 哲学、思想分野の学問的探求。
- ・中国語を学ぶ　　・東洋史の勉強をする。→日中関係の改善に努めたい
- ・西洋文学　　・自ら学ぶ姿勢で教養を深めたい
- 本を読みたい。
- 興味のある歴史・文化の分野について、多角的な視点から学んで考察し、社会で起きている問題解決に貢献できるようになりたい。
- 没頭できる学問に出会い、社会で通用する人格を得たい。
- 日本一の学校の生徒にふさわしい知識と教養を身に付けたい。
- 未開発の自分の可能性の発見。
- ・これからの人生に生きること　　・後世に生きる勉強をしたい
- ・多くの人と関わる　　・専門分野を深める
- 自由な学問。
- 全学共通科目をしっかり履習した上で、専門の学習を頑張りたいです。

- 自重自敬。
- 高い専門性をみがきつつ、幅広い教養を求めていきたい。
- ・やりたい勉強を全部やること　　・留学もする
- ・自由　　・幅広いことに取り組みたい
- 興味のある分野について深く学びたい。
- 自分が興味をもつ学問（宗教学）を学び、自分なりの答えを見つけると共に、現在の社会を理解できるよう、人とたくさん関わっていきたい。
- 自分ができないことや知らないことに挑戦できるようなこと。
- 自分で行動できる力をつけたい。
- 充実した生活をおくれるように勉強もサークル活動などもがんばりたい。
- 自由な発想をもつ。
- “京都大学でしか出来ないこと”を探していきたい。
- 日本史を他のアジアの国の視点から学びたい。
- 高校とは違った自分の好きな学問を追究していきたい。
- 専門分野だけでなく幅広い分野の知識を身につけたい。
- 広い分野における可能性を追い求め、自分から手を伸ばして、多くを得る。
- 学問を究めると同時に、社会へ出るときのため、人間性を磨けるようにしたい。
- 自分がやりたいことをとことん追究できる環境。
- 人間的見地からの歴史の探求。
- 歴史の研究に取り組みたい。
- ・哲学　　・語学
- 自由を求め、それを擁護する為の勉強をしたい。
- 世界を知り、日本を知り、他人を知り、己を知る、そうありたいです。
- 教養を広く深く学びたい。
- 広く教養を学ぶ。
- ・自由な学風をあくまで守ること　　・中国語
- すごい人たちに囲まれてすごい世界を体験したい！
- 人間の習性について歴史などの情報を参考にすることで理解を深める。
- 自分がまだ知らない、興味もてることに取り組みたい。
- 新しい知、発見を求め、新しいことに取り組み、自分の視野、世界を広めたい。
- 人間と歴史について考えること。
- 「ことば」の本質。
- 幅広く様々なことに挑戦し、自分の興味、関心を見極め、将来の夢を見つける。
- 大学らしい勉強ができるようになりたいです。
- 自由な校風のもとで、歴史学などの社会を学びたいです。
- 人間としてよりよく生きることができるようになりたい。
- 対話や自学を通して様々な能力を高めたい。
- 外国の言語や文化について積極的に取り組みたい。
- 中国史、または中国文学について研究をしたい。また、英語、中国語に積極的に取り組みたい。
- ・自分の興味ある分野の発見　　・経験を積むことにより自信を得る
- 幅広い知識、そして人生経験をj得ること。
- 思いつく限りのことを。時には思いもよらなかったことを。
- ・勉強と幅広い人間関係　　・留学ができるようになりたい
- 好きな学問に取り組みたい。
- ・日本の文学（主に近代）について深く学びたい　　・宗教学に取り組みたい
- 自分の興味・関心のあることをさまざまな視点で、より深めて勉強したい。
- 日本文学を学び、研究者として通用する程度の知識をつけたい。
- 将来国連で働けるように語学や、コミュニケーション能力・国際協力の知識を学びたい。
- 気の合う友人と学べる環境、楽しいサークル活動等、大学だからこそできることに取り組みたい。
- ・人間について学びたい　　・歴史の背景を知って、その時代の文学を読みたい

- ・さまざまな分野を知り、自分の興味のある、好きな専門分野を見つける
 - ・留学する
- 興味ある分野の探究。
- ・インドに留学して、日本のルーツや姿を捉えたい ・英語を話せるようになりたい
 - ・一生ものの友達が欲しい
- 自由な形で専門的学習。
- 尊敬できる人や、目標としたい人を見つけ、自分自身も向上させたい。
- 言語学を通じて世界を見たいと思います。
- 学びも遊びも充実した豊かな人になれるように、あらゆることにチャレンジしたい。
- レベルの高い授業を受け、多種多様な友人と関わり合い、日本考古学の知識を深めたい。
- 自分が興味を持った物事について深く理解できるように、とことんつきつめたい。
- 自由。
- 高校よりも専門的な学習。
- 自分の興味を追求する。
- 文学部の枠にとらわれない学びをしたい。
- ・理系分野も含め広く様々な知識を得て、専門は深く追究したい
 - ・京都の歴史・文化に詳しくなりたい
- 世界の情勢を知り、これからの我々の社会のあるべき姿を模索し、多くの人々に発信していきたい。
- 自立の足がかりをつくること。
- ・言語学力 ・学力 ・社会力 ・進学力
- 日本史を専攻したいが、これまで自分があまり興味をもってこなかったことについても目を向けていきたいです。
- 興味のある分野の学習を深化して専修として研究したいことを探す。
- 高校までの勉強の内では、“受験”の為の勉強しかできていないように思う。ゆえ、知見を広めることをまづ考え、その後の専門的な勉強に活かしたい。
- 国際的な感覚を身に付けたいです。
- 自分の興味をふやし、追求する。
- 日本史。
- 日本語や日本文学について勉強したいです。また、海外の文学についても勉強したいです。
- またサッカーを頑張って、勉学と両立させ、将来につながる生活をしたい。
- 広く社会に対するさまざまな見聞を深め、国際的に貢献しうる人材になるために語学などを十分に習得すること。
- 自分で学ぶ目標を決め、それに向けて計画を立て、それを達成すること。
- 幅広く勉強して好きなことをみつけたい。
- 社会で通用する知識・能力を身につけ、希望進路であるマスコミの仕事において重要になる「伝える力」を磨いていきたい。
- しっかりと色々な授業を受けて、また日本の大学と台湾の大学との違いを知り、いままでは日本語の授業ばかりでしたが、これからは日本語を生かして、もっといろいろなこと、知識を勉強したいです。
- 日本文学、特に中世の古典について学びたい。
- 社会学でカルチュラル・スタディーズをやる。
- それは今かんがえているので。
- 奥の深い講義。
- 洗練された歴史・文化・伝統が豊富に存在する京都で、そしてそこに位置する当大学で自ら問題に取り組む姿勢を身に付け、深く日本史の考察をしたい。
- 歴史関係のより深い知識の獲得。
- 京都大学には学生の自由を重んじる大学であり続けて欲しいと思う。興味の向く議義には積極的に参加し、一つでよいから自分が没頭できる分野を見つけたいと思っています。
- 勉学と共に、サークル等に取り組んで豊かな人間性を養いたい。
- 幅広い学問に精通するとともに人間関係を豊かにできるよう研究やサークル活動に深くとりくみたい。
- 幅広い教養を身につけ、強い関心をもてる分野を発見すること。

- ・語学力を向上させたい ・新しいことに挑戦し、創造する力をつけたい
- ・様々な問題に正面から取り組む力をつけたい
- いろんな個性のある人に出会って視野を広げたい。自由な校風の中で自立できる人間になっていきたい。
- 将来につながる経験。
- 自分の興味のある分野を深く掘り下げて学び、なおかつ他の分野も多様に学ぶ。
- 図書館司書になりたいので、文学に関することを学びたいです。特に、国文学や日本語について専門的に学びたいと考えています。
- 様々な事象に対する柔軟で確固とした独自の思想を手に入れるため、深く広範な領域の勉強をしていきたいと思う。
- 将来にも役立つ勉強を、専門分野だけでなく広く学びたい。
- 考古学をやりたいです。
- 幅広い分野に触れ、1つのことを極めたい。
- ・自主的な研究 ・様々な価値観の習得
- 自分が興味・関心をもてることを見つける。
- 将来に向けての進路を決めること。
- 人間力を高めたい。
- 海外留学やボランティアなどに取り組み、国際的な幅広い視野を身につけたい。また自国への理解を深め、日本人として海外に行けるようになりたい。
- レベルの高い整った環境で自分が興味をもつ分野を見つけたい。
- ・素晴らしい学生生活 ・視野を広め、国際的で魅力的な人間になりたい
- 分野によらず様々に見聞を広めたい。
- 様々な人と知り合って、自分の世界を広げ、学びたいです。
- 古都京都で、人を知りたいです。
- 自分の興味のある学問を深めるだけでなく、サークル等、様々なことに取り組みたい。
- 歴史を中心に学びたいが、その他の分野も興味に従って学び、互いに関連づけられるようにしたい。
- 私は、大学で新しい人脈をつくっていききたい。高校の時にも、人間関係は、重要だが、学問の上で話し合いができなかった。私は、議論し合い、共に高めあっている人間関係をきつき、多面的な見方から歴史や文化について学びたい。
- 京都の地の利を生かして、日本史・古典の知識を深めること。
- 刺激を与えてくれるような様々な人々との交流を求め、その中で自分を高められる勉学や活動に取り組みたい。
- やりがいのあることを見つけること。
- 地理学を勉強したい。
- 勉強とサークル活動を両立させて、充実した学生生活を送りたい。
- 優秀な人たちと色々な話をして思考を深め自分が世界のためにできることを見つけること。
- ・自由な学風 ・自分の専門以外も含めた多岐に渡る分野
- 様々な科目を学ぶと同時に、興味のある科目について詳しく勉強したい。
- 勉学だけではなく、これから生きていく中で刺激を受ける友人と周りに刺激を与えられる自分でありたいと思います。
- 常に新しい分野に挑戦し、その専門化を追求したい。
- 以前から学びたいと思っていた美学についての知識を深め、また勉学だけではなく色々な活動に参加したいと思う。
- 今はやりたいことのベクトルがいろいろあるので、1回のうちの教養科目の授業や日々の生活での読書などをふまえて決定したいです。決めてからは、自発的に学習し、他の人の後追いにならないようにしていきます。
- 何か。
- 自ら様々な分野に興味をもち、少なくともその基礎を習得したい。
- これから生きていく上で基礎となる教養を身につけること。また、言語についてより深く知ること。
- ・友人をたくさん作って、楽しく過ごす ・勉強もがんばる

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・文系向けの物理、科学、生物、地学 ・京都の歴史 ・ラテン語など
- ・心理学 ・西洋史 ・社会学 ・哲学 ・サークル活動
- 広いすそ野
- 多数多様な科目があると知ったので専門にしたい科目以外も幅広い分野を学びたいです。
- 文学部に直接関係のないことを、あえて学びたい。
- おもしろそうなこと。
- 専門外のことも広く学ぼうと思います。
- ・歴史 ・社会学
- 三回生からの専修に関する基本的なことを学びたい。
- 世界で通用する、人間としての基礎を学びたい。
- 言語学
- 名前だけ知っていたり言葉は聞いたことがあること。
- 理系科目を学びたい。
- 学部・専攻はもちろん、それを超えて広い分野を学びたい。
- 多様なこと。
- できるだけ幅広い科目を学び将来の研究の糧にしたい。
- ・教職科目 ・人文学を広範に
- 理系・文系にとらわれない、今後の人生において生かせるような様々な分野の知識を身につけたい。
- 哲学や世界史など。
- 典型的な西洋思想などの基礎となるものごと。
- 社会心理学。
- 多様な分野から選択していきたい。
- グローバル化の進んだ現代社会で生きるために必要な術について。
- 基礎的な知識を豊富に知っておきたい。
- 文系・理系にとらわれないこと。特に自分は文系として入学しているのでいわゆる理系的なことも学びたい。
- ・語学 ・人文学
- 幅広い分野のこと。
- 専門以外のことも幅広く学び、知識を増やしたい。
- 全ての学問に通じる土台。
- 将来、社会にでて仕事につくようになってからも役立つ知識を身につけたい。
- 海外で通用する英語力を養いたいと思った。
- 全く別の分野、特に自然科学分野について学び、理系的な考えももって専門分野に臨みたい。
- 哲学
- 社会に出て、常識のある人間になりたい。
- 国際的な視野を広げると同時に、日本についても詳しくなること。
- あらゆること。
- ・調べたい事柄を正しく調べあげる技術 ・現代の社会情勢
- 今まであまり触れる機会がなかった分野。
- 文系の科目だけでなく、理系の科目も深く学んでみたい。
- まだ分かりません。家に帰ってから、また勉強相談会に行ってから考えたいと思います。
- まだ分からない。
- よく理解できませんでしたが個人としては理系科目をやってみたく思います。そちら側は触れたことがないので興味があります！
- 外国語。
- ・英語を活用すること ・情報リテラシー

- 実用的な英語。
- 他大学では学べないこと。
- 文系に限らず、理系分野など。
- 受験英語でなく、外国人に通じる外国語。
- より高いレベルの英語を学びたい。
- 人文社会の科目だけでなく、自然科学系の知識も含めた幅広い教養。
- 外国語。特に英語。
- 役に立たないこと。
- 様々なことにつながっていく基礎的な知識。
- 社会に出た際に様々な分野に対して役立つこと。
- ・外国語　　・言語運用
- 将来のより専門的な研究に役に立つこと。
- 文系教科だけでなく、理系教科も教養として学びたい。
- 社会を多面的に視ることができるようなことを学びたい。
- 外国語を積極的に学びたいと思います。
- 自分の知識や人格の基盤となること。
- 領域にとらわれず、自分の興味に従い総合的に学ぶ。
- 大学でしか勉強できないこと。
- 日本の歴史とそれを取りまく世界の歴史。
- パンキョー。
- 語学。
- 理系科目など、自分の専門としたい分野以外の勉強。
- 外国語を実際に使えるように、積極的に学びたい。
- 哲学、思想分野の学問的探求、学問分野研究につながるような社会科学全般。
- 世界史。
- まだよくわからない。
- 人文系の科目を中心に自分が興味をもてそうなものを探すきっかけを学びたい。
- これまで苦手で避けてきた理数系分野も積極的に学び、3回生からの専門分野の研究に生かしたい。
- 社会関係のもの。
- これまでの教育過程で学ぶことのなかった高度で専門的な教育。
- 歴史、社会学を学びたい。
- 興味のあることを幅広く学びたい。
- 自分の関心、興味のあること。
- 国文学について。
- 専修と直接関わりのない理系分野。
- 文学。
- 新しい視野が得られること。
- 現時点では興味のない分野でも、この機会に学んでみたい。
- 英語は苦手だが、人とコミュニケーションをとれるだけの力を身につけたい。
- 社会で常識だとされていること。
- 文系・理系の枠にとらわれず、多岐にわたった事柄を学びたい。
- 様々な分野の基礎を学びたい。
- 文系という枠にとらわれず、幅広い勉強をしたい。
- 広く多くの学問に共通する知識を学んでいきたい。
- 文理とわず様々な分野への関心を深められるようなことを学びたい。
- 他学部、とりわけ理系の分野についても学びたいと思う。
- 金にならなさそうなこと。
- 幅広く自分の専門外のことなど。
- 一般的な教養、社会で通用する礼節など。
- 世界の舞台に出た際に、日本人として恥かしくない人物になりたいと思います。

- 日本文化。
- 文理問わず広く様々なことを学ぶ。
- フランス語が知りたい。
- 人生をよりよく生きるうえでためになること。
- 人がどうして生きているのかといった哲学や、歴史、そして外国の文化を学びたい。
- 歴史、哲学を中心とした人文系の分野。
- 様々な言語。
- パソコンの使い方。
- 自分になじみのないものを特に学びたいです。
- 将来につながっていくような学習を中心に行いたいです。
- 広く学びたい。
- 英語の運用能力、社会に通用する知識。
- 様々な分野の内容からいろんな考え方を学びたい。
- 中国に関して学びたい。また、それ以外にも現代社会の問題について学びたい。
- 国文学関係について。
- 日本史など史学、地理、心理、法経 e t c。
- 学べることは学べるだけ挑戦するつもりです。
- 教養科目では理系科目も取ろうと思います。
- 幅広く興味のあることを学びたい。
- ・文学　・宗教学　・心理学
- 社会で通用する知識。
- 文学に関連する科目。
- 世界に通用する広い分野の基礎知識を学びたい。
- 自分の興味があるもの。
- 哲学とか、はば広く色んなこと。
- ・語学　・宗教学　・フィールドワークの多い講義
- 世界を広く見られるようになりたい。
- 歴史学。
- 社会に出ても通用する人になるためのこと。
- 専門以外興味がある分野について学びたいと思います。
- 広い視野をもってあらゆることにおちついて対応できる力を学びとりたい。
- まだ十分に理解できていないので、後日資料を詳しく読んでおこうと思う。
- 特に「どんなこと」というわけではなく、幅広い知識を身に付けて、それをうまく応用したり人に伝えられるようになりたい。
- 深い教養。
- 人として知っておくべきこと。
- 幅広い分野の学問。
- あえてそんなに興味のないものもとってみようと思った。
- 哲学または生物関係。
- 理系分野。
- 外国でも通用する語学力。
- 理想の教員を目指すべく、教わるだけでなく教えられるよう努力したい。
- 実生活上で役立つこと。
- 知識追及や進学を求め、研究に合うような学力。
- 自分は文系で、あまり自然科学的な科目を学んでいないため、その分野の話題にも対応できるだけの知見を学びたい。
- 高校時代にあまり触れなかった理科系分野について学びたい。
- 心理学や情報リテラシーについて。
- 国際的な問題に関する授業を受けて教養を身に付けたい。
- 最低限、日常生活で使えるほどの英語の能力を高めたい。

- 自分の興味・関心をふまえた上でせまい分野にこだわらないで色々な分野について学べるように授業をとりたいです。
- 色々な科目。
- 社会、とくに国際関係の学問をしたいと思った。
- 文学に限らない幅広い科目。
- 文理問わずに興味あることならなんでも学びたい。
- ・英語の運用能力　・起業論
- もうちょっと語学方面を勉強したいです。
- 英語。
- それも今かんがえているので。
- 系や学部にとらわれない様々な学習。
- 教養のある社会人になるべく、広く様々なことを学びたい。
- 幅広い分野の知識。
- ・哲学　・心理学　・文学　・歴史学
- 文系の科目と同時に、理系の人も話ができるように理系科目にも取り組みたい。
- 文系科目の社会学系を中心にしながらも、理系の自然科学系の学問も学びたいと思った。
- 現在自分が興味をもっていることと興味をもっていないことを幅広く学びたい。
- 社会の仕組みについて学びたいです。
- 英語の能力をみがいて世界で通用できるようになりたい。
- 興味があるもの。
- ・外国語　・文化史
- 具体的にはまだ分かりませんが、英語を用いて会話やコミュニケーションを取ることが出来るような学びをしたいです。
- 現代社会への影響やつながりの深い科学・歴史・思想・文学。
- 自由の学風に基づいて全般的に学びたい。
- 興味をもったものを色々学んでみたいです。
- 広い分野に対する理解。
- 将来的に役に立ちそうなこと。
- 文学とか日本史。
- ・語学や文化などの外国に関すること　・日本人として知っておくべき歴史など
- 偉人の人生。
- ・人文　・社会　・自然科学
- 現時点で興味のあることだけでなく、幅広く様々なことを学びたいです。
- 人を知るために、語学、社会心理学を中心に幅広い学問を身に付けたいと考えています。
- 学部の壁をこえた幅広い分野や、将来実際に役に立つようなことを学びたい。
- 学問上基礎的なことに加え、実生活上必要なことも学びたい。
- 自分では興味をもつ可能性がない、理系科目をきちんと理解したい。
- 自分の関心のあることを中心に幅広く学びたい。
- 自分の視野を広められるようなこと。
- 他者への尊重。
- 考え中です。
- 考えておきます。
- 文理の枠にとらわれない教養教育。
- 社会に出た時に実用できるようなことを学びたい。
- これから学ぶ上で有効なツールと自分の興味があること。
- 専門分野とは別の枠組みで機能する、実用的な内容。
- 自分が進む専門科目以外の分野についても広く学びたい。
- ・文系にとられず、体育、理系科目なども学びたい　・フィールドワークにも興味がある
- 数学や天文学など、文系でないが興味がある科目もふくめ、多様なものごとを学びたいです。
- とにかく幅広く色々なものを学びたいと思う。

(3) 教育学部 (アンケート提出率 93.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 意識の高い学友と学識を深めたい。
- 研究の現場にいる人達から知識を吸収したい。
- ・一般教養に関する学習を特に深めたい
 - ・京都大学だからこそお目にかかる機会のある方々の話をたくさん聞きたい
 - ・同じクラスの子と、教育学について議論できるようになりたい。
- ・1つの学問に打ち込んで、その学問に対する自分なりの答えを見つけたい。そのための手がかり、材料集めとして、普段の講義にとりくみたい
 - ・サークルなどでよい経験をしたい
- 自分を高めてくれる、強い意志を持った仲間と出逢いたい。
- ・同回生に刺激を受けながら、現状に甘んじることなく、多くの知識や経験を獲得していき、より高みを目指していきたい
 - ・心理学の勉強に取り組みたいと思っている
- 大学生として、浮かれてあっというまに終わらせるのではなく、高校までの勉強と違う、学問をすること。自分から能動的に学び、楽しみ、学問中心の生活にしていきたい。卒業時には日常的な英語を話せるようになります。
- ・将来につながること　・教育に関わること
- 将来やりたいことを見つけたい！！
- 人間性や教養を豊かにしてくれる授業を求め、自分の視野を広げるような活動に取り組みたい。
- 人脈形成。
- 幅広い教養と社会に貢献できる専門的な能力。
- 自分の興味のあることを時間にとらわれずに追求していきたい。
- 未来の教育を担う者として精進したい。
- 勉強だけでなく、様々なことに関心を持ち、取り組みたい。
- 広く興味を持って、勉強に限らず、様々なことに挑戦したい。
- 柔軟な考え方を身につけることを求め、自分の興味のあることに、大学内だけにとどまらず、積極的に関わっていききたい。
- 幅広い知識を身に付ける。
- 様々なことを学んでいく中で、自分が真に追求したいことを見つけたいです。
- ・教育心理　・教育論
- 教育をよりよいものにすることに貢献したい。
- 世界征服。
- 何事も真剣に取り組むこと。
- 専門的な知識を一層勉強し、教育に関する諸課題について考えたい。
- 教養や常識をたくさん学んでいきたい。
- 受動的に学ぶのではなく、高等学校では学ぶことのできなかつた学際分野や活動に積極的に取組みたいと思っています。
- 幅広い知識と高度な教養を身につける学習。
- 自分の適正を見極める。
- 高校時代から目標としていた研究を行うためこの環境を生かしたい。
- 自信を持つ。
- 興味のあることを見つけ幅広く色々なことを学びたい。
- 私は、まだ明確にやりたいことがありません。京大で、授業を受けながら、面白いと思えることを見つけるとことん追求できるようにしたいです。
- 枠にとらわれず、たくさんの分野を勉強したいです。

- 広い分野で学問を究めつつ、課外活動等、学術以外の活動にも取り組みたい。
- 自分の興味のためだけでなく、社会の役に立つ人間になるための勉強をしたい。
- 真の学問を学ぶ。
- 広い分野の教養を身に付けて現代の教育現場にある問題に取り組みたい。
- 幅広く色々なことに挑戦したい。
- 自分のしたい勉強をする。
- 専門的な勉強をしたり、豊かな人間性を身につけるための環境を求める。そのために、学年に応じて必要な科目を見極め、色々なことに取り組みたい。
- 教育についての理解を深め、様々な知識をつけたい。
- 心理学を学び、苦しんでいる人を助けたい。
- 深く勉強したい。
- 勉強。
- ・将来進む道での特化した教養　　・国際系
- 語学と教育学を極めたい。
- やりたいことを見つける。
- 高校時代に抱いた、「人間とか教育って何なのか?」という漠然とした疑問の答えに近づけるように積極的な学習・行動をしたい。
- 人間とは何かを知りたい。
- 興味のある分野についてはより深く理解し、その他の分野においては新しく興味をもつ分野を見つけたい。
- 教育についての見識を深め、自分の研究課題を見つける。
- 勉学で得るものを基礎として、深みのある人間になること。
- 語学、心理学について学びたい。
- ・人間について深く学びたい　　・勉強だけでなくスポーツもやっておきたい

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか?

A. 以下のとおり

- 知見を広める知識。
- 自分の属する教育学に関すること以外が、特に社会に出た後役立つと思うため、それらに力を入れたい。
- 別な学問を学ぶ人の話を、あいづちをうちながら聞ける程度には最低限、知識を身につけたい。
- ・受験英語に代わり、実用英語をしっかりと学んでいきたい
 - ・外国人とも物怖じせず話せる力を身につけたい
- 最近では有名な国立大学の学生でも犯罪行為で報道されているので道徳・倫理をどういうものか各自で他者と考えたりしていく教育も必要だと思う。
- 役に立つこと。
- まだ分らないです (: :)。
- 国際的な視野を広げること。
- 英語。
- ・人文　　・社会系 (社会心理学など)
- 他の人の役に立つこと。
- 自分の見識を深めてくれるようなこと。
- 幅広い分野に興味を持ち、学んでいきたい。
- 今まで高校等でやれなかったような大学ならではのことを学びたい。
- 京都大学特有の授業で、新しいことを学びたい。
- 専門以外の幅広い知識を学びたいです。
- 科学論。
- 自分の知らない世界に目を向けたい。
- 哲学史。

- 自分の知らないことすべて。
- 自分が興味を持っている分野を学ぶ上でのしっかりとした下地をつくっておきたいと思っています。
- 英語を道具として自由に扱えるようにすること。
- 自分の能力を高めるために必要なこと。
- 専門科目にとらわれず、それでいて自分の専門に資すること。
- 国際的に通用する教養。
- 社会の中で生きていけるような知識。
- 大学4年間だけではなく将来社会に出て役に立つことをしっかり学びたい。
- 社会人として恥なく過ごせるように様々なことを勉強したい。
- これから決めますが、EAPは積極的に学んでいきたいです。
- 自分の視野を広げること。
- 高校の時とはまた違った観点から日本の歴史を勉強したい。
- 教育に関わる事柄だけでなく広い分野についてのことを学びたい。
- 今から考えます。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 将来の役に立つことを学びたい。
- 幅広く学ぶ。
- 興味があることを、幅広く学んでみたい。
- 国際系。
- 1つの分野にとらわれずいろいろなことを学びたい。
- 今まで無関心だったことでも興味をもって学びたい。
- 学問をするものとしての基本体系をおさえたい。
- 外国語のスピーキング。
- 外国語。
- 社会で実用的となる科目。
- ・倫理学　・心理学　・語学
- 今まで全く学んだことのないことと、今まで学んだことの中で、専門教科ではないものの興味のあること
も。

(4) 法学部 (アンケート提出率 91.9%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 国際平和を希求するため、戦争の惨状を世界に発信するにあたり必要な語学力や知識を身に付けたい。
- ・語学に強くなる＋教養を身につける＋専門で食っていける様にする
 - ・刺激的な友達に会って議論する
 - ・多くの本を読む
- 自分の望む学業に取り組み、特に法学に取り組む。
- 政治学。
- 幅広い分野に関する知識を得て多角的思考を持ちたい。
- 文武両道。
- 司法試験を視野に、法律の専門家となれるように取り組みたいです。
- 世界の中で自分がやりたいこと。
- 興味のある分野を学びたい。
- 自分がやりたい分野の知識や自分が将来やりたいと思っている分野につながる知識を身につけたい。
- 教養を深めたい。
- まだ決めかねている。
- 教養を深め、色々な人と知り合う。
- ・熱中できること
- ・広い交友関係
- 自分が興味を持って取り組める分野を見つけること。
- 幅広い交友と将来を豊かにする知識。
- 志が高く、レベルが高水準な仲間を求め、その中に自分の身をおくことで、自身を高め、多くのことを吸収したいと思う。
- 社会を取り巻く問題について幅広い知識と意見の交換の機会を得たいです。
- 少しでも興味があることなら何でも取り組み、自分の可能性を広げたい。
- ・社会学、政治学をめいっばい学ぶ！
- ・人や場所などいろんな出会いを大切にする！
- やりたいことを見つける。
- 幅広い知識を身につける。
- 社会・政治の根幹たる法令に対して、その必要性や制定の背景を学びたい。日本及び国際社会において、今何がなぜ起こっているかを知り、どのような法令が必要とされているか、どのような社会が望ましいと思われるのかを考えたい。
- 勉強だけにとどまらず、様々な事柄に挑戦し、友人に良い刺激を受けながら努力したい。
- 多くの選択肢の中から自分の適性を見極めるために、様々な人や行事にふれあい、視野を広げる。
- 情熱をもって取り組めることを見つけない。そのために机に向かうだけではなく、多くのことに挑戦したいと思う。
- ・新しい出会い
- ・より深い学問の探求
- 色々な人に会って話をし、色々な角度からものごとを探ることができるようになりたいです。
- これまで学んだことのない学問。
- 京都大学ならではの自由をうまく活用して、実りのある学生生活を送りたい。
- 高校で学べなかったようなことを学びたい。
- 勉強や社会的活動。
- ・人生計画
- ・人生設計
- 自分の興味、関心のある分野の知識を身につけながら法律の勉強を習得したい。
- 色々な考え方を吸収し、視野を広めたい。
- 将来のために視野を広げて、自分が興味をもてることをみつけないです。
- 将来したいことを見つけない。
- 法学部ですが、経済・政治分野にも興味があるので、京都大学の自由さを利用してそのような分野の勉強にも取りくみたいと思います。

- 自分を高めるための場として活用していきたい。
- 自分の目標である弁護士に対する知識や海外で通用する英語を身につけたい。
- 国家公務員になるための必要な素養を身につけてくれる授業。
- 自分の抱く目標へ必要な知識、またそれに付随する幅広い知識、色々な人とコミュニケーションする力を得たい。
- 法について学びたい。
- 自由に学ぶ。
- ・高いレベルの教育とそれに耐え得る人間が集まってきていること
・ちゃんと勉強したいと思っています
- 幅広い知識を得る。
- 良き友との出会い。
- ・交遊関係の拡大　　・ディスカッション
- グローバル化に対応できる広い視野を持った人材になれるように、その基礎となると思われる外国語の授業を頑張りたい。
- 未体験の様々なこと。
- 幅広い教養を身につけたいです。
- 興味のあることを中心にして視野を広げ、日本や世界について知り、考えたい。
- 英語能力の向上。
- 自主的に自由に学習すること。
- ・英語を自由に話せるようになり、司法予備試験に在学中に合格したい
・学部内外問わず、友達を作りたい
- 幅広い学問を取り扱うこと。
- 法の仕組みを知り、法曹界に入る準備をしたい。
- 自由な学風、校風のもと、様々な人に出会い自分の世界をひろげたい。
- 教養を求める。
- リーガルマインドの習得。
- 法・政治学を中心に幅広い知識を身につける。
- 幅広い教養を深く身につけ、確固たる専門知識を築きたい。
- 刺激の多い大学生活に期待しています。そのためにも、あらゆることに積極的に取り組みたいです。
- ・人生でためになること　　・自分のプラスになること
- 英語を話せるようになり国際関係を学びたい。
- 学問に奥深さを求め、何事にも積極的に取り組みたい。
- 生涯追求していけるような学問との出会いを求め、友達との交流や社会に出て様々な経験を積みたい。
- グローバルに生きたい！
- 広い教養を身につけたい。
- 法学に限られない実学。
- 安全保障、軍事学を学び、軍事から見た国際政治を捉える。
- 教養を身につけ、何か1つのことをやりとげて卒業したい。
- 法律の勉強をしたい。
- 就職の際に必要な知性と人間性を見につける。
- 私は、京都大学の自由な校風の中で、自分の興味のあるテーマを追求したい。特に、私は『持続可能な環境づくり』に関心があるので、様々な角度から考えたい。今までの経験を活かしつつも、新しいことにも多く挑戦したい。
- 様々な学問の基本を身につけるため、積極的に知識を吸収したい。
- ・広い視野で物事を考えられるようになる
・気合、根性、満開、覚悟、情熱、全開
- ・最先端の研究を求める　　・自分で課題を見つけ、自主的にそれに取り組みたい
- したいことをする。
- 語学力を高めたい。
- 何事にも前向きに取り組んで将来の道を定めたい。

- ・どの授業を選んでも最高レベルまで到達できるだけの内容が用意されていることを求めています
 - ・読めるだけの英語からコミュニケーションをとれる英語にしたいです
- 知識だけでなく、実践を大切にする。
- 大学生活を楽しみ、大学時代にしかできないことに取り組みたい。
- ・英語ともう1ヵ国語に慣れ親しんで身につけたい
 - ・一般的な教養を身につけつつ、専門的なことを学びたい
- 専門的に深く学びたい。
- より良い為政のあり方を、現代社会の状況を考慮しつつ、歴史などから模索していくこと。
- ・様々な人に出会い、大学生でしかできないことに取り組みたいです
 - ・留学や国際交流などをしたいです
- 法律家としてふさわしい知識の吸収と思考力の養成。
- ・法に関してだけでなく、世界についてよく知りたい ・留学したい
- 考えるくせをつけたいです。
- 将来の夢を探しにきた。
- これから考えます。
- 国際人になりたい！！
- ・勉学の楽しさ ・勉強
- 政治など、社会に貢献できることをしたいです。
- 自分の興味のあることを見つけて、自主的に学ぶ。
- 幅広い教養を身につけ、たくさんの人と関わり深め合う。
- 人間として大いに成長し、社会を引っ張るリーダーになること。
- 知識を増やし、新しいことに挑戦する。
- 夢を見つけるために幅広い物事に積極的に取り組みたい。
- 自由を求め、バイト、サークル、興味のある一般教養の勉強などとにかく今まで触れたことのない事を中心に様々なことに取り組みたいです。
- 英語のアウトプット力を磨いていきたい。
- 生きる術。
- 自由。
- 自分の世界を広げたい。
- 様々なことに興味をもちつつ、法律について、知識を深める。
- 実用的な英語力を身に付け、勉強と野球を両立させる。
- 将来仕事をするとき役立つようなコミュニケーション能力やディベート能力を高めたい。
- 様々なレベルの高い講義を受けることで見識を深めるとともに、自分から積極的に発信できるようなコミュニケーション能力を身に付けたい。
- ・自習に集中できる環境
 - ・切磋琢磨できる友人と共に、英語を話す練習に励み、留学を試みたい
- 国籍などを問わずたくさん友達を作りたい。
- 教養を身に付けながら専門知識を深める。
- 様々な知識を求め、社会的問題についても考えていきたい。
- 将来の目標設定。
- 社会で十分通用するだけ優れた人間となるため、勉学や交流に励みたい。
- 世界で通用する知識と教養を身につける。
- 自分が興味のある科目、学問を見つけ実際に学び知識を得たいです。
- 多様な分野にふれると同時に、興味をもてる分野を見つけたい。
- 学力養成をし、ボランティアなどの社会的な活動に取り組みたい。
- いろんな人たちと、出会い、将来やりたいことを見つけたい。何かデカイことをやりたいので、そのための自分の知識、教養をつけたい。
- 弁護士になるために必要な知識と、人間性を養いたい。
- 専門を学びつつ、幅広い教養を得て視野を広げたい。
- 司法試験にむけて勉強しつつ、ゼミや課外活動を通じて豊かな人間関係を築きたい。

- 高校時より学問的に深い内容を知りグローバルに活躍できるようになりたい。
- 社会を生きぬくために必要な知識や法律知識を求め幅広い教養を身に付けたい。
- 法曹としての教養だけでなく、社会人としての教養を身につけるとともに、大学生の間しかできないことをしたい。
- まずは大学でしかできない勉強をし、留学など、将来に役立つ様々な経験をしたい。その上で、サークル活動などに打ち込み、たくさんの人と交友を深めたい。
- 現代社会が抱える問題について、解決策を練り、共に解決していこうという意志のある仲間を求める。
- 学習に加えて社会性をサークル活動等を通じて身につけたい。
- 大学の講義に限らず広く社会と関わり人間として厚みのある人になりたい。
- 自分の興味を深め、広めたい。
- 専門知識だけでなく、文理問わず、校内、校外問わずいろいろなことに取り組みたい。(今までやったことのないこと)
- 知識を広く深く身につけるために、たくさん本を読みたい。
- いろいろな人と出会い、いろいろな人と話したい。
- 広く深い教養を修得し、総合的な視点を身につける。
- 裁判官になるために法学を学びたい。
- 色々な分野の学習。
- 法律や条令などのリテラシーを身につけ、アクチュアリー資格の取得を目指したい。
- 法律や一般教養を学び、正義や法律の役割について考えたいです。
- 国際社会で通用する外国語の運用能力と広い教養。
- グローバル化が進む世の中で、自分の手で国際情勢や課題を客観的に捉え、突き詰め、解決できるようにしていきたい。そのために、国内の秩序などもしっかり学んでいきたい。
- 法律に関わる様々なことを学んで、仕事に生かせるようにしたい。
- ・行政学を学ぶ ・サークル活動を積極的に
- 自由の学風のもとで、自分で考え、自主的に行動することで京大でしか得られない経験がしたい。
- 志高き友人と共に幅広い学問分野を学ぶこと。また、京大でしかできない体験を探して夢中になること。
- 授業などであらゆる知識を得た上で、社会的問題に対して自分の意見を持てるようにする。
- 法律学を広く勉強し、海外でも通用する英語力を身に付ける。
- 様々な分野に触れ、広い見方を身につけていきたい。
- 英語力を高め、法律についての確かな知識をつける。
- 自由な時間を活用して、幅広い知識や技能を身に付けたい。
- 教養を身に付けるとともに語学に力を入れたい。
- 高校では学習できない、答えのない問題に挑戦していきたい。
- 司法資格を取る。
- 国内法、国際法を問わず学んで、将来国際的に活躍する。そのために必要ないろいろなものを学びたい。
- ・様々な人と接し、刺激を受けること
 ・自分が学びたいものについての理解を深めること
- ・早く将来の進路を決めたい ・今まで勉強できなかったことに挑戦したい
- 部活・勉強で充実した学生生活。
- 広い考え方をもち、自分から自主的にとりくめる人になりたい。
- これまで自分が面倒だと感じて避けてきたものに取り組みたい。
- 自由な学習環境。
- 法律の修得及び一般的な知識を越えた教養を身につけたい。
- 法学部に入ったからには、法律を学びたい。
- 幅広い知識を求め、立派な人間になれるよう取り組みたい。
- 多くのことを学び、自分を高める。
- 法律の勉強と仲間との交流を求めて、勉学に励み、テニスにとりくみたいです。
- 自分を成長させられることに取り組みたい。
- 学部の専門科目だけでなく、幅広い教養を身につけていきたいと思っています。また、先輩や同輩とのつながりも大切にしていきたいです。目標ははっきりとはしていませんが、ガムシャラに頑張ります。

- 様々な分野の意見を取り入れられるようになりたい。
- 教養をつける。
- 自分の専門分野以外でも、様々なことに挑戦したい。
- 今後の将来に渡って役に立つ知識を獲得する。
- 多くのことを学んで広い視野を身につける。
- 幅広い視野と知識を身に付ける。
- 今まで全く知らなかったこと。
- 法曹を目指す。
- 法律（商法、刑法など）を学び、ビジネスに役立てていきたい。
- 自分から積極的に物事に取り組む人間になりたい。そのために大学生活中に自分のあり方を変えたい。
- 司法試験に向けた学習が一番の目的ですが、それ以外の分野にも幅広く取り組みたいです。
- 知らないことを知り、解り、実践すると同時に、「知らないのだ」ということを知り、知られるように努力する。
- 将来をみすえ、自主的に行動して、あらゆることを学びたいです。
- 教養を身につけるのに加え、専門性をみがく。
- 何か一つのことに秀でた人材になることを求め、勉学、課外活動、など様々なことに取り組みたい。
- 「自由の学風」に基づき、京大生活を楽しまたい。
- 幅広い勉学により、深く豊かな教養を得たい。
- 時間をかけられる研究的な学問。
- 色々な人とふれあい、自らを向上させていくこと。
- ・高度かつ多岐にわたる学問を学ぶ ・様々な地方の友達と知り合う
- 自らが興味を持てる分野を見つけ出して、専門的に学べるようにしたい。また、海外などにも興味をもって学びたい。
- 自分が何を将来するかを探し求める。その為に様々な経験をする。
- 自由の学風の中で、自主的に興味のある事柄を探究し、積極的に物事に取り組めるようになることを目指したい。
- 幅広い知識と教養を身につけるということ。
- 志の高い仲間と共に学び、様々なことに真剣に取り組みたいです。
- 学問に対して誠実に取り組み、国際的に活躍できる人材となる。
- 知人の輪を広げ、今まで知らなかったことに取り組みたい。
- 関心や興味を洗練すること。
- 法学系科目に限らず、幅広い分野の授業を受け、専門以外のフィールドにも明るい学生になれるよう学業に取り組みたいです。
- よい友人を作り、楽しい学生生活を送りたい。
- 英語力を磨き、きちんとした知識を身につける。
- 多くの知識を求め、様々な人との対話を通じて深く学んでいきたい。
- 自分の専門だけでなく幅広い知識や教養を身に付ける。
- 多くの知識を得て、活用できるようにしたい。
- 幅広い知識の獲得と、人の輪の形成。
- 自分自身のスキルアップと有能な友達作り。
- ・色々なことに興味を持って積極的に行動したい ・教養も幅広く身につけたい
- ・真の学力を求める！！ ・自分の好きなことをしたい
- 金の卵に出会い、よい影響を受けたい。
- 自分の役にたつこと。
- やりたいことをみつけたい。
- 英語が実用的に使えるレベルになりたい。
- ・国際人として、東アジアのあるべき姿を求める ・司法のあるべき姿
- ・教養の拡張 ・教育と法に関わる諸問題
- 広く色々な分野を学びたい。
- 法律を学ぶことを通して自らの見識を深めたいと思う。

- 京大生に魅力を感じて仙台からはるばるやって参りました。尊敬しあえる友達をつくり、彼らとの語らいを通じて人間的な成長を遂げたいと思っています。
- これから考えます。
- よく遊び、よく学びたいと思います。
- 自由に深く法律を学びたい。
- 学問の幅を広げたい。
- ・様々な人々と交流し人脈を広げたい
・視野を広げた上で、法と社会の勉強を様々な視点からしたい
- 色々な分野のことに挑戦したい。
- たくさんあってまだわからない。けど、法律は学びたい。
- 国際関係に興味があり、そうしたことを学び、自分でも様々な問題について考えることができるようになりたい。
- 広い視野をもち、様々な人と関わり、見聞を広げる。驚いたり気付いたりすることで空洞な自分の中にたくさんものを吸収し、後悔のない選択をし、同時に何かに貢献できる人間になりたい。
- 幅広い人々と交流しながら勉学に励みたいです。
- ・周囲の人からいい刺激を得て、学習に取り組みたい
・法律のことだけでなく、政治学や歴史も学びたい
- さまざまなことを学んで、勉学以外のことにも自発的に取り組みたい。
- ・専門以外にもいろんなことを学びたいです
・専門では、国際法などを学び、国際社会で活躍できる人間になりたいです
・サークルや部活もがんばりたいです
- 広い視野を持てるよう、法学、法学以外の勉強をしていきたい。
- 法とはどんなものなのかを知りたいです。
- 自由の中で、自立すること。
- ・人として尊敬される人になりたい　・全部のことを一生懸命がんばる
- ・人脈づくり　・自分とは異なる価値観をもつ人との交流
- 自分の好きなことや、自分のためになることに、のびのびと取り組みたい。
- 日本社会の中で自分がやりたいこと、やるべきことを見極めたい。
- 社会を生きるための教養を身につける。
- 資格取得。
- 優秀な先生方の下で、優秀な仲間とともに学びたい。
- 視野を広げ、無事に卒業する。
- 充実した生活をおくりたい。
- 法学を知り尽くしたい。
- 今までやりたかったけどできなかった勉強をしたい。
- 人生計画。
- 自分を磨く。
- 一步踏み込んだ思索と議論。
- 友だちをたくさん作り、サークル・部活に積極的に参加したい。
- ・歴史から読みとれる政治における普遍的な法則の解明
・「世界大戦」という現象が起こるための条件の定義づけ
- 自分の力で、新しく生じた問題に対処できる能力と、新しいものを生み出すことができるような能力。
- 世界でも通用する実力。
- 法曹資格取得を目的とした勉強と、その助けになる勉強をしたいと思う。
- 大学でしかできない学習に取り組みたい。
- 勉学の為の勉学。
- 仲間とお互いを高めあうこと。
- 国試に受かりたいので勉強をしっかりしたいです。
- 様々な物事の本質に迫るための思考の方法を学びたい。また、そのためのリソースを幅広い分野から得たい。

- 勉学等を通しての自律心の向上。
- 弁護士になるために、法学を学び、サークルにもいそしみ充実した生活を送りたいです。
- 司法試験の合格。
- 人間社会に対する深い理解のため必要な基礎的知識の習得に取り組みたい。将来的には海外留学も考えている。
- 広い視野を身につけたいです。
- はば広く教養を身につけていきたい。
- 様々な知識を求め、法律を理解できるように取り組みたい。
- わからないので考えたいと思いき京大がよい環境だと思いました。
- 政治を学び、将来その分野で活躍する！
- ・将来の展望 ・自分の中の優先順位を決めること ・知識を身につけること
- ・英語力の向上 ・法律知識の拡充 ・幅広い素養の獲得
- 大学でしかできないことに取り組みたい。
- 尊敬し合える仲間・教員と出会うこと。
- 部活を含め、学生生活の充実。
- 法律、または政治に対する理解を深め、教養を身に付け、将来の職業選択に役立てる。
- 将来の目標を求め、その実現に向けて取り組みたい。
- ・人脈づくりと様々な経験を積みたい
 ・受験脳から脱却して深く考える力をつけたい
- 柔軟で多様な思考ができるようになりたい。
- 大学を通じた様々な人々との交流がしたい。
- 京都大学には全国から学生が集まり、卒業後は世界中で活躍する人も多いと思うので、その恵まれた環境の中で知り合いをたくさん作っていききたい。そして自分はまだ将来の夢のようなものがぼんやりとも決まっていないので、それも見つけていきたい。
- 社会で役立てる法曹になるための学び。
- 「死刑制度の是非」という難しい問題に対して自分なりの答えが出せるように勉強したい。
- 世界の役に立てる人材になりたいです。
- 法律を学び、司法試験合格を目指したいです。
- 勉強。
- 自分が将来進みたい政治分野を専門的に学んで知識・考えを深めるだけでなく、幅広い分野に手を伸ばしたい。また、良き友を得たいと思う。
- 世界で通用する人材になるために、特に英語を頑張りたい。
- 勉学だけでなく、色々なことにとりくみたい。
- 教育行政に関わる上で役立つようなものの考え方の会得と知識の吸収。
- 人間としてスキルアップし、社会人として通じるよう、様々なことに取り組みたい。
- 自分の可能性を探し続ける4年間にする。
- ・優秀な教授陣の指導 ・幅広い友人との交流、課外活動 ・京都の地を楽しむ

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 幅広い分野の知識理解を求め、自然科学分野の教養を身に付けたい。
- 専門性に関わらない幅広いことを学びたい（理系に強くなる）。
- 英語を学び、海外でも活躍できるようになりたい。
- 政治学。
- 幅広い分野。
- 英語を学習したい。
- 自分のこれからの人生で違和感としてしっかり残る基盤となること。

- これから生きていく上で役に立つこと。
- 自分のためになるもの。
- 哲学等。
- まだ決めかねている。
- 幅広い範囲のことについて学びたいと思った。
- 多角的視野の養い方。
- 初めから真面目に取り組み、自分の将来のためになる教育。
- 自分の立場をわきまえた行動。
- 広く、深い知識を身につけ、それを基盤として多くの、経験、フィールドワークを積みたいと思った。
- 実用・研究の一助となる外国語学習、文化等に関する事項。
- 法学部で学ぶための素地になること。
- ・社会の常識　　・芸術、美術をふくめ豊かな教養
- いくら語学力に秀でていても、話したい内容、話すべき内容への理解が深くなければ意味がないし、内容への理解が深くても語学力が乏しければ伝えられないので、両方を磨いていきたい。
- 僕は文系だけど、教養として、理系寄りの科目も学んでみたい。
- 心理学。
- 情報の扱い方、情報に踊らされないための教養を学びたい。
- 世界の歴史。
- 英語がんばります！！
- 法律。
- 多くの視点から、物事を捉えることのできるよう学んでいきたい。
- 様々なことについて学びたい。
- 身近な社会問題。
- 卒業後、役立つこと。
- 他の分野を専攻する人とも理解し合えるような、基礎となる知識。
- 歴史。
- 自分の将来のためになることを学びたい。
- 高校のときは、受験科目としてしか日本史、世界史を勉強していなかったので大学では、教養として歴史を楽しみたいと思います。
- 英語など。
- 自分の専門から外れたものを自分の能力に見合う量だけ。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 外国語。
- 日本人以外の民族の価値観等。
- 未体験の様々なこと。
- 法学のみならず、人文科学・自然科学等も幅広く学びたいです。
- 他文化、他分野の知識を得られるもの。
- 学んだことのない分野。
- 哲学。
- 理系の方ともある程度話せるように、科学の教養も深めたい。
- 文系という枠にとらわれず、幅広くものごとを知りたい。例えば理系のこととかも。
- 将来、言語を使いこなせるように、「読む、聞く、話す、書く」の力を身につけたい。
- 多方面のコト。
- 英語。
- 語学の能力を高めるとともに、幅広い知識を身につける。
- 言語。
- 自分の興味に沿った科目。
- 大学生として、ひいては社会人としての基礎的なこと。
- 国際関係について学びたい。
- とりあえず英語。

- 自分の今まで興味の無かったこと、自分が初めて聞いたこと、社会の原理、仕組みを学びたい。
- グローバルに学びたい！
- 数学。
- 幅広い分野の人々と交流する下地。
- 国際関係論など政治から見た国際政治。
- 文系・理系を越えた、幅広い内容。
- 国際関係と英語の使用。
- 特に『環境』について学びたいので、地理・生物・経済・法などの分野からバランスよく多角的に考えたい。
- 専門外の分野にも積極的に手を出していきたい。
- 様々な分野のこと。
- 所属する学部とは全く違うこと。
- 自分の学部の専門以外のこと。
- 語学を学んで使いこなせるようにしたい。
- 役立つ科目、興味のある科目など様々な観点から履習科目を選択して、幅広く、色々なことを学びたいです。
- 80年後にも役に立つこと。
- 将来社会に出て役立つこと。
- 外国語を学んで実践的に活用することは大切だと思いました。
- ・日本人として知っておくべきこと ・基礎知識
- 知識を有機的に結びつけられるような視点と、他言語。
- 将来の仕事や人生において豊かな人間関係と思考、感性を築く基盤となるもの。
- 国際社会に出たときに役立つこと。
- 卒業以降の学びにつながるようなもの。
- 将来役に立つこと。
- 将来の自分のためになること。
- 知ってなきゃはずかしいこと。
- 英語中心に。
- 視野を広げたいです。
- 本来他の法学部では学べないような、他分野の学問。
- ・文化 ・歴史
- 幅広い分野において表層の事柄に惑わされず核心を見抜く力を養いたい。
- 専門と直接関係のあるものばかりでなく、自分の好奇心に従って様々な分野の教養を身に付けたいと思います。その一つとして今は心理学に興味があります。
- 自分の中の世界がさらに広がるようなことを学んでいきたい。
- 生きる上で必要な事。
- 今後役に立ちそうなこと。
- 人文系科目を広く学びたい。
- 文系科目だけにとらわれず、理系分野も幅広く学んでいきたい。
- 将来生かせる英語を学びたい。
- 国際社会で通用する英語。
- 広い知識を身につけて、あらゆる人々を理解できるようになりたいです。
- ・ラテンアメリカ文化 ・宗教学
- 興味のあることを中心に学んでいきたい。
- 自主学習に時間をかける。
- 自分に必要な科目だけではなく、教養豊かになれるよう、多種の科目を学びたい。
- 社会に対する、様々な観点からの見解。
- 法学部に必要なものだけでなく教養として得るべき学問も学んでおきたいです。
- 自然科学や哲学など、文理分けへだてなく。
- 文系という枠にとられない幅広い教養。

- 社会でも恥ずかしくないような教養を身につけたい。
- 高度な理科学系の知識。
- あまり詳しくない分野を学びたい。
- 情報リテラシー。
- 情報リテラシーについて。
- 専門外の科目や英語を学びたいと思います。
- 世界で通用する実用的英語。
- 社会で活躍し、新しい時代を築くのに必要で、有意義な教養を身に付けたい。また、自分の学部の学習内容にとらわれず、興味のあることをたくさん学びたい。
- 現代社会の問題についての背景や、今どのような対策がなされているか、また、国際的な知識も増やしたい。
- 専門分野を深める前の素地となるような分野にとらわれない幅広い知識を得たい。
- ・社会に出てから、社会を生き抜いていくための力
 - ・自分の頭で考え、問題解決する能力
- 社会学。
- 特に英語を、実際に活用できるように学習したい。
- 文理関係なく広い分野を学びたい。
- 色々な人と話すのに役立つ幅広い知識。
- ・人文科学 ・自然科学
- 一人の人間として思考する上で基盤となるものを学びたい。
- 外国語や心理学、グローバル化について学びたいです。
- 自分の興味に沿いつつ有益なもの。
- 国際問題に関心があるが、それに直接関係するもののみならず、一見関係しないようにも見える科目をも含めて、幅広く学んでいきたい。
- 大学での高等教育を修得して教養のある人になりたい。そのために、積極的に講義に臨もうと思う。
- ・法学 ・行政学
- 法学部であるが、数学などの理系分野もぜひ学びたい。
- 社会科学系全般。
- 普通の人には知らないような少しマイナーな分野。
- 自分の得意ではないこと、全く知らないことを学びたい。
- 興味のある分野・事柄についての深い学習。
- グローバルに活躍できるよう、英語はもちろん、幅広い分野の知識を身につけたい。
- 幅広い分野を学び、そこから得たことを、専門科目の学習につなげたい。
- 法律家としての教養。
- 自分の可能性を広げられること。
- まだ分からない。
- 京大でしか学べないような学問。
- 法学に限らずはば広く学びたい。
- 大学でしか学べないこと。
- 興味のあることをまずは学びたい。
- ・英語の四技能の完全修得 ・歴史をより深く知りたい
- 日本について詳しくなりたい。
- 英語と法律学。
- 分野にとらわれず自分の興味に応じて様々なことを学びたい。
- 中、高、と本を読まず、時間を浪費していた気がするので、とにかく色々な本を読みたい。また、学外での経験（アルバイト等）も含め、自分の糧にしていけるようにしたい。
- 幅広い教養をつけ上記のような活動にも役立てたい。
- 社会で使える英語力や処理能力。
- 国際社会で活用できる知識。
- 多岐にわたる知識をつけたい。

- 英語を使用して法律との融合をしつつビジネスに役立てたい。
- 人生の糧となることを学びたい。
- 興味のあるものはもちろん、一見なさそうなものにも取り組んでみたいです。
- あらゆる壁を越えたコミュニケーションに必要な事柄。
- これまで触れたことがなかった分野。
- 英語で、様々な学問を理解できるように、学術英語を学びたい。
- 社会に出て役に立つこと。
- 実生活において利用しやすい事柄。
- 外国語能力を向上させるような授業や、幅広い分野の基礎となること。
- 多種多様なことを学んでいきたいと思う。
- 英語などの外国語を使いこなせるようにする。
- 幅広い分野を学んで、様々な文化について学びたい。
- 世の中についてもっと理解を深めたい。
- 自分が特に興味を持っている専門科目ではなくても、大学生として文化的生活を送るために必要な知識や事柄。
- 法学部とは一見関係のないようなこと。
- 幅広い範囲のことを学びたい。
- 社会で生活するときに役立つことを学びたい。
- 法学を意識しつつも、文理の枠にとらわれない幅広いものごと。
- 英語で授業を受け、単位を取得することのできる京大ならではのカリキュラム等を最大限活用して、国際感覚を身に付けたいと考えている。
- 領域にとらわれず、幅広い知識を身につけたい。
- 自分の好奇心を高めてくれること。
- 多くの他の分野の人々と関わる際のために様々な知識を得て実践していきたい。
- 国際社会で通用するような英語力を身に付けたい。
- 国際的に通用するような語学。
- 歴史系統。
- 特に英語。
- 英語を話せるようになりたい。
- 自分の理想の学問。
- ただの暗記に頼らず、自分の頭で考えるべき何か。
- 人とのつきあい方。
- 法学とはあまり関係のない自分の興味をそそられる学問。
- 興味のあるもの。
- ・国際人となるために英語を重視する
 - ・最も万人に支持される法とは何かということ
- 語学（日本語等含む）。
- 特定の分野に拘らず、様々な分野に手を広げたいと思います。
- 人生の礎となるであろうことを学びたいと思う。
- 文系ではありますが理系科目（特に数学）にも少なからず興味があります。思った以上に様々な授業を受けられるようなので、理系的な学問にも手を出してみたいと思います。
- 法学的な知識。
- 将来へつながること。
- 高校で学べなかったこと。
- 心理学や哲学の勉強がしたいと思った。
- 興味のあることあるいは社会生活に役立つこと。
- 英語は、勉強する上で重要な道具になると思うので学術的に使える英語力をきちんと学びたい。
- 国内外の法や政治を広く学び、また倫理や哲学など自分のこの先の考え方の糧、あるいは指針となるようなものを身に付けたい。
- 様々なことを学び、幅広い知識を得たい。

- グローバル社会において、世界的に広がった視野を広げられること。
- 専門だけではなく、理系科目や、必修以外の言語（ラテン語）など、いろんなことにふれたい。
- ・言語　　・倫理
- 哲学を学びたいです。
- 国際的な視野。
- ・将来の自分の役に立つこと　　・学んでよかったと思えるように一生懸命やる
- ・心理　　・精神
- はじめは何事も基礎中心に学びたい。
- 英語などの外国語学習に力を入れていきたい。
- 倫理観や正義観。
- 幅広い分野の教養を身につけたい。
- 今までかかわりのなかった新しい分野を学びたい。
- 今まで触れなかった分野を学びたい。
- 役に立つこと。
- 将来に役立つこと。
- 英語、特に実用英語。
- 哲学など、学び考えるための枠組みとなり力を養いたい。
- 社会で生きていくのに必要な最低限の常識。
- 英語以外の言語の確固たる基礎学習。
- 専門分野や、文系分野にとどまらず、理系分野も含んだ幅広い知識や考え方。
- 国際関係。
- 上記の目標を踏まえた上で、興味のある科目を学びたい。
- いつまでも記憶に残る勉強。
- 興味のもてそうな分野。専門とは関係なくても大丈夫なのかと安心しています。
- 日常生活を送る上で大事なこと（PC等）。
- 英語に力を入れて学習したいです。
- 国際法や外国の政治。
- 学術のための英語力を養成したい。
- 今まで自分が全然知らなかったような分野について学びたいです。
- 専門分野以外の勉強。
- いろんな分野の基本的な知識を学びたいと思う。
- ・歴史系　　・哲学系
- 今まで問題として捉えなかった事象に対し、問題意識をもつこと。
- 文系という枠に縛られず、理系分野にも興味を広げて学んでいきたいと思います。
- 京大だからこそ学べること。
- 自分の専門と関連があまりないと思われること。
- 法・政治に対する専門知識を助ける横断的な教養を身につけたいと思った。
- 未だ不明。
- 常識にとらわれず、とことん好奇心を追究したい。
- ・文系理系にまたがる基礎知識　　・言語運用能力
- 自分のできる範囲でいろいろ学びたい。
- あらゆる人々と、1人の人間としてきちんと対話できるようなコミュニケーション能力の身に付け方。
- 幅広い分野の知識を身につけたいです。
- 専門分野だけでなく幅広い分野のことを学びたいです。
- 高校時代には、興味があっても受験のために十分に学習できなかった理系分野も学んでみたい。
- 自分の視野を広げるため、理系科目にも取り組みたい。
- 行政の考え方に偏らないための教養。具体的にはまだわからない。
- 法学部の内容はもちろん、幅広い分野を学びたい。
- 自分の苦手な、社会学系統を強化したい。
- 数学や歴史に関連した科目。

(5) 経済学部 (アンケート提出率 91.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 金融の今後のあり方 (日本+世界)。
- 都市化で生じる問題と向きあいたい。
- 幅広く学びたい！
- 教養ある大人になるため、授業・課外活動に積極的にとりくむ。
- 京大生の名に恥じない人間になること。
- レベルの高い仲間と環境のもとで、自分のスキルを向上させていきたい。
- 勉学に対する自主性を高める。
- 経営学の知識。
- ボランティア。
- とにかく何かしら打ちこめる物を見つけたい。
- 多様な学問分野にふれ、教養ある社会人になりたい。
- 国際的に活躍する。
- 受験勉強のときと同じくらい勉強する。
- 学問はもちろん、人づきあいも大切にしたい。
- 勉学に励みつつ、人間関係も育む。
- 社会のしくみを学びたい。
- 自分が将来自立して働くために社会で生かせる知識を身につける。
- 整った環境の中で、自分の視野が広がるよう、積極的に多方面な活動に取り組みたい。
- 私が求めるのは、自由な学び (経済だけにとらわれない幅広い学び) とコミュニティの拡大です。そのためにサークル活動や経済以外の分野の勉強に積極的に取り組もうと思います。
- 勉学に限らず自分の興味ある物事・分野について、ゆとりある時間・充実した環境を活かして研究を深めたいと思う。
- 社会に出たとき活躍できる力を手にするため、分野を問わず、色々なことに積極的に取り組みたい。
- 勉学。
- 専門的知識をふやし、日本に限らず世界に貢献できるようなことに取り組みたいです。
- 将来の目標を決めたい。
- 授業以外のことに取りくみたい (部活など)。
- 深くつきつめたいと思える勉強に出会いたい。
- 健康な生活をしながら自分のやりたいことをみつけたいです。
- 幅広い教養と深い知識を身につけたい。
- 本当に面白い事に。
- ・夢を同じくする仲間を得る ・クリエイティブなこと
- 主体的に行動し、自主自律の精神を養いたい。
- 自由な学風の下で、自分の目指すものを見つけるため勉強をはじめ課外活動などあらゆることに取り組みたい。
- あらゆる知への道筋、意識高くともに学ぶ仲間、学びを導いてくれるよき教授の方々を求め、まずは自分の関心を越えて様々な知にふれてみたい。
- 将来社会で役立つ経済の知識をつけたい。
- 専門知識の習得を優先にし、社会に関わる様々な分野にも視野を広げたいです。
- 自分のやりたい勉強、特に数学をやって行きたいと思います。
- 社会人として恥ずかしくない教養を身につけるとともに専門分野に精通した人物になりたい。また、サークル、部活に積極的に参加し生涯続くような友人関係を築きたい。
- 社会の中で生きる術。
- 自立した個人として自ら課題を発見して解決出来る人間になりたい。

- 好奇心を育てる。
- ・将来国際社会を舞台として活動ができるように、学術英語のみならず、スピーキング、リスニング能力を高める
 - ・経済という学問の理解を深める
- ・経営学を特に学んで、自分の将来の夢につなげたい
 - ・英語で学ぶことを通して、国際化の時代で活躍できる準備をしたい
 - ・自分がどのようなことで社会に貢献できるのかを知りたい
- 自分が勉強したいと思える事柄を求め、勉強を楽しむ。
- 何かやりたい事を見つけて、その事にストイックに打ちこむ大学生活をしたいです。
- 国際的で色んなことを学びたい。
- 自分の目標や夢を求め、勉学やその他の活動を通じて多くの事柄を吸収したい。
- 自由を求め、様々な事（留学など）に取り組みたい。
- 様々な人から刺激をうけたい。
- 経営や興味を持ったことの学習に取り組みたい。
- ・様々な分野の友人を持つこと
 - ・広範な知識を得て、それを結びつける思考力をつけること
- 経営学を学びたい。
- 遊びつつもきちんと勉強する。
- 経済学について深く学びたい。
- 広い知識を得て、社会に生かせるようになる。
- 起業と経営。
- 英語の上達と経営の勉強。
- 責任感や共調性を身につけたいのでサークルやイベントに参加していきたい。
- 経済について真剣に学びたい。
- 自分の興味のある分野はもちろんその他の幅広い知識を身につけたい。
- 多角的な視座の確立。
- 語学（英語＋フランス語）。
- 専門にとらわれず、興味のある講義を受けること。
- 学部での勉強に捉われず、色々なことを学びたいです。
- 良い仲間恵まれ、サークルや勉学に励みたい。
- 将来進む道を摸索しつつ、経済、経営学、英語を中心とした勉強と、サークルを両立させて充実した毎日を送りたいです。
- 専門とする経済だけではなく、他の分野も含めた「学問」に、真剣に取り組みたい。
- 自発的な学習。
- 幅広い教養を身に付けたいです。
- 大学でしかできない勉強やサークル活動をがんばりたいです。
- 国際的に生きていけるようになること。
- 国際的に活躍できる人になりたい。
- より深い知識を得て使いこなすこと。
- 充実した学生生活を送る。
- 自分が学習したい分野を見つけ、積極的に学習する。
- 自由を求め自立して自分のための勉強をしたい。
- 視野を広く持ち、様々な方面の研究について学んでみたいです。
- 組織経営や都市経営。
- ・自ら積極的かつ主体的に行動し、多くのことを学びたい
 - ・いろいろな人とかわりたい
- 社会、経済について幅広く学びたい。
- 自分で考え、行動できるようになる。
- 自分の知らない新たなことを経験し、興味を持ち続けてきたことをしっかりと学ぶ。
- 幅広く交流して興味のある学問を追究したい。

- これから探す。
- めっちゃ取り組みたい。
- 自由に、学問を追求したい。
- 経済について幅広く勉強したい。
- 自分が興味を持って楽しく取り組めること。
- やりたい事を見つけ、学生のうちにそれに取り組む。
- おもしろいこと。
- 自分が興味をもってとりくめるものを見つける。
- 友達をたくさん作りたい。
- 夢を求め、日々進歩する。
- ・優秀な友人　　・面白いこと　　・周囲を巻き込むこと
- おもしろいこと！
- 幅広い教養と経済に対する理解、知識を深めたい。
- せっさたくまでできる仲間。
- ・国際的に通用する学力をつける　　・経済について、金融・起業に関することを学びたい
- 社会における経済の仕組み、金銭の流れを学びたい。
- ・海外留学　　・国際交流
- 社会に出てからも役立つ力を得る。
- 将来の役に立つことをしたい。
- ・自由な学風　　・経済学を深く学びたい
- 常に独創的であろうとしたい。大学にはそのサポートを求める。
- 経営学の仕組みを学んで将来起業する時に活かす。
- 幅広い観点から、人とは違った思考をできるようにしたい。
- 世界の動きを知るのに必要なことに取り組みたい。
- ・勉強に精進して自分の可能性を広げたい　　・人間として成長したい
- 面白そうなことを追求し、考えることを常に大切にしたい。
- 自らを成長させる。
- 将来の土台を築く。
- 自立した意思を持ち、他者と互助できる力を求め、他者と大きく関れる事業に取り組みたい。
- 京大の自由な学風のもと、様々なことにチャレンジし、自分の進むべき道を見つけ、志の実現のために努力する。
- 世界で求められる自分で活動できる能力や判断力、他人の協力を得る能力を追求したい。
- 興味を持った学問に積極的に取り組んでいきたい。
- 自分の将来について考える。
- 大学でしかできないことを精いっぱい楽しみたいです。
- 社会人になった時に有効な教養知識の獲得。
- 経営に関する知識の獲得。
- 自分で考え、行動できる積極性を身に付けたい。また、英語のスキルを高めて、留学に挑戦し、世界観を広げたい。
- すぐ答えを求める暗記クイズ大会のような姿勢をやめ、「考えるクセ」を身につけることに取り組みたい。
- 経済の仕組みを学び、新しい視点で世の中を見ること。
- 今までやったことのないことにいろいろチャレンジしてみたいです。
- 経営の知識を得て、有名企業に就職する。
- ・国際交流に積極的に取り組みたい　　・世界経済を学びたい
- 様々な分野に触れ、好きなことを見つけたい。
- 幅広いことに取り組んで教養を広めたい。
- ・英語力をつけたい（会話力）
 - ・文系理系問わず、幅広い教養を身に付け世界で活躍できる人になりたい
- ・留学　　・専門知識を身につけたい　　・英語で学ぶ全学共通科目
- 経済について広く深い知識を身に付け、基礎的な外国語を身に付けて、コミュニケーションを図ること。

- 生涯追い求めるようなテーマを見つけ、学んでいきたい。
- 国際的な交流を求めながら、外国における経済状況を学びたい。
- ・興味もてることに出会いたい　・幅広い教養を身につけたい
- 卒業後も持続するような豊かな人間関係を築きたい。また日本最高の大学の一つである京大で幅広い分野における見識・造詣を深めたい。
- 自由に幅広く深く知る。
- ・考えるきっかけを作ってほしい　・良い友達・先生と会いたい
・自分の興味あることを学びたい
- 勉強だけでなく、多岐にわたる活動をしていきたい。
- ・最高の教育　・周りの優秀な学生と互いに高め合いながら勉強したい
- ・自分の好きな勉強ができる環境を求めます
・数学を生かした経済学を学んでいきたい
- 勉強、サークルといろいろなことに一生懸命に取り組みたいです。
- 自由でトップクラスの学習環境。
- 自分の熱中できる学問を見つけ、学びたい。
- 自学自習の習慣を身に付けて、様々なことに進んで取り組み一生懸命勉強に取り組みます。
- 知性的な人間になりたい。
- 様々な価値観をもつ人々との交流を通して、自分の進路、目標を見つけ、それに向かって努力していきたい。
- 自主的に行動する。
- 国際交流の中で経済経営について取り組む。
- 自分が熱中できることを見つけたい。
- 経済研究への取り組み。
- 様々な才能に触れて刺激されながら自分を磨いていく。
- 国際社会で役立つ学力を身につけ、様々なことに向学心を持って学んでいきたいと思います。
- 自分が将来、社会で役立つために必要な力は何かを見つけないか。そのために、様々な分野で精通できるように取り組む。
- 自立できる能力を求め、あらゆることに取り組みたい。
- ・楽しいこと　・人脈
- 部活動を通じて心身ともに鍛えるとともに、留学をしてみたい。
- 経営のプロフェッショナルとなるために、悪しき意味での自由の学風に流されず、勉学に励んでいきたい。
- 進路を決める。
- 人脈を広げたい。
- 学問をする。
- 僕の最も興味のある、経営分野での先進的な学習に取り組みたいです。
- 人口が減少する中でいかに日本が世界で影響力を保っていかれるかを考えたい。
- 留学生ですので、授業だけではなく、日本の文化についても知りたいと思いますし、日本人の学生との交流も活発にしたいです。
- どん欲に様々な分野の学問に取り組んでいきたい。特に国際関係の学問に取り組みたい。
- 今までにやったことのない新しいことをやりたい。
- ・興味のある分野を中心に学びたい
・サークルなどに入って、友好関係を築きつつバイトなどをしながら、1人で生活する力をつけたい
- 将来の仕事にもつながる興味を持てることを求め、取り組みたい
- 自分の興味のあること。
- ・自由　・自律
- ・自分の夢につながる勉強を見つけたい　・将来何をしたいのかみつけないか
- 自分のやりたいことを見つける。
- 視野を広げ、深い理解ができるようになりたい。
- 自分をグローバル化する！！
- 色々。

- 大学生活の中で様々な人々と出会い、交流しながら専門知識を習い、知恵を積みたい。
- やりたいことを見つける。
- 将来やりたいことを見つけ積極的に取りくむ。
- ・今までの受験英語から、実用的に使える英語をみにつける
 - ・好きなことを見つける
- ・自由　　・真の学問
- 自分の学部の勉強はもちろんだが、文理の枠を超えた幅広い知識を得たい。またサークル活動などを通して広い交友関係を築きたい。
- 海外との交流をし、世界に目を向けた企業について学びたい。
- 豊かな知識・思考力・人間性を身につけるために意識の高い仲間たちと高いレベルで勉学に取り組みたい。
- 自由な学問。
 - ・経済に関する勉強をして、統計にくわしくなりたい　　・留学したい
 - ・多様な語学能力の習得　　・国際的に通用する経済・歴史・政治認識の獲得
 - ・数学の知識的向上
- 様々な学問。
- 社会人になるのに必要な知識を身につける。
- マイノリティーとしての生き方を模索したい。マイノリティー、マジョリティー関係なく、それぞれが、自分のため、グループのため、社会のために思考し行動できる社会のあり方を経済学的アプローチで模索し実践したい。
 - ・世界に通用する人材になる　　・教養、知識、直感を磨く
- 大学生の間にしかできないような事。
- 社会に役立つような実学を究めることを求め、積極的な活動をする。
- グローバルな感覚を身につけて自分が研究してみたいことをちゃんと決めて研究していくこと。
 - ・自主的に深く学ぶ！　　・海外に目を向ける！
- 興味のあることを深く追求したいです。
- 社会に出るのに必要な能力。
 - ・知識　　・研究し方　　・交流
- 主に経営系のことについて学びたい。
- 色々な知識や経験をつみたい。
- 色々な人と話してみたいです。
- 経済のメカニズムを追求したい。
- 友人との信頼関係を築き切磋琢磨すること。
- 英語を通して色々な分野を学びたいです。
 - ・多角的にいろいろなことを学びたいです　　・英語のコミュニケーション力をつけたいです
- 何事にもアクティブに！！
- 経済学を一通り学んだ上で、行動心理学につなげたい。
- 京都大学の「自由」な学風の中で、教養知識を勉強しながら、専門分野の知識もしっかりと身に付けたいです。それと、英語力をより高めるのも重要です。
 - ・社会性　　・勉学
- 実学として経済・経営を学ぶだけでなく、教養として哲学など幅広く学んで人としての芯を築きたい。
- 哲学的思考力

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 経済における倫理。
- 各授業内容を見てから決定する。
- これから生きていく上で基礎となること。

- 理科系の分野。
- できるだけたくさん。
- まだわからない。
- ・外国語　　・国際教養
- 英語。
- 世界の人々と交わる際にも通用するような教養を身につけたい。
- 社会のしくみ。
- 自分で学ぼうと決めたことを学びたいです。
- 今まであまり勉強してこなかった分野に取り組みたい（哲学・情報関係 e t c）。
- 自らの専門科目の学習や友人・先生との討論、将来の職業などにおいて役に立つような知識を学びたい。
- 経済の仕組みを理解するため経済学に特に力を入れたい。
- 様々なことを学び、実生活に生かせるような、実用的な知識を手に入れたい。
- 自分の興味あることを学びたいです。
- リスニング・スピーキング力の向上。
- 社会に出て恥ずかしくないようになりたい。
- 歴史と英語。
- 日本史。
- 国際的なこと。
- 楽しそうな事を。
- 単位のためだけではなく、広い意味での教養を身に付けたい。
- 自らの専門に限らず、幅広く興味あるもの、自分の視野を広げられそうなものを学びたい。
- （西洋）思想史、倫理学、社会心理、マクロ経済、などの基礎を幅広く学びたい。
- 幅広い分野で知識をつけたい。
- 外国語のスキルや人間行動など将来職場に役立てること。
- 英語での授業をやってみたいです。
- 生涯役立つような考える力を養うもの。
- 興味あることを幅広く。
- 異なる文化圏（外国など）の経済、社会、伝統。
- 基礎教養の知識を幅広く手に入れたい。
- 文字通り「教養」として役立ち、学んでよかったと思えること。
- よくわかりません。
- 幅広く知識を獲得した上での多面的な物事の見方。
- 色々な人とのコミュニケーション。
- 自分の知らない世界。
- 専門科目以外の興味のある科目もとりたい。
- 文化、宗教、政治、経済、歴史、科学など幅広い分野について学んでいきたいです。
- 経営学を学びたい。
- ある程度の英語力。
- 海外にでて、英語を使いこなせるように、英語に力をいれて学びたい。
- 全般的な広い知識。
- 英語。ペラペラになりたい。
- できるだけ色々な分野を学びたい。
- 幅広いこと。
- 国際化に対応するための英語。
- 経済を学ぶ上で基盤となるようなことを学びたいです。
- 「英語で学ぶ」力を身につけたい。
- 高校で学ばなかった、地理、化学、物理、世界史などに加えて、特に英語を学びたいです。
- 一生使えるような、知識を身に付けたい。
- 将来、つかえる知識を身に付けたい。
- 興味のあることを幅広く学びたい。

- 歴史（日、世）。
- 一見専門科目と関係がないようで実は深い関係がある科目。
- 自分の専門とする分野だけでなく、幅広く、特に国際的な事柄を学びたいです。
- 数学系。
- ・さまざまな分野のものを幅広く学びたい　　・いろいろな教養を身につけたい
- 一生役立つように様々なことを学びたい。
- 今まで全く知らない分野。
- これからの人生を支え、実際にためになること。
- 日常会話・ビジネスでの英語。
- 日本国内だけでなく、グローバルな世界において人と関わる際に共通の礎となるようなことを学びたい。
- めっちゃ学びたい。
- 専門外の科目を積極的に。
- 世界に通用する常識。
- 今まであまり詳しく学ぶ機会に恵まれなかったこと。
- 実利ではなく興味のわくこと。
- 幅広く様々な分野を学びたい。
- 役に立つことを学びたい。
- 将来につながる外国語の修得。
- ・論理的思考　　・現代道德の相対化
- 経済学にとらわれない幅広い知識。
- 国際人としての日本（+世界）についての文化・歴史。
- 経済の専門科目とは異なる分野。
- ・実用英語　　・中国語
- 将来の役に立つもの。
- 幅広い基礎知識。
- 発想の転換を促す学問。
- 常識ある京大生として楽しく経済学を学びたい。
- 興味が引かれ、かつ一生向き合っていけること。
- ・哲学　　・西洋史
- 今まで知らなかったことで知るべきこと。
- 異文化コミュニケーションに必要なこと（言語や、文化など）。
- 自分の興味のあることを学ぶ。
- 自分の目標や夢に関連した分野だけでなく、全体を見据えた「一般教養」を学びたい。
- 文理に渡る諸学問。
- ・経済についての知識　　・外国語（英・中）
- 将来仕事をするにあたって必要な一般教養を身につけたいです。
- 外国語の学習に力を入れたい。
- 幅広い範囲の学問。
- 自分の関心のある分野である経済学を深めるとともに、幅広い分野にも触れて、視野を広げる。
- 自分の興味の向くこと。
- 哲学・宗教学・社会学等の高校ではあまり扱われなかった教養科目を学びたい。
- 自分の視野を広げてくれること。
- 今までの英語とは違う、社会で通用する英語を学びたい。
- これからの学問における基礎となる知識や考え方を身に付けたい。
- 専門とは関係ないこともふくめて、色々なことに興味を持って取り組みたい。
- 自分の専門外の分野の人と協力しなければならないときもいずれあると思うので、理系科目にも積極的に挑戦してみたい。
- 文理問わず幅広く学びたい。
- 栄養や歴史について。
- 今後、生きていく上の指針となるような基礎的なこと。

- 経済に限らず、図書館にある古典を読むこと。
- 面白いこと。
- グローバルゼーションに向けて対応することができるような教養。
- 自身の世界を広げられるもの。
- ・英語　　・政治学　　・歴史　　・生物学
- 論理的な考え方を身に付けたい。
- 一生自分に残る知識として、役立つものを学びたい。
- 文系という枠にとらわれずに、様々なことを学びたいです。
- 社会で広く通用するような多くの思想知識。
- 自分の視野を広げるために経済学以外の多彩な学問を学びたい。
- 英語を含め語学に挑戦し、将来幅広く、活躍できるようにしたいです。
- ・経済の流れ　　・心理学　　・世界情勢
- 京都の歴史。
- ・国際関係　　・経営関係
- 国際的に役立つ教養を身につけたいと思います。
- まだ漠然としていてよくわからない。
- 社会におけるマナー。
- 語学。
- よく分からない。
- 学部に関連しない科目をむしろ積極的にとっていききたい。
- 将来役に立つこと。
- 語学等。
- 広く深く学ぶ。
- 外国語学習に興味をもちました。英語で受ける授業も履修しようと思いました。
- ・高校時代に学べなかった世界史（近世ヨーロッパ）
 - ・日本史（安土桃山時代と近代）
- ・哲学　　・宗教学　　・西洋史
- 経済学のみならず、幅広い分野のことを学びたい。
- 経済を勉強するための基礎的なこと。
- 人文科学や社会学。
- 社会に出てから自分の基盤となることを学びたい。
- 幅広く、より多くのことを。
- 試験のためのものでなく実用的な勉強をしたい。
- 自己を高められるような知識。
- 世界の色々なこと。
- 世界に通用する英語力。
- 色々。
- 将来役立つこと。
- 文系理系に縛られず、幅広く学びたい。
- 経済学や語学に加えて、理系や他分野の幅広い知識。
- 社会人としての常識。
- 自分の興味のある分野にとどまらない幅広い知識を身につけ理解を深めたい。
- ・経済学　　・哲学
- 語学をしっかり学ぶ。
- 生涯において役立つようなこと。
- 経済学を人文学、社会学全般の中で捉えることを学びたいと思う。
- グローバルに通用する知識、考え方。
- 何十年経っても生きる教養。
- 外国語を活用できるようにする。
- 色々なこと。

- 視野を広げる。
- 自分を深めてくれること。
- ・一般常識　　・文化　　・社会　　・法律
- 自分の興味のあること。
- 京都の歴史について。
- 幅広い分野を学びたいです。
- 英語力を身につけたい。
- ・経済とはあんまり関係なさそうなこと　　・知識の幅を広げる！
- ・フランス語・英語を一生懸命やる
 - ・受験勉強で興味を持った世界史や古文についてももう少し深く学びたい
- 音楽や美術のような芸術系の講義と環境や宇宙などの自然科学系の講義に触れてみたいです。
- 文学。
- 哲学を中心とした思想関連を中心に学びたい。
- 全般的な知識に触れることが大事だと思います。

(6) 理学部 (アンケート提出率 96.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- たくさんの情報を手に入れ、手早く処理して、有意義な学生生活を送りたいです。また、勉学に励み、大人としても自立したいです。
- ・自由 ・やりたいこと全て
- ◡ (ㄣ) ◡ ゴミだァー。
- 有機化学。
- 自分の興味あることを中心に幅広い知識を身につけたい。
- 高校ではできなかったような勉強をしたい。
- 物理など自然科学の分野で、最先端の研究に触れたい。
- とともに学び、遊べる人を見つけて、夢や将来を見つけない。
- 生物 (動物学) を専攻して、生態学・行動学を学びたい。
- 高みに達することを求め、あらゆることに取り組みたい。
- 地球科学を勉強し、自然災害への知識を深める。
- 主体的に勉強したい。
- 宇宙物理現象の解明。
- 物理や数学を勉強したい。
- 数学を学びたい。
- 知的欲求を満たしていく。
- 高等な教育を求め。
- 生物学の研究者の資質を高めたい。
- テストの点数などにとらわれず、自分の好きな学問や、おもしろそうな学問を自分のペースで学んでいきたい。
- 勉強はもちろん、大人としての自覚をもった行動を。
- 本当に興味のあるものを見つけて、その最先端の研究にふれたい。
- ・物理 ・世の中のしくみを知る
- 物理の研究。
- 理科。
- あまりはっきりしていない事柄に対する研究。
- 自然科学の幅広い知識を身に付け、生物学・医科学に応用する。
- 自らが少しでも興味を抱いたことを積極的に学び、活動する。
- 好きな生物系の勉強を授業寝ないでがんばる！！
- 自分が夢中になれるものを見つけ出すために、行動を起こしたい。
- 世界の真理、この世の法則。真理の追求のために文、理という区切りで考えず幅広く興味をもって勉強したい。
- 自然のもっと深みを知る。
- 科学について、様々なことを知りたい。
- 多くの分野の専門知識に触れ、自己の専門分野にも活かすことのできる総合的な知識を習得したい。
- 化学の研究がしたいです。
- 数学。
- ・高度な知的活動 (e x) 話し合い ・友達をつくる
- 学問。
- 両立した大学生活。
- 幅広い知識を身に付けると同時に専門分野を極めること。
- 興味のあることに好きなだけ時間を費やすこと。
- ・視野の拡大 ・幅広くいろんなことをしたい

- 研究者としての素養を求め、自主的な学習や考え方の確立に取り組みたい。
- ・研究　　・サークル
- 勉強と自由。
- 化学、物理、それに必要な数学。
- 研究に必要な知識を得るなど、研究者になるための準備をしたい。また、留学などをして国際感覚をみにつけたい。
- 理学の研究に触れ、真理の探求をする。
- 理学を中心として、関連する他分野に関する知識を吸収する。
- 数学について広く深く知りたい。
- 将来研究者になるための知識や能力を身につけること。
- 幅広い知を求め、勉学のみならず、社会などにも広い感心を持つ。
- ・数学の学習　　・院への3回時出願を目指す
- ・誰よりも多くの知　　・勉強
- 1回生時は教養を身につけ、やりたいことを見つけたい。それ以降はそのやりたいことへ向けて一生懸命になり一つのことに特化した人物になりたい。
- 新たな知と恵を求め、自らの見識を広げることに取り組みたい。
- やりたいことを実行できる能力を育てること。
- 素粒子物理学。
- 授業に積極的に参加することに取り組みたい。
- 数学あるいは物理に取り組みたいです。
- 色々な分野にアンテナを伸ばすきっかけになることを求め、新しく分野を生み出すことに取り組みたい。
- 興味の手てる分野を求めていきたい。
- 自分の好きなこと。
- 最先端の研究への糸口を求め、その機会を手にする事に取り組みたいです。
- 純粋に理学を中心に修養したい。
- 好奇心のもてる分野を見つけたい。
- 自由。
- 自分の興味のあることをとことん深くまで学んで、深い理解をみにつけて、その分野に強くなりたい。
- 宇宙。
- 勉強してから考える。
- ・様々な経験　　・心身を鍛えること　　・生物学を極めること　　・留学 e t c .
- 最先端の研究に触れたい。
- 金になる研究。
- 有意義に過ごし、数学・物理を幅広く学びたい。
- 物理。中でも量子力学の研究。
- レベルの高い仲間たちの中で、勉強に限らず、自分の興味を追究していきたい。
- 科学を学び、その進んだ研究に触れたいです。
- 科学に対する深い知識を学びたい。
- 先入観に捉われることなく筋道立てて考える力を身につける。幅広い分野の知識にふれ教養を身につけるとともに、その中で興味をもった分野で納得のいくまで研究していく。同時に、豊かな人間関係を築いていきたい。
- 自分の身の周りのできること、すること、すべてをし、楽しむ。
- ・宇宙物理に進みたい　　・多くのことを学びたい
- 興味があることだけやりたい。
- 自分の興味のある勉強はとことん追い求め、今そうでない勉強も少しずつ興味を持てるようにしたい。
- 自分の興味のある分野を徹底的に極めたい。
- 理科・数学全般に関して理解を深めたい。また、専門外の領域にも、常識+ α の知識を持ちたいし、課外の部・サークル活動にも関りたい。
- 数学の理解を深めたい。
- 本を読む。

- 専門科目の充実。
- 自分の頭でものごとを考える。
- 知識や人との豊かな繋がりを求めて、様々な問題に関心をもちつつ自然の諸現象の原理を追求したい。
- 数学など興味のあることへの探究。
- 自由に、面白そうなことをつきつめたい。
- 勉強を深めつつ、友達との交流を大切にす。
- 自分の興味をそそるような事柄を沢山見つけ、その探究に努力と時間をかけて取り組みたい。
- 勉強とサークルか部活をして楽しむ。
- 広い知識を得て、人脈をひろげたい。
- 勉強はもちろん、友達もたくさんつくりたい。あと、留学もしたい。
- ・学問と自由の学風　　・色々やってみたいけど、今は化学を中心にと考えている
- 探求心を絶やさずに励む。
- 一流の研究者になるための基礎。
- 特にやりたいことが決まっていないので、講義を聞いてやりたいことを見つけていきたい。
- 自分の興味のおもむくままにいろいろなことにまず挑戦し好きな分野をみつけてそれを突きつめたい。
- 理系分野を幅広く究めていきたい。
- 学びたいことを、とことん学びたいです。
- 文・理や学部、学科の枠にとらわれることなく、あらゆる分野の学問に組みたい。
- 自分の視野を広げ、創造的な研究に取り組むための幅広い知識を身につけられるように勉強したい。
- 大学生活を通して、様々な人達と出会い自分の世界を広げたい。どんなことにもチャレンジしたい。
- 最先端の研究にふれまた携わりたいです。
- まだ具体的には決めていないので、幅広い分野に触れて興味をわいたものには積極的に取り組み、将来生かせるようにしたい。
- 既存の枠にとらわれず、自分の興味に忠実に自由に勉強していきたい。
- 自分のやりたいことを見つけるために勉強し、見つければとことん打ち込みたい。
- 社会生活に必要な力を鍛える。
- 将来研究者となるための教養の土台を築きたい。
- 一点集中で学習に取り組むのではなく全体的な知識を身に付けていく。
- 多くの人と話し、幅のある勉学をしたい。
- ・自由に学びたい　　・スポーツもしたい
- 自分の好きなことに挑戦したい。
- 自分の中に様々な可能性を見出したい。
- ・勉強　　・サークル
- ・日本最高の環境　　・京大でしかできないことを取り組みたい
- アスリートになりたい。
- 高校までの座学では学べない最先端の勉強に触れたいです。
- 自律的な学習。
- ・生物　　・宇宙についての知識を深め、研究の最先端に立てるよう力を蓄えたい
・ディスカッションなどを通して社交性を身につけたい
- 自分のやりたい研究を自由にしたいです。
- 世界で通用する語学力と思考力を得るために必要なことを学ぶ。
- 化学の知識を身につけ、人工筋肉の研究をしたい。
- 自分の興味を持つ分野を見つけ、それについて探究していきたい。
- ・個人の探求心を尊重し、学びを支援する環境　　・全人的な成長を目指す
- 興味のある学問を勉強すること。
- 自分の知らないことを知りたい。
- せっかく4年間もの長い時間があるので、自分の興味のあることをつきつめて学びたい。
- 勉強、研究のできる環境を求めたひたすら勉学に組みたい。
- 夢を探す。
- 将来、研究者として国際的に活躍するための基礎知識や情報を得る。

- ・幅広く様々な学問を学ぶ。哲学等、理学以外も学んでみたいと思う
 - ・「迷路」について調べてみたい
- 健全な学生生活を送りたい。
- 興味のある分野について詳しく調べる。
- ・自由 ・名前 ・力 ・金 ・String Theory
- 高いレベルの研究、幅広い視野。
- 勉強もサークルも楽しくやっていきたい。
- 学業・私生活共に充実させたい。
- 人を惹きつけるような魅力をもつ人に会い、自分もそうになりたい。
- 何事にも充実した日々を過ごすため、毎日を全力で生きぬく。
- 自分を魅了させてくれる知に会い、科学の神秘に触れる。
- 学問と社会勉強。
- ・数学力 ・物理力 ・学部科目とか語学とか ・ギターとかベースとか ・サークル
- 数学や化学についてを最先端の研究まで学び、自分でも研究したい。
- 意識の正体の解明。
- 自らに刺激を与えてくれること。
- 知り合いもいない京都に東京から出てきたので、新しい環境で新しいことに色々挑戦してみたい。
- より深く学問をしたい。
- 自然科学系の研究。
- サークル活動等を満喫しつつ、勉学に励み、化学の専門知識を身につけていきたい。
- 創造的な知を求め、前衛的なことをしたい。
- 仲間を大切にしながら、学問を追究したい。
- 伝統を基礎とし、革新と創造の魅力・活力・実力ある京都大学において、平和日本の有用な社会人となれるよう努力。
- 関わろうと思えば何にでも関わり、それを全力で楽しむことができる権利を求め、夢のようなことを現実に変えるような研究に取り組みたい。
- 研究に向けてしっかり勉強したい。
- 自分が強い興味を持って没頭できるような研究。
- ・自由な学び ・文理両方の視点から物事を見つめられるよう、楽しく様々なことに挑戦したい
- 面白いこと。
- 将来の見通しを立て、それに向かって努力をしていき新しいことなどにも挑戦してみたい。
- 研究職につきたいのでそのための学習。
- 仲間と共に、自分が興味を持った学問を深めていきたい。
- 学問への深い理解に努める。
- いろいろなことを学びたい。
- ・数学 ・人脈
- ・物理系への進学 ・スポーツ
- 物理系。
- 多種多様な実験に取り組む中で、周りでおきる物理化学の現象についての知識を深めていきたい。
- 今まで経験してきた教育機関とは一味違う学習体験。
- 自然界の真理を求め、物理的アプローチによるリーマン予想の解決に取り組む。
- 自然科学のみならず、人文・社会科学など幅広い分野にわたる教養を身に付けるとともに、将来の研究に向けて数学（特に整数論）についての深い知識を得、最先端の研究に触れる。
- 自律したい。
- ・最先端の研究設備での研究をしたい。
 - ・良い研究仲間あるいは知的な会話のできる友達を作りたい。
- 自分が真にやりたいことを見つけたい。
- 学問を追究し、より良い人間関係を築く。
- 自分の学力と同等以上の仲間とともに、自分の知的好奇心を満たすことを求めて、積極的に授業、課外活動に取り組みたい。

- 高校の時には学ぶことのできなかつた学問について学び、深く理解したい。
- 将来理学（数学 or 物理）の研究をするための知識。
- ・研究者になるための基盤を築く　・興味のある分野を突き詰める
 - ・新たな分野とも出会う
- 他の大学ではなかなか学べないこと。
- とにかく好きなことだけをやりたい。
- ・いい環境　・色々
- 専門的なこと。特に数学。
- まだはっきりと決まっていないので、1・2回生時に色々なことを学んで決めたい。
- ・英語で会話できるようになる　・とにかく楽しむ
- ・人間関係を広めたい
 - ・数学の研究者になるために幅広い知識を身につけしっかり実力をつけたい
- ・勉強　・サークル活動　・いやし
- 自分の学びたいことを自由に学びたい。
- 深い教養を求めて、まじめに授業に取り組みたい。
- より高い知識に対して、意欲的に学習に取り組んでいきたい。そして、それらを身につけて、京都大学に
来たことを誇れるような生活を送りたい。
- ・生物の生態機構を物理的、化学的見致から解明する　・バイオメティックス
- 知を求め、新しいことに取り組みたい。
- ・サークル　・勉強　・バイト
- 勉学の自由を求め、自分が学びたいと思ったことを納得がいくまで学びたい。
- ・挑戦する
 - ・勉強だけでなく、部活（サークル？）も絶対妥協しない
- 幅広い分野の知識に基づいて多角的に物事に取りくみ、解決法を見出していくこと。
- 物理や化学などの研究。
- 新たな見聞を広げる。
- 高校までに習ったことを踏まえ、もっと進んだことに取り組みたい。
- ・大学院留学をするための準備　・海外の大学院とコネクションをもつ教授と親交を深める
- 面白そうなこと。
- 学びたいことを自由に学び、満足するまでつきつめたい。
- ・自由に学べる環境　・幅広い教養を身につけたい
- 興味深いことを求め、興味深いことに取り組みたい。
- 生物系の研究。
- ・最先端のことを学べること　・世界に出ていけるようになることに取り組みたい
- 夢中になれるものを見つけてがんばる。
- ・地震について研究することが最終的な目標です
 - ・幅広い教養を身に付け、自分の頭を使って様々なことを考えられるようになりたいです
- 仲間と話し合いながら勉強についてのことを深めていく場を求めており、そのような場を設けることで解
明していない現象を解明していきたい。
- 偏った分野の科目だけでなく、幅広い分野から様々な知識や考え方を得て、今後の人生に活かしていきたい。
- ・自分にとって価値のある友人　・大人になるための十分な教養を求める
 - ・最先端科学の研究に取り組みたい
- 成長。
- まず理学部なので、取り組みたい専門分野を早く見つけ、それを頑張りたい。
- ・深い理解　・教養
- 興味をひく事を求め、その興味をひく事に取り組みたい。
- 物理学、特に太陽物理学の学修と研究に取り組むとともに、サークル活動にも積極的に参加したい。
- 新しいこと。
- 高度な知識や研究者としての素養を得て、研究者としての道をいきたい。

- 幅広い知識を身に付けて、特に化学について深く研究したい。
- 幅広い知識を獲得したい。そのためにも、自学自習を怠らないようにしたい。
- ・多くの知識人との交流　　・自らの見識を高める
- 自然の理解。
- 京大の自由な学風に基づいて、幅広い分野に取り組んでいきたい。
- 研究。
- 物理を深く学びたい。
- ・幅広い知識を学び、身に付けたい　　・将来どのような仕事に就くかを決めたい
- ・自学　　・自律した生活　　・研究
- 高級な知識を求め、数学に取り組みたい。
- 人生を有意義にする。またその方法を学ぶ。
- ・好きな教科である化学のみならず、視野を広く持って、様々な分野を勉強したい
 - ・化学実験において、これまでやった事が無かった高度な実験に取り組みたい
 - ・実用的・学術的な英語を身につけ、英語でスムーズに会話できるようにしたい
- やりたい勉強をしっかりとする。
- “高校生”“子供”から“大学生”“大人”としてステップアップする。
- 専門分野を深く学びつつ専門分野以外の知識も幅広く身につける。
- 理学研究したい。
- ・まずは化学を中心に幅広く学び、気になったり興味を持った内容が見つかったら自主的に調べていきたい
 - ・部活・サークルで多くの人と関わりを持ちたい
- 理数科目についての深い理解をするために、積極的に授業に取り組みたい。
- 世界を変える研究。
- ゆるやかな専門化の学風を活かし、幅広い科目を学びたい。
- 未解決問題に取り組みたい。
- 優れた人材とのコミュニケーションを計り、自らの力をのばすこと。
- 専門分野だけでなく、幅広い事柄を学びたい。
- 自分の人生を豊かにする経験。
- 学習環境を求める。何かをとことん勉強したい。
- 数学や物理をより広く深く学びたい。
- さまざまな分野についての理解を深め、自分の考えをしっかりと持つ。
- 理系の幅広い知識を得て、それを基に研究を行う。
- 自分が本当に興味のある分野は何であるのかを発見し、能動的にその分野を追究していきたい。
- 高度な知識。
- 将来どんな道へ進むとしてもやりたいことができるような広い知識や見聞を身につけるべく、勉強は無論、課外活動杯にも取り組む。
- 勉強に限らずいろいろなことを吸収したい。
- 物理の学びを深め、重力の本質について研究したい。
- 楽しいこと。
- 自分の学びたい事を学ぶ。
- いろいろ。
- 高度な研究を行い、新しい発見をすること。
- 今は、化学について学び、研究の最先端にふれられればと思っています。
- 幅広い分野についての知識を得ながら専門を決め、周囲との交流を広く行う。
- 充実した生活を求め、興味の湧くことに取り組みたい。
- 知識を得て自分でものを考えたい。
- 広い視野や広い教養を身につけ、自分にあった分野を見つけてその分野の発展に努めていきたい。
- やりたいことを見つける。
- 自分のやりたい勉強にうちこめる環境を求め、数学の勉強に、とりくみたい。
- 物理学を主として自然科学の知識を得るため、日々精進したい。

- 自分のやりたい事をする。
- 自分の本当に知りたいことを見極めるために幅広い分野に触れたい。
- 高校で選択していなかった教科を含む幅広い分野について学びたい。
- 多くの世界に触れ、自身の世界を広げる。
- 自由を求め、自由に学びたいです。
- ・自分から具体的問題を提起できる力、そしてそれを解決するためねばり強く考える力（ただし答えの一次的に決まらないものは保留できる）
 - ・人との交流を求める
- 高校の時よりも深い学問。
- さまざまな学問に取り組み、自分の興味に合う分野を見つける。また、その学問分野を探究する。
- 文理様々な学問を学び、将来的に研究職につきたい。
- 真理を求め、研究に取り組みたいです。
- 真理とか。
- 講義の内容を理解し、そのために全力で取り組む。
- 数学か物理を学びたい。
- 深く様々な方面で学び、化学を専攻して研究の道に進みたい。
- 数学の研究に取り組む準備を進めたい。
- 教師になりたい。その前に自分がしっかり学びたい。（特に物理）（そして信頼される先生になりたい）。
- 研究職につきたいのでその準備。
- サークル等の課外活動にも取り組みたいが、やはり好きな学問を好きなだけ追求していきたいと考えているし、それが一番楽しみでもある。
- ・脳科学や人工知能につながる学習 ・留学 ・サークル
- 数理解析学を習熟すること。
- 数学・物理の勉強。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 文系、理系を問わず、幅広い教養を身につけたいです。
- ・興味があること ・実生活で役立つこと
- (■)。
- 興味のあること。
- 専門的な研究をしていて不便のないように勉強したい。
- 外国語をしっかり学びたい。
- ユング心理学にも興味がある。
- 数理を広く学びたい。また、人文系にも取り組んで知を広げたい。
- 学べるだけのこと。
- 社会に出てははずかしくないだけの知性。
- 英語。
- 自然科学全般。
- 様々なことを幅広く学びたい。
- 幅広い教養を身につける。
- 興味をもてること。
- 社会人、研究者に必要な教養を高めたい。
- 様々な分野の学問を表面的でなく深く学んでいきたい。
- 理系とは関係なさそうな分野にも積極的に取り組んでみて、自分の知見を広める。
- 色んなこと。
- 全く知らない・やったことないこと。哲学とか。

- 教養。
- 使える英語。
- 日本人として然るべき教養を身に付けた国際感覚豊かな人間となるための礎となる学び。
- これからの人生の基礎や糧になること。
- 様々な分野のことを幅広く学ぶ。
- 高校で選択できなかった科目を学んで、幅広い教養を身につけたい。
- 専門のみならず教養として様々なことを学びたい。
- 教養となるもの。
- 社会で困らない程度の知識。
- ・思想　　・哲学　　・情報リテラシー関連　　・英語で行われる講義
- 外国語。
- 心理学（興味本位）。
- 様々な知識を、まずは万遍なく得たい。
- 哲学。
- 数学。
- 社会に出たときに恥かしくない一般常識。
- 幅広い分野をまんべんなく学びたい。
- 多くの文系科目（哲学、論理学など）。
- ・専門化するための基礎　　・大人として当然わきまえるべき教養
- 心理学。
- 将来、研究に役立つような礎となることを学びたい。
- 社会に関することや思想・哲学に関すること。
- 理系ではあるが英語をしっかりとがんばりたい。また、科学の歴史、発展の足跡なども知りたい。
- これからの人生が豊かになるようなこと。
- どの分野の人とでも、会話ができる程度の幅広い知識を学ぶ。
- ・哲学や心理学等　　・教職科目も確認したい
- 物理学。
- 英語など。
- コンピュータ関連の授業を受け、現代の情報化社会に適応した人間になりたい。
- 歴史。
- ・数学　　・物理　　・化学　　・生物　　・歴史　　・文化
- 自分の興味のある分野だけでなく幅広く学びたい。
- 自分の今までの視点では想定できないような別の視点。
- 雑学も含めた幅広い知識。
- ・理学　　・教職科目
- やっぱり英語はこれから大事なのかなとは思った。
- 生物。
- いろいろな考え方。
- ・語学　　・歴史　　・文化　　・法律
- 自分の知らない世界。
- 偏見なく色々なことを学んでいきたい。
- 語学を中心に学びたいと思う。
- 京大に入ったことで満足せず、学生として社会人としての責任を果たしていきたい。
- 歴史や思想も学んでみたいです。
- 国際社会で通用する英語力を身につけたい。
- 1、2回生のうちは理系に限らず、幅広い知識を身につけたいが、興味ある分野としては理学の社会的利用に関連したことについて学びたい、と思う。
- 好奇心がそそられるもの。
- 生きる手助け、勉強の手助けとなること。
- ・地理学　　・論理学　　・心理学

- 好きな分野に加えて、今まで触れなかった分野も学びたい。
- 自然科学系はもちろん、哲学、心理学なども学びたい。
- 一般に文系科目に分類されることにも時間を割いて学習したい。また、将来的に生かせそうな領域にはほとんど手を出していきたいと思う。
- 人類の活動を包括的にとらえられるような学問。
- 自分の知らないこと、知りたいこと。
- 高校では習わなかったようなこと。
- 多面的思考力を身につけるために、哲学や、世界史を学びたい。余裕があったら文学も学びたい。
- 自分の好きなことを気の向くままに学びたい。
- ・哲学　　・経済　　・情報系の分野
- 幅広い内容を学びたい。
- 今まで自分自身の中で関心が持てなかったり、苦手意識を持っていたりした事柄にも挑戦していきたい。
- 幅広く。
- 英語の授業を積極的に取って、高い英語力を身につけたい。
- 他者と自己への理解。
- 自分の興味があるもの。
- まずは幅広く学びたい。
- 専門にかかわらないことも幅広く学び、人間としての深さを深めたい。
- 英語を自由に使いこなせるようになりたいと感じた。
- 専門科目だけでは学べないことを幅広く学んで、教養を身につけたいです。
- 今まで触れたことのない学問も学びたい。
- 理学と現代社会の繋がりについて学びたい。
- 宇宙物理。
- 色々な学問の基礎。
- 幅広い分野に触れられるチャンスなので、数理系はもちろん、それ以外のジャンルでも知識を蓄えたい。
- 幅広い興味を持ちたい。
- 専門科目の深い学識や、それ以外の分野の広い知識。
- 幅広い分野の知識を得る。
- 理科系中心の先端科学。
- 研究に通じるような教育。
- 理系だけでなく、自分のためになるもの。
- 幅広い知識。
- 様々な視点を持てるようになること。
- 様々な分野の学習をしたい。
- 幅広い内容。
- 学部にとらわれない幅広い学問。
- 幅広く、しかし高校までの内容をさらに掘り下げて学びたいです。
- 思考の幅を広げる知識。
- 実用的な英語（外国語）の教育。
- 論理学。
- 基礎をしっかりとめたい。
- 高校まではあまり学ぶ機会がなかったことを学んでみたい。
- まず、しっかり将来を見据えて科目選択をし、しっかり勉強をしたい。
- 幅広い分野の基本・発展的知識。
- ・宗教、哲学といった人々の思想について　　・ラテン語
- 学びたくない。
- 世界でも通用する英語。
- 答えの出ない問いに悩み続けるようなこと。
- 広く深くいろいろなことを。
- 国際交流のための言語。

- 世界および日本の歴史。
- 人生哲学。
- 幅広く学びたい。
- ・哲学　・心理学　・自然科学
- 自らに刺激を与えてくれること。
- 自分が知らないこと。
- 自分の好きなこと。
- 幅広く大人として。
- 創造的な知を得られるもの。
- 一人前の大人になる為に必要なこと。
- 大学でしか学べないもの。
- 心身ともに健康に過ごす方法について学びたい。
- まずは理学特有のことを学びたい。
- 最先端の科学知識と社会人として自立するために必要な知識。
- 好きなことも苦手なことも、無理のない程度に欲張って学びたい。
- 幅広く様々な学問にふれたい。
- 面白いこと。
- 高校で興味があった分野を深く学びたい。
- 自分の視野を広げられるようなこと。
- 自分の専門だけでなく人文系の科目もとりたい。たとえば、言語学、経済学の話をしきくこと。
- コンピュータの基本
- いろいろなこと。
- 英語を話せるようになりたい。
- 履修登録のやり方。
- 自らの好奇心をそそられるような学問・分野についての知識。
- 色々な基礎を学びたい。
- 各分野について一通り理解し、それらのつながりを学びたいと思う。
- 今後の研究に必要な基礎教養（英語、数学、今後の社会情勢との関係など）。
- 高校の授業で出来なかったことや、授業にはなかったことを学びたい。（日本史とか、心理学とか）。
- 社会に出た上で自らに有利にはたらくような一般的な教養。
- 自らの専門とはあまり関係がないように思われる分野を学び自らの視野を広げようと思う。
- 生きていく上で役に立つもの。
- ・視野を広げられるようなもの　・研究に役立つ、その可能性のあるもの
- 一般教養。
- 理系科目にこだわらず、広い分野に触れてみたい。
- 実際に外国で使えるような英語・第二外国語。
- 科学全般を深く学びたい。
- 高校でやった科目（文系含む）をさらに深められるような科目を勉強したい。
- 有意義なこと。
- 専門の科目だけでなく、専門外の科目も学んで幅広い知識を身につけたい。
- ・数学　・物理学　・法学　・できれば哲学
- 自分の専門とすること以外の幅広い知識をみにつけることができ、興味の範囲を広げられるような分野を学びたい。
- 世界の文化（日本も含む）。
- 神話。
- 社会人として必要な幅広い知識。
- 文・理にとらわれず、いろいろな学問分野の特色を吸収していきたい。
- 理学と社会の関係について。
- テスト用ではなく、使える英語。
- 理科系のことだけでなく、他系のことも知りたい。

- いつか必要になりそうなこと。
- 興味のあることを妥協せずに追及したい。
- 自分の将来に役立つこと。
- いろいろな分野を広く学びたい。
- グローバルなこと。
- 英語を話し、聞くという技能を身に付けたいです。
- 実践的な英語や、世界の文化、文学について学びたい。
- 大人・人間として持つべき常識。
- 語学と法律については、専門ではないが重点的に学びたい。
- 常識的なこと。
- 自分が専門としたいことにとらわれず色々なことを学びたい。
- 外国語や哲学。
- 新しいこと。
- これからの人生に役に立ちそうなこと。
- 哲学や心理学など、幅広く学びたい。
- 社会に出てから役に立ちそうな、社会人として知っておくべきであるような知識は吸収しておきたいと思う。視野を広げたい。
- これからの人生の土台となるようなこと。
- 今日のガイダンスでは、特にこれを学びたいと感じることはなかった。
- 社会性に関すること。
- いろいろなものの見方を学びたい。
- 将来の専門とは異なった分野。
- 生涯使えるような教養。
- 今までの自分の意見とあまり変わらない。
- コンピュータ利用。
- 周囲の環境との相関性のなかで世界に貢献できる人間になる。
- 今まで知らなかったこと。
- ・哲学　　・倫理
- 今までにふれたことのない分野のこと。
- 漢文。
- 広い視野。
- 専門分野だけでなく、幅広い事柄を学びたい。
- これからの思考の際に参考にできるようなこと。
- 幅広い教養。
- 文系の科目も学んでみたい。
- 今まで触れる機会がなかった分野を学びたいです。
- 今後の人生において持続し、自らの糧になり続けるような知識。
- 社会で通用する能力。
- 理系科目に限らず、歴史や哲学、情報リテラシー杯倫理も学びたい。
- 科学系。
- 時間が許す限りたくさんのことを学びたいが単位の関係上むずかしい。
- いろいろ。
- 外国語のレベルを上げたい。
- 様々な考え方にふれ、自分の考えも発信していくこと。
- 多くの分野を多くの観点から見られるようなものを学んでいきたい。
- あらゆる分野の学問を学びたいと思う。
- ものを様々な角度から見れるようになること。
- 数学や物理・化学の発展の歴史。
- 自分の興味のあること。
- 学べば、学ぶほど惹きこまれること。

- ・数学と関係が深いので、哲学を勉強したい
 - ・高校で日本史を履修しなかったので、簡単に、日本史をなぞりたい
- 高校の時から好きだった古文や、その他今まで学んだことのないものも少しは学んでいきたい。
- 自分の興味に関係なく、広く、深く。
- 幅広く学びたいです。
- 専門分野以外にも様々なことに挑戦したいと思う。
- 社会人として必要なルールについて。
- 文化人類学や考古学など。
- 文系科目。
- 研究するために必要な一般教養を学びたい。
- 高校でやった教科はもちろん、高校でしなかった生物など幅広く学びたい。
- 論理の勉強を重ねたい。
- 具体的なイメージはまだ浮かばないが、将来専攻するであろう科学以外のことを学びたいと思う。
- 具体的ではないが幅広いこと。
- 人文、社会を広く。
- 今までやったことのない科目。

(7) 医学部 (アンケート提出率 93.9%)

1. 医学科 (アンケート提出率 87.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・医学 ・英語
- ・交換留学などを通じて海外留学をしてみたいです
 - ・研究室を色々まわって、興味がある研究室に入りたいです
 - ・日常会話から研究論文に至る幅広い範囲で、的確な英語が使えるようになりたいと思っています
- 専門分野はもちろんですが、それ以外の自分が関心を持っていることについても勉強できたら良いなと思っています。あとは、今まで少し苦手だった英語（特にリスニングや英会話）に力を入れたいし、ドイツ語も頑張りたいです。
- ・ドイツ語を頑張りたいです ・友達作りやクラブも頑張りたいです
- 今まで以上に生活に役立てられる学習。
- 最高峰の教育を受け、京都大学だからこそ取りくめることに挑戦したい。
- 勉学に偏らず、色々な事を学びたい。
- 多方面にわたり教養を深めたい。
- 自分が興味がある分野の追究を助けて欲しい。
- 初心を忘れず、勉学に励み、本をたくさん読み、色々な人と話をして自分を高めたい。
- 小さい頃から科学者には憧れていたもので、自分が本当に興味をもてるものを早く見つけたいです。あと、色んな学部の人と友達になりたいです。
- 幅広い知識と、それを使いこなしていく力を身につけたい。
- 知識を体系づけて、学び方を自分の手で創り自律的に学びたい。(特に英語を頑張りたい)。
- 勉強や部活に一生懸命にとり組み、医師に必要な広い見識や知識、体力を身につけたい。
- 人間として成長するために、勉学にいそしみたい。
- 学問を通じて、知的好奇心を満たし、深い知識と、深い思考力を身につけたい。また、クラブ活動を通じて、心身ともに豊かな人間になりたい。
- ・医学に貢献する人材として十分な知識と経験を得る
 - ・学科の学習だけでなく活動の幅を広げる
- 幅広い知識を身に付ける。
- 物理、化学も理解できる医者になりたい。
- 未来に役立つ教養を身に付ける。
- 多くの選択肢に触れ、その中で自分が本当に興味を抱ける分野を見つけ、研究室に通いたい。そして、卓球をきわめたい。
- 自立して、一人前の科学者になりたい。
- 海外留学等を通じて様々なことを吸収したいです。
- 可能な限り多くのことに挑むこと。
- 僕は基本的には、勉強は好きなので、学ぶことの楽しさを求め、やがては自分の興味のある分野に取り組みたいです。
- 高校では勉強してなかった新しいことを学んで、楽しくすごしたい。
- ・広い視野を持った人間になる一助 ・様々な人との交流
- 自分のとりくみたい分野を見定めるために様々なことに興味を持って挑戦する。
- ・世界を広げたい ・スポーツにも勉強・研究にもうちこみたい
- 最先端の医学に触れたい。
- 多様な知識を吸収し、それを応用して、自分の知りたいことを深く追究したいです。
- 勉学に努めつつ、大学ならではの体験も大事にしたい。
- 部活またはサークル。

- 検討中。
- 幅広い分野の学習及び語学学習、留学。
- 幅広い教養を基盤として医学の研鑽に努めたい。
- きちんと勉強しつつ、遊んで多くの経験をしたい。
- たくさんの友人を作り、様々なことを学びたいです。
- 自発性や積極性を身につけて開扉されているいろいろな会やセミナーに参加したいです。
- 自分でする勉強。
- 様々な知識を身につけ、幅広い視野をもつ人になろうと思います。
- 学生同士や、先生方との交流で見識を広め、視野を広げること。授業、サークル、など。また、貴重な経験←科学館でのお手伝いとか…のできる人と関わりのあるアルバイトや、お金と時間の許すならボランティアなど。
- これまで経験してこなかったことに挑戦したいです。
- 自由を求め、やりたいと思ったことにとり組みたい。
- 幅広い教養をもった学生になりたい。
- 自由の学び。
- 自分の知らない世界をたくさん知っていききたい。
- 最先端の研究にふれてみたい。
- 京大生としての誇りを持って自分の視野や価値観を広げるようなことをしたいです。
- 私は、外国語教育に関心があります。
- 自ら積極的に行動し、いろいろなことに挑戦したい。
- 医学研究者となるために勉学に励みたい。
- 1つのことを深く探究していけるようになれるよう努力したいです。
- 数学の医学への活かし方。
- 医学。
- 様々なタイプの人と絡み、大学でしか出来ないことを心残すことなくやる。
- 好奇心を持って様々なことがしたい。
- 文系、理系の枠にとらわれない、幅広い視野を持った人間になるため、全学共通科目に力を入れていききたい。
- 知識を得る。
- 高度な教育。
- 友人を求める。
- 天下統一。
- 将来フライトサージャンになりたいので、医学はもちろん、語学や、科学に関する知識も深めて教養のある医者になりたいと思います。また、自分ががんばれると思う科を見つけて、その科を極めたいです。
- 京都大学では世界で起きている問題、特に格差の問題の根底にあることを学び、ボランティアなどに励みたいです。
- 学習とサークルとバイト。
- 知識はもちろん、人間としての幅を広げたいです。
- ・一般教養では、自分の興味がある教科に取り組んでみたい　・TOEFL
- 興味のある分野を、文系も理系も含め、まじめにやっていきたいです。
- 色々な学部にまたがった研究がしてみたい。
- 最先端の医学に触れたいです。
- 自分が興味をもった分野について深く学びたいです。
- より広い外聞を求めて、新しいことにとり組みたい。
- 医学だけでなく様々なことを学び、多様な分野の友達を得ること。
- 最先端の教育、研究にふれてみたいです。
- しばらく休んでから考える。
- ・娯楽と有効的な教育を求めたい　・様々なことにとり組みたい
- 人脈拡大。
- 京都大学の様々なサービスなどを理解しそれを上手く活用していきたい。

- ・刺激的な仲間 ・医学の探求
- 国際感覚を身につけ、日本人としてではなく地球人として行動できるようになりたい。
- 医師としての資質を身につけたいです。
- 研究。
- 自分のやりたいことを見つけて、その道をきわめていく。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・京都大学は国際化を、意識し、英語に力をいれておられるので、やはり実践できる英語を学びたいと思います
 - ・ポケットゼミなどを履修すれば、他学部の範囲の講義も受けられるので、ぜひ受講して、幅広い知識を学びたいと思います
- 英語など、社会へ出た時に役立つことを勉強したいと思いました。
- 英語とドイツ語をしっかりと学びたいです。
- 高校までに習わなかった類の学習をしたい。
- 一生自分の中に残る教養教育を学びたい。
- 心理学など。
- 哲学の分野に興味があり、それについて学びたいです。
- これからの生活で生かしていけるようなことを学びたい。
- ・興味のあること ・一生の糧にできること
- 数学やりたい！
- 理系にかたよらず、文系科目にも積極的にとりくみたい。一見関係なさそうに見えても、後々役にたつことがあるから。
- まだよく分からないが、興味を持ったこともそうでないことも積極的に学びたい。
- 社会人として恥ずかしくない教養を身につけたい。
- 幅広い知識を実用的に身につけること。
- 外国語と、それを通した科目の学習によって、語学力と国際感覚をつけたい。
- 興味があることは積極的に学びたい。
- 量子力学。
- 話せる英語を身につける。
- 実用性のいかんにかかわらず、幅広い知識。
- 長い間をかけて温められるようなこと。
- 多方面にわたる教養を身につけたいと思います。
- 専門学習や人生の基礎となる事柄。
- 文系・理系の枠にとらわれることなく、総合的にいろいろなことを学びたいと思っています。
- 高校までの授業では勉強していない分野など。
- 思想や歴史。
- 高校まででは学んだことのない分野。
- 社会常識、これから専門科目を学ぶうえで必要なこと。
- 英語を話せるようになりたい。
- 一つの分野に偏らず、幅広い範囲の知識を系統立てて獲得し、社会や自然についての知見を深めたい。
- 様々な見識を積んで見つけていきたい。
- 新鮮なこと。
- 外国語。
- 様々な知識を身に付けそれらを結び付けることで多角的に物事を見るようになること。
- 心理学。
- ・語学をがんばりたい ・英語をうまく使いこなせるようになりたい

- まだよくわからないので、いろいろ見る中で本当に学びたいことを見つけたいです。
- 文系科目も学びたい。
- 国際的な感覚を養うために、異文化や外国語を学びたいと思います。
- 専門とは無関係に思える事を含め、興味の向いたこと。
- 化学。
- 英語を積極的に学びたい。
- 医学部では本来学ばないような文系の分野などでも幅広く学びたい。
- 文系分野、特に哲学とかに興味あります。
- 将来に備えて語学や社会の背景について学びたい。
- 高校で、あまり学ばなかった哲学や社会科学を学びたいです。
- 生命科学。
- 英語を特に学びたいです。
- 英語の勉強以外での活用法。
- 一般教養全般+英語。
- 哲学や経済といった分野の学問。
- 実用的な英語（日用、学術的に）。
- 留学できる人間になるため、英語の勉強をしようと思いました。
- 知識を深める。
- 外国語（特に英語）を自分のものにしたい。
- 外国の人と複雑な意見まで交換できる外国語。
- 帝王学。
- ・語学（英語、独語、露語） ・物理（航空宇宙工学関係）
- 文学。
- 外国語を特に身につけたいです。
- 英語。
- 1つ1つの科目を深く勉強したい。
- 幅広い分野について学びたいです。
- 自分の視野が広がるようなこと。
- 広い範囲の自然科学。
- 医学。
- 医学の最先端にふれてみたいです。
- 色々なこと。
- まだ具体的なことは把握できていませんので、また次に言いたいと思います。
- わからない。
- 英語（スピーキング）。
- 国際感覚を身につけられるようなこと。
- 研究。
- いろいろな分野のこと。

2. 人間健康科学科（アンケート提出率 98.7%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 専門的なべんきょうをしたいです。
- スポーツ医学。
- それを探しにきました。
- 栄養学、生理学、人体と健康について正しく新しい知識を取り入れられる環境を手に入れる。

- じぶんのすきなスポーツ科学をまなんでみたい。
- 多くの人々と出会い、視野を広げ、新しいことに挑戦していきたい。
- ・医療の追求　　・患者に何が必要かを知ること
- チャレンジしてみたいことはたくさんありますが、まずは広くいろいろな事に応用できる、基本的な知識をたくさん吸収したいです。
- 様々な人からの刺激を受けて成長できたらと思います。
- しなやかな思考力を求めて鍛練したい。
- 勉強だけでなくバイトやサークル活動もがんばる。
- 自分の将来の職業に役に立つ勉強をし、社会に貢献できるような人間に近づきたい。
- 自身の目標を実現するための場所にしていきたい。
- 自由な学風のもとで、幅広いものの見方を身につけたい。
- 多様な価値観との出会いを大切に教養を深めていきたい。
- 最先端の技術を得て、この大学でしか学べない知識も学びたい。
- 人を指導できる人に自分になり、能動的に多分野の学問に取り組みたい！。
- 将来、自分が関わっていく人達に、自分と関係があって良かったと思ってもらえるような人柄と知恵を身につけたい。
- 自分とは違う視点を持った友人との出会い。
- 多くのことを学び、その研究に取り組む。
- 現場で役に立つ知識を求めて勉学に励みたいです。
- 高校まででは学べなかった様々なことに取り組みたい。
- いろいろな人と知り合って、いろいろな考えを知りたい。
- ・国際感覚・英語のスピーキング力を身につけたい
・交換留学の制度をつかって留学したい
- 検査技術の発展に貢献できるように、病気の早期発見についての研究がしたいです。そして、信頼される検査技術師になれるようにいろいろな人との交流を深めたいと思います。
- 新たな学問や友人、教授との出会いを通して興味のある分野を中心に勉強したい。
- たくさんの人と出会い、意見の交流や文化の交流をしたい。
- 様々な分野の学問に取り組んで、自分の視野を広げたいです。
- 専門の勉強をしながら幅広い教養を身につける。
- 勉学に励むことはもちろんのこと、サークル等様々な課外活動に取り組み自分の視野を広げたい。
- 国際的な力をつける。
- 人の役立つ技術を身につけたいと思います。
- 臨床検査技師になるための知識の全て。
- 専門科目はしっかりやりたい。
- ・勉強にサークルに、自分のやりたいことをとことんやる
・人間力をしっかりつけ、社会に貢献できる存在になる
- 専門科目。
- 多くの人と関わって、コミュニケーション能力を高めたいです。
- まだあやふやにしか定まっていない、自分の目標を明確なものにしたい。
- 4年間で自分の専攻のことをよく学び、本当にやりたいことを見つける。
- 様々な専門知識や技術を身につけ、今後の社会の変化に適応できるような臨床検査技師になるために学んでいきたい。
- 充実した教育を学び、自由な校風といわれるとおりの教育面において自由に、様々な分野のことをきわめたいです。
- 自分の将来の目標をしっかり定めていけるようにしたい。
- 自分で課題を見つけ、自分で考え、自分で解決できる力を身につけたい。
- 医療に関わる様々な事に取り組みたいです。
- 国際的に通用する知識を身につける。
- ・国際化社会で活躍するために、英語の学習に力を注ぎたい
・検査技師の国家資格を取得するための、専門性の高い勉強

- 立派なOTになりたいです。
- 医薬系の研究をしたい。
- 自分から考えることが出来るようになる。
- 興味がある分野の勉強を深め、サークルと勉学を両立させて充実した生活を送りたいです。
- 自分の興味がありそうなものをもっとみつけだし、目標や興味のあることに積極的にとりくみたい。
- ・本をたくさん読んで、自己のレベルを上げる
 - ・将来の目標に少しでも近づけるようになる
- 他大学では得られない幅広い知識と教養を求め、受動的ではなく能動的に自分のものにできるよう努力したい。
- 国際社会に通ずる学習。
- グローバル社会に対応した学習。
- 大学生活を精一杯楽しむ！
- 臨床面からだけでなく、研究面から看護学をみたい。
- 広く教養を身につけて、イベントやサークルなどにも積極的に取り組みたいです。
- ・色んな人たちと知り合って、話して、色んなことを吸収したい
 - ・医療や看護に関してどんな研究がされているか、調べてみたい
- ・専門分野だけにかたよらない幅広い知識と今までにないものの見方
 - ・自分の知らない分野の研究
- 人との関わり方。
- 最先端の研究設備があること。
- ・しっかり学び、しっかり考えられる立派な人間になる　　・保健師の資格をとりたい
- 多くのことについて興味を持って学びたい。あと京都観光。
- たくさんの学部の人達と知り合い、幅広く色んなことを学びたいです。
- 充実した4年間を送る！！
- 高い意識を持っている仲間を求め自分の興味のあることをすばらしい教授のもとで追究したい。
- 社会に必要なコミュニケーション能力を養えるよう、いろんな人と関わりたい。
- ・資格の取得　　・専門的な知識を得る　　・英語の勉強
- 専門的な分野について勉強すると共に、国際的な感覚も身につけていきたい。
- 専門知識を身につけて将来のためになるよう勉強したい。
- 良い人間関係を築き、充実したキャンパスライフを送りたい。
- 医療機器関係について。
- 新しく、京都大学だからこそできること。
- 看護師となるための教育はもちろん、一個人として様々な価値観を取り入れ、人（特に患者さん）と接する職業として、高い倫理性を自ら考えていけるようにしたい。
- 自由な校風の京都で、人の役に立つようしっかりと知識、技術を手に入れたい。
- 「私は京都大学を卒業し、看護師（保健師）になりました。」と胸をはって言えるよう、国家資格を取るためだけでなく、京大に通うからこそ得ることができることをできるかぎり自分のものにしたい。
- 臨床検査技師や研究者となるための必要な知識を身につける。
- 医療機器の開発に関わりたい。
- 国際社会で活躍できるような言語力と幅広い知識とそれらを活用できる力を身につけたい。
- 知識の習得。
- 部活・サークルを充実させる。
- 自分にあった進路選択ができるよう、できるだけ多くのことに取り組みたい。特に医学系のことについて学びたい。
- 生理学・生態学の観点から、生命とは何か、自然に問いかけていきたい。
- 様々なことを学び、視野を広げる。
- サークルに取り組みたいです。
- 専門分野について詳しく学びたいです。
- ・光ってる人達に会いたいです
 - ・人と世界を幸せにする技術を身につけたいです

- 自分の将来に必要なことを自分でつかみとりたい。
- 自分を生かすことで、人の助けとなれるようになること。
- 自学自習で様々な分野を学びたい。
- ・幅広い知識を吸収し、看護の専門学校に行くだけでは得られない知識を得たい
・視野の広い友人と出会いたい
- 人の上に立つためにはどうすればよいか。
- 部活動で体をうごかしつつ勉学にはげみたい。
- 他学部の学生含め、たくさんの人との関わりを求め様々なことに興味をもって取り組んでいきたいと思ひます。
- 専門的な知識だけでなく人間的にも成長したい。
- 新薬の開発など。
- 人脈づくりや、資格の取得。
- ・平凡に終わらない　・自分の能力を知り、知識を深めていく　・再生医療に携わりたい
- 自ら学ぶ姿勢を忘れないこと。
- 転部が可能ならば薬学部へ不可能ならば薬学研究科へ進学できるよう努力する。
- 幅広く医学について学ぶ。
- ・理学療法について幅広い情報を手に入れたい　・実践的なこともしたい
- 新しいことをたくさん学ぶ。
- バイト、勉強、サークルの両立できる環境。
- ・学ぶ環境が整っている京大で、たくさんのことを吸収したい
・大学生のときにしかできないことを見つけて、それに取り組みたい
- 専門知識の修得。
- 専門的な勉強。
- ・出来る限りいろんなことに挑戦する
・勉学はもちろん、部活動などその他のことも頑張る
・広い視野で様々なことに興味を持って、多くのことを吸収する
- 自分の将来の明確な目標を定め、そのことに対して必要となるものを京都大学で学びたい。
- 自分が社会で果たすべき役割をより明確にするために、様々な分野の見聞を広めたい。
- 漠然ともっている自分のやりたいことをはっきりさせ、それについて研究したい。
- 専門科目の勉強に力を入れることはもちろん、深い教養を身に付け外国語の学習にも力を入れたい。
- ・人脈を広げたい　・勉強に取り組む
- たくさんの刺激に出会い、世界の広さと自分の小ささに気づきたい。
- ・国際的感覚を身につける　・自分の世界を広げる
- 自分で考えられる力をつけたい。
- 専門分野を科学的な根拠に基づいた形で理解し、様々な分野の一般教養の授業を受けることで、高度な教養を身につけ、広い視野を持つ。
- 自分自身の興味のある分野の個別知識を普遍的に拡大できるよう取り組んでみたいです。
- ・自分の専門分野だけでなく、幅広い知識を身につけたい
・多様な考えを持った人と親しくなる（日本国籍でない方も含め）
- 検査技術の専門的知識や思考、研究を深め、迅速かつ正確で、患者さんの体への負担が少ない検査を追求していきたくと思っています。将来的にはチーム医療の一員として、貢献できるように検査技術を身につけ、学びたいと考えています。
- 何事にも興味を持ち、積極的に行動する。特に英語の勉強を頑張りたい。
- 常識や権威にとらわれることなく、様々なことを自ら考え、学び、成長していきたいです。
- 自分の好きなものや興味のあるものについて追究し、それ以外のことにも取り組んでみたい。
- 京都大学で勉強だけでなく、社会に出るために必要な事も学びたいです。
- 医療従事者として、京都大学生として恥ずかしくないよう勉学に励み、知識を得、そして卒業する時に「4年間頑張った」と思える学生生活にしたいです。
- 高い能力と意識をもつ友人と、世界最先端の研究を先駆けている教授に学ばせてもらうことで、自らも、次世代を担うかもしれない研究者になれるよう励みたい。

- ・専門的なこと ・国際交流
- 多くのことを学び、自分の視野を広げたい。また自分の学びたい分野についてしっかり勉強したい。
- 勉学とサークル活動やバイトなどを両立させ、自分の興味のある講義を積極的に受講し、将来に役立つ経験と知識を得たい。
- 資格取得。
- 専門的な知識を身につける。
- ・理学療法士としての能力がこちらが求めれば求めるほど高まるように応えてくれること
・理学療法以外の内容についても興味のあるものはどんどん深めたい
- 自分のやりたいことを見つけ、自分で考えてそれに取り組むこと。
- 将来生きていく上で必要な知識を身につけたい。
- ・京大生として誇りをもって行動する ・幅広い教養を身につける ・自分から進んで学ぶ
- 医療関連の最先端の研究について学びたい。また、研究に取り組んでいる教授たちと話して、様々な考え方や意見を取り入れ、将来の自分の研究に役立てたい。
- え？自由に元気にしっかりと学生生活？

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自主的にべんきょうしたいです。
- 英語はしっかり勉強しないといけないと思った。
- 自分が学びたいことを学びたいと思います。
- じぶんのすきなぶんやにつながること。
- 自分の力であらゆることを求め、学んでいきたい。
- 社会に通じる力。
- 実用的なレベルまで英語をなんとかかしたいです。
- 心理学系の科目を学びたいです。
- 文系、理系の枠をこえて、幅広い教養を身につけたい。
- 社会に必要なこと。
- 今までの勉強では学べなかった分野についても幅広く興味をもち、様々な知識を得たいと思った。
- 人体の仕組み。
- 自分の専門の分野だけでなく、幅広い分野を学んで教養を高めていきたい。
- これからの人生で自分を支える教養。
- 世界の人々の思想。
- 自分の興味のあることは自分の学部や学科にとらわれずに積極的に学びたい。
- 自分で考え抜いて解答へたどりつく。
- 多くの分野に興味をもっていこうと思いました。
- 実用的な英語。
- 英語。
- 国際感覚を身につけたい。
- 社会のことや経済など、専門科目だけじゃなくて一般的に知っているべき教養について学びたいです。
- ・英語力をつけたい ・自分が関心のある学問を学びたい
- 自分の興味を持ったことを根元から理解したい。
- ・スペイン語 ・自分の興味のある分野をしっかり学びたいです
- 専門科目にも通じる、専門的なこと。
- グローバルな心持ち。
- 今まで興味があったけど勉強していないこと、今まで知らなかったことを積極的に学んでいきたいと思います。
- 記憶のメカニズム。

- 歴史。
- 英語をしっかりと使えるようにしたい。
- 外国で通用するような英語を身につける。
- 今まで自分が全く興味を持っていなかった分野に関するものを受講してみようと思います。
- 英語が話せるようになりたいです。
- 医療、人体について。
- 話せる英語を身につけたいです。
- 今まで全く知らなかった新しい分野のことも学んでみたいと思った。
- 人の気持ちが理解できるような、おもしろい心や基本的な知識を学びたいです。
- 専門科目の土台となるので専門科目の役に立つように学んでいきたい。
- 心理学など興味のあるものや、まだ知らない分野のものを学びたい。
- 外国語を学びたいです。
- 最先端の技術を学びたい。
- 自分の専門以外のことも幅広く身につけられたらいいなと思いました。
- 英語の勉強をしたい。
- 哲学や思想、あるいは経済について。
- 幅広くたくさんのことを学ぶ。
- はじめてのフランス語をがんばりたいです。
- 心理学。
- 生命について。
- ・人体のしくみ ・脳科学
- 外国語全般。
- 心理学系のこと。
- 自分の未知の分野。
- ・外国語頑張りたい
 - ・興味はいろんな分野に対して持っているの、幅広く知識を得られれば…
- ・情報リテラシー ・英語 ・フランス語
- 医療や看護に関する事柄以外でも、将来仕事する上で自分の視野を広げて働く助けになるようなこと。
- まだ分からない。
- 専門分野だけでなく、京大生としてどの分野について、聞かれてもきちんと答えられるように、様々な分野を勉強したい。
- 教養教育とは、よくわからないが、広い視野をもって学びたいとおもう。
- 答のない問題を考える姿勢。
- 大学でしかとれない、受けられない授業を中心に学びたいです。
- 社会に出てから必要となることや京都大学でしか学べないこと。
- 情報リテラシーのことについてもっと学びたいと思いました。
- 国際協力について。
- 専門外のこと学べるようなので、幅広い分野から知識を得たい。
- 英語、医療の専門的なこと。
- 発展的、専門的な内容。
- 万事、自分で考え判断する、ということ。
- 人文系。
- 教養になること。
- 基礎的かつ応用可能な知識、だけでなく、社会人としての必要な知恵。
- 自分の興味関心のあるものから、将来役立つようなもの。
- ・心理 ・精神学
- 専攻に関係しないこと。
- 今後多くの人と接していくうえで必要となる人間関係に役立つもの。
- 現段階では、何が将来役に立つかわからないので、幅広く学んでおきたい。
- 文系の科目についても深く学ぶ。

- 外国語。
- 自分の興味のあることと将来役立つことの両方。
- ・宇宙のこと　・神様のこと
- 視野を広げられるようなこと。
- 外国語をしっかりと学んで、理解できるようにしたい。
- 海外でも通用する英語力を身につけたい。
- 英語を中心としたグローバルな力。
- 迷い中です。
- 常識。
- 志望する職に必要な知識。
- 教養を身につけたい。
- ・新薬　・薬物　・現代の病
- 授業中のみで完結してしまわず、日々の生活につながっていくような学び。
- 世界の言語や文化。
- 倫理・心理的なこと。
- 英語がとても重要だときいたので高校までで学んだことを基礎として英語をとくに学びたい。
- 大学を卒業して、1人の社会人として生きていくために必要なこと。
- 京都大学独自の研究内容。
- ・幅広い知識　・高校で習った内容の深い、発展的、応用的な内容
- 自分が入学した学部・学科の専門分野。
- 特に他分野の人との対話力をつけるように学んでいきたい。
- 自分の専門以外のことを学ぶことで、自分の幅を広げたい。
- 自文化の知識や他文化の知識。
- 多くの分野で通じる広く深い教養。
- ・アフリカ地域の民族について　・持続可能な社会の形成　・紛争地域の宗教
- 英語や海外の文化について。
- 自分の得意科目、具体的にはドイツ語を実践的に学びたいと思います。
- ・一番興味があるのは、英語やグローバル化
　・心理や精神についてのクラスがおもしろいと聞いたので、のぞいてみたい
- 高校では、与えられた課題をこなすことがほとんどだったので、大学では自分から意欲的、積極的に深く学びたいです。特に英語は実際に外国の方々ともコミュニケーションが取れるように実用英語を学び、医療現場でも役立てばと思っています。
- 人としての教養。
- 興味のあることを深く学びたい。
- 社会のルール。
- 幅広い知識を持ちあわせた人間になるため、自分の専門外の分野も積極的に学んでいきたいと思っています。
- 理系科目では、物理と生物に興味があり、文系科目では、歴史に興味があるので、最初の授業を見学して学ぶことを決めたい。
- 幅広く学んでいるような考え方をもてるようにしたい。
- 世界で役立てる人物になれるように語学をはじめ様々な分野について学習したい。
- 世界史の中の日本史。
- ・自分の目指している分野、職業に関わらず、社会人として知っておきたいという内容のものは、できるだけ学んでおきたいと思う
　・文系理系の区を超えて、興味があるものは学んでみたい
- 自分の学部の分野だけでなく他の学部の人とも交流し幅広い視点から自分の研究を深く掘り下げていきたい。
- 自分の将来の糧となるようなこと。
- 中、高とおろそかにしてきた文系科目、歴史や政治経済など、また自分が多く力を入れてきた数学を学びたい。
- ええ？社会福祉。

(8) 薬学部 (アンケート提出率 100.0%)

1. 薬科学科 (アンケート提出率 100.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・専門を極めるとともに、特に理系の分野を幅広く学びたい。
 - ・パソコンを日常的に使い、ある程度詳しくなりたい。
- 充実した講義を受け、自分の興味ある分野を追究したい。
- ・充実した環境　・楽しめる勉強
- 単位を求め、友好関係に取り組む。
- ・自由度　・自分が少しでも興味をもった勉強
- 薬学の深い理解を求め、薬の研究に取り組みたい。
- 薬の研究。
- 専門的な知識を身につけ、自ら実験、推測できるようになり、多くの研究に従事していきたい。
- 人生の目標を見つける。
- 広い視野を持って新しい分野に取り組みたい。
- ・創薬や化粧品開発にかかわるような研究
 - ・京都ならではの古都の文化に触れること
- 知識を求めて、手を抜かず勉強にとりくみたい。
- 幅広い知識を身につけるため様々な科目・講習に取り組みたい。
- 高校のときから大学でしたかった勉強や、興味のあることをたくさんみつけたいです。
- 研究と、英語力を伸ばしたいです。
- 大学でしかできないことをしたい。
- 自分が何を研究したいのかという考えるため、留学なども視野にいれて、様々なことに取り組みたいです。
また、他学部生との交流を通して、広い視野をもちたいです。
- 自ら考え、行動する力を磨くこと。
- 自分の学んでいく学問についての知識を深め、他の学部生との交流でお互いの見聞を広めていきたい。
- 様々な新しいことに取り組みたい。
- グローバルな感覚を身につける。
- 自立し探求心と実行力を養いたい。
- やりがいのあることを楽しく学ぶこと。
- 大学卒業後も使える、知識を得たい。
- 自分の今まで知らなかったこと。
- 大学でしかできないことに取り組みたい。
- 将来につながるもの。
- 国際規模の広い視野で物事を捉えたい。
- これまでに得られなかった知識や知恵を身につけ社会で役に立つ人間になること。
- 新しい薬の研究。
- 薬学の勉強と英語の運用能力の向上。
- 創薬について学びたい。
- 難病、患者を助けられるような新薬を開発できるようになるための知識を身につけられるような教育を求め、真剣に取り組む、探求したいです。
- 興味のあるものを見つける。
- いろいろな分野の学習を幅広く行い、将来薬の研究をする際の基盤を築きたい。
- 自分の時間はきちんと確保し、楽しむべきことは思いっきり楽しみつつも、勉学にも励み、人間として成長できるような充実した生活を送りたい。
- 薬の勉強と国際力（英語力）の向上。

- 自分の知らない新しい分野や専門としたい分野を深く学びたい。
- 誰よりも優れたものを何か1つ得たい。
- 幅広い知識と、専門とする領域への深い知識。
- しっかりする専門知識、英語、ドイツ語の能力の向上、日本人の友達との交流に取り込みたいです。
- 専門を深めると同時に、視野を広げること。
- ・求めるものは情熱　・文武両道に取り組む
- ・専門知識、国際感覚がほしい　・英語に真剣に取り組みたい
- 自分の好きな勉強をして、その分野でトップになりたい。
- 今の時点では、求めていること、取り組みたいことが具体的には決まってないですが、今後新しいことに多く出会って、興味をもったことに取り組むようにしたいです。
- ・幅広い教養　・英語力
- 創造力を求め、周りの人と協力して新しいことに取り組みたいです。
- 創薬。
- 自分がしたいことを見つけ、その道に専心する。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 専門分野の土台となる事柄+専門外の基礎的な事柄を学びたい。
- 文系・理系問わず、幅広い知識を身につけたい。
- 海外でも通じる英語力。
- 社会。
- 自分が今までやらなかった分野の勉強。
- 語学。
- 心理学。
- 自分が専門とする分野以外についても学び、研究などで行き詰まったときに違う視点から考えるときに参考にできる知識を幅広く学びたいと思う。
- 人間として深みをもつ。
- 文系科目も含めて幅広く学びたい。
- 文学や歴史など、理系では今までなかなか学ぶ機会がすこし少なかった分野。
- 社会に出て恥ずかしくないような人になることに必要なものを受けたい。
- 将来の研究の基礎となること。
- 京都大学でしかできないこと。
- グローバルな内容。
- 幅広い知識をもてるように様々な分野に取り組みたい。
- 根本的で深い知識を身につけること。
- 基礎・根本原理の理解と多角的な考え方を身に付けたい。
- 専門知識でないからといって、疎かにせずになりたいと思う。
- まんべんなく。
- 創薬研究の基盤となる学力と国際力を養いたい。
- 英語を基盤とした幅広い分野のこと。
- 将来、研究者として、働くための土台となる知識、考え方を学びたい。
- 英語。
- 国際的なこと。
- ・今までなじみがなかったもの　・今までなじみがあったものを深く学びたい
- 専門的な深い勉強をしたい。
- 人として正しく生きるために必要なこと。
- 理系の分野だけでなく他の幅広い分野を学びたい。

- グローバルな考え方のできるように。
- 歴史。
- 自分の専門外であるが興味を持てるものを探してそれを深く掘り下げて学習したい。
- 卒業後も自分の力となってくれるようなこと。
- 薬の勉強と国際力（英語力）の向上。
- 幅広い分野の教養。
- 将来関わる機会の少なそうなこと。
- 経済、法律など、社会の仕組みに関わることを広く学びたいと思う。
- ・第二、三言語と歴史などの文系っぽい科目
 - ・交流力やプレゼンの能力も向上させたいです
- 様々な分野のことを学び、色々な視点を身につけたい。
- 医療への様々なアプローチ。
- 社会でしっかり生きていけるようなことを学びたい。
- 分からない。
- まだ分かりません。家に帰ってから考えます。
- 大学を卒業した後にも基礎となることを学びたいです。
- 英語がしゃべれるようになりたい。
- 基礎根本となる概念。

2. 薬学科（アンケート提出率 100.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 学問についての理解を深め、自分の興味のあることについて深く学ぶこと。
- 多様な視点から物事をとらえる柔軟な人物像を目指し、専門外のことにも関心を向けて幅広い知識の獲得に取り組みたい。
- 薬学の専門分野への理解を深めるとともに、その他の幅広い知識も吸収したい。
- 薬剤師になりたいと思ってやってきたものの他にも様々な可能性があるのでこれから一番やりたいことを見つけない。
- 京大独自の自由さ、色々な活動に取り組みたい。
- 学んだ知識をもとにして、自分のやりたいことを見つけ研究活動に精を出すとともに、自由の校風のもと、サークル活動等の趣味事にも全力で取り組んでゆきたい。
- 高レベルの講義と研究設備を求め、現場の需要にあった研究に取り組みたい。
- 国際感覚を身につけ、基礎科目をきちんと身につける。その上で専門外の学問にもふれあい、視野を広くする。
- 薬剤師を目指しながら、幅広い分野に積極的に触れたい。
- 高いレベルの教育を受けられる環境の中で、大学生活を伸び伸びと楽しみながら、高校とは全く違う勉強・実験・研究にとりくみ、薬剤師になるという夢を叶える。
- 社会で活躍できるよう語学をはじめとした力を身につけたい。
- ・将来仕事をする時に困らないくらいの教養を身につけたい
 - ・自分の好きな分野を研究してみたい
- ・法学 ・薬学 ・医学
- 薬剤師の試験に合格できるよう、試験の勉強をしっかりとやりたい。
- 社会人としての教養を身につけること。
- 専門分野にこだわらず、幅広く多くのことを学ぶこと。
- 興味のある学問をどんどん学んでいきたい。
- 興味・関心のあることについて、分野を問わずに極めていきたい。

- ・命を大切にす薬学 ・実験動物にも優しい薬学
- 自分の専門分野だけでなく、幅広く学びたい。
- 自由の学風と言われる環境の中で色々な教養を身につけたい。
- 幅広く、型にとらわれない知識を身につける。
- 他分野との交流から得られる知見や研究型の大学で得られる知識を生かし自分で考えて勉強する。
- 自分のやりたいこと、やるべきことを見つけるために、色々なことを学び経験したいです。
- 薬学についての知識をいろいろと学びたいです。
- 幅広い教養を求め、積極的に学んでいきたい。
- ・文理問わず、様々な知識を得たい。得たことを使って、日本語で、あるいは英語で発信できるようになりたい
 - ・一度でもよいので、留学を経験したい
 - ・薬剤師免許の取得と研究両方を一生懸命取り組みたい
- 世界レベルで将来活躍できるような力をつけるため、日々の学習に励むこと。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 今後生きていく上で、思考における足しになる内容を含むこと。
- 人間性を豊かにしてくれることを多く学びたい。
- コンピュータ、英語、情報収集の方法等今後役立つこと。
- ・生きている文語 ・薬の知識及び応用
- これまでとは違った、新しい高いレベルの教育。
- 将来的に誰もしたことのない研究をするため、過去にどのような研究が行われどのような結果が示されたのかを学びたい。
- 常識を少し超えること。
- 研究に役立つこと…？
- 心理学。
- メディアリテラシーを高めたい。
- 専門科目とは関係の無い学問を広く学びたい。
- 興味のあることか必要なことは出来る限り学びたい。
- ・法 ・哲学 ・宗教
- 社会人としての教養を身につけること。
- 単位の取りやすさ等ではなく、自分の興味のみに基づいて選んだ科目を受講したい。
- 知らないことや知っていても明確に理解できていないこと。
- 常識として恥ずかしくないような教養。
- 幅広い分野を学びたい。
- できるだけ幅広い知識を持ちたい。
- 多くの分野に関わること。
- 理系の科目に限らず今まで興味のあまりなかった分野についても学びたい。
- 自分の興味を引きつけるようなこと。
- 学問の内容だけでなく学習と必要な英語や情報の扱いなどについても理解し、不正のなく、充実した学習を行えるようにしたい。
- 京大ならではのことを学びたいと思いました。
- 学部の専門科目以外のこともたくさん学びたいです。
- 倫理・哲学関係についても。
- ・英語を、話せるレベルになるまでしっかりと学びたい
 - ・高校は物理選択だったので、生物も基礎から応用まで学びたい
- 英語力。

(9) 工学部 (アンケート提出率 95.1%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率 96.9%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分のやりたいことを見つけたい。
- 自分のやりたいこと、そして人の役に立つことをしたい。
- ・数学・物理を本格的に学びたい　　・プログラミングの技能を高めたい
- 大学院 (工学研究科) に進学して交工学を学びたい。
- 様々な現象を自分で考察できるような人間になる。
- 災害の原因や要因を深めたいと思う。それを踏まえて、防止や長期開発に取り組んでみたい。
- 英語力の向上をもとに、自分の将来の職にもつながる専攻分野を見つけ、その分野の研究に没頭する。
- 将来、土木技術を学び国交省に入るのか数学の教師になるのか、どちらの夢を選択するのか見極め、全力で学習する。
- ・自由に勉強をできる環境とがほしい
・留学がしたい (語学とふつうのを両方)
- 充実したキャンパスライフ。
- 学問の基礎を固めて、学問の進歩に貢献したい。
- 自分の進みたい道を探す。
- 他人を尊重し、自分を探す。
- 最先端の研究。
- 多くの友人をつくり、色々な角度から物事を考えたい。
- 新しいこと、環境に触れ、吸収すること。
- 社会で役に立つこと。
- 多岐に渡る学問を実際に経験して、自分の進路の可能性をひろげたいです。ですから、研究室を積極的にたずねて質問とかをしたいです。
- サークルと勉学の両立を目指し、有意義な学園生活を送りたい。
- 幅広い教養と深い専門知識をもつ人になりたい。
- 工学部でも文系科目にも取り組みたい。
- 高校よりも発展的な内容をもっと勉強したい。
- 自分の興味のあるものは、全て追究する。
- 環境問題に取り組みたいのと英語などの外国語をみにつけることで活動のはばを広げたい。
- 土木工学に興味があるので、土木工学を研究したい。
- ある範囲の学問の最先端に触れてみたい。
- 国内外の企業との交流や体験。
- 土木の観点から災害対策などのインフラ設備に取り組みたい。
- ・ネームバリュー　　・資源をとりたい！！
- 自分を律した上で、今までしたことのないようなことに挑戦していきたいです。
- 興味のある内容を詳しく学びたい。
- 最先端の技術を自分の目で見てみたいので頑張って勉強したいです。
- 世界に通用する見識を求め色々なことに取り組む。
- 自分のやりたいこと (仕事) を見つける。
- 資源や環境などこれから無視できないであろう問題を解決する力をつける。
- 幅広く物事を学びたい。
- 将来の目標について大まかな指針は定まっている。それをより具体的にし、その達成のために必要なスキルを身に付けたい。
- 幅広い知識をつけたい。

- 広い人脈を築き、狭い視野を広げたい。
- 将来の進路を決めるための材料となるものを得、学びたい。
- 勉強、スポーツ以外にも今まで自分のしてこなかった体験をする。
- 専門的なことを深めたい。
- 自由に好きなことに取り組みたい。
- 自分で自由にしたいことを勉強できる環境を求め、自分で自分の勉強したいことに取り組んでいきたい。
- 日本最高の研究環境で研究する。
- ・国際的な視野と専門知識 ・良き仲間をもつ
- ・環境にやさしい土木工事を設計するシビルエンジニアになるように大学で頑張りたいです。
・大学では勉強に重心を置き、そして様々なクラブ・サークルにもできるかぎり参加したいです。英語の勉強を特に重視したいです
- 自分のやりたいこと、自分が一生懸命になれることを見つける。
- エネルギー・資源関連の研究をしたいと思っていたが、まずは幅広い分野の勉強をして、視野を広げたい。
- 英語力を鍛えたい。
- ・自由でできる人になりたい ・やりがいを感じられるものに取り組みたい
- 将来の職業に大いに役立つ知識を身に付けたい。
- 自分が一生興味を持てる学問を見つける。
- 学問というものがどういうものなのか、そして、研究することの意義と発展。
- 今の日本に足りないものを追求し、日本をよりよくすることに取り組みたい。
- 自分のやりたいことに向かって勉強させてくれること。その中で様々な他の可能性を与えてくれて改めて“何がしたいか”を確認して、進んでいきたい。
- 建築。
- ・ポケット・ゼミ ・文、理の枠にとらわれない幅広い教養
- 幅広い知識を求め、自分がやりたいと思うことに取り組みたい。
- 自由な発想で資源エネルギー問題に貢献できるような学習に努める。
- ・エネルギー関係のことについて勉強したい
・クラブ、サークルで楽しみたい
- 文武両道。
- 英語の運用能力を高める。
- 学問を修めて、自分の目的を達成するための方法を見つけ、またそれを自分で生み出す力を求める。様々な事に取り組みたい。
- 自分のやりたい学問を見つけるため幅広く分野に取り組みたい。
- 英語力を上げて留学したい。
- 自分の可能性を広げるために、様々なことに挑戦していきたい。
- 自由な学風の中で自分の興味のあることを追求したい。
- 語学学習に真剣に取り組みたい。
- 色々なことに幅広く取り組みたい。
- 興味が持てる研究分野について、深く学びたい。
- 様々な人に出会い、いろんな知識や考え方にふれたい。
- 遊ぶことを制御すること。
- 広い教養と人脈を得たい。
- 国際的な取り組みを大事にしたい。また、自分で考えたことを発表する力を身につけたい。
- 学問の基礎理解。
- 幅広い教養を身につけ、専門分野にも精通した人間になるために努力し、交友関係の幅も広げていきたい。
- 興味のあることを見つけたい。
- 知識を理解に深め、世界に貢献できる人材になりたい。
- 将来について明確な目標がまだ決まっていないので、幅広い分野を学習し、自分に合った分野、興味の湧く分野を見つけ、深めていきたい。
- 自分の世界観を広げる。
- 英語でのコミュニケーション。

- 学びの快樂。
- ・知力 ・体力 ・忍耐力 ・アメフト
- 世界に出て活躍できるような幅広い、専門的、実践的な知識、能力。
- ・自由 ・将来就く仕事を探すこと
- 積極的に興味のあることに取り組みたいと思います。
- 頑張っ勉強したい。
- 将来必要となるであろう知識を身につけたい。
- 1・2年時に社会教養を身につけ、3・4年時に専門知識を学びたい。
- グローバルな視点を持って土木関係の研究をしたい。
- 専門的な知識、技術を身につける。
- 自学自習を重んじ新たな視点を身につけたい。
- 自学自習。
- 新しいエネルギー源を発見したい。
- 自由度を求めて、エネルギーについて取り組みたい。
- ・アメフト ・勉強
- ・新しい知識と最先端の研究成果に触れたいです
 - ・日本人とコミュニケーションをする過程で日本の文化を体験したいです
 - ・世界で活躍することができる土木技術士になるための知識と能力を育ちたいです
- 京都大学の自由の学風で、自分で勉強する能力を培って、いままで知らない分野のことを試して、知っている分野で新しい発見を求めています。それから、大学で友達をたくさん作って、本もいっぱい読んで、将来ほかの人の役に立てる人になれるように頑張ります。
- 自由な活動、やりたいことを真剣にしたい。
- 単位と英語力を求め、いろんな活動に取り組みたいです。
- より幅広い知識を蓄え、将来の可能性を広げていきたい。
- 自分が夢中になれることを探してそれに取り組む。
- エネルギー関連のことを学び次世代の新しい資源を見つけるため。
- まだ決めてないので、これから探そうと思います。
- 質の高い研究をして社会貢献したい。
- 専門分野だけでなく、幅広い知識を得られるよう努力する。
- ・世界トップクラスの専門的スキルを身に付けたい
 - ・勉強、バイト、サークル等の全ての活動を上手にこなしたい
- 目標、自分のやりたいことを見つけるために多くのことに挑戦したいです。
- 部活、サークルを頑張る。
- 新たな発見を求め興味のあることに取り組みたい。
- 知己を求め、学問に取り組む。
- 多くの人の考えを聞き、自分の学識を深めたい。
- 英語、中国語をしゃべれるようになりたい。
- 自由を求め、自由を享受できる時間を得た人間としての責任を果たしたいです。
- 自分の好きな事柄に対する研究を深めてやりたい。
- 勉強と遊び。
- やりたいことを探したい。
- 環境に関すること。
- 自分の興味を自らの生活に生かせるための専門教育と、その基盤となる一般教養の獲得。
- 自立した生活。
- 自然に関連する工学系の勉学。
- 沢山のひとと話をして、勉強第一ということをお忘れずに、いろいろなことに取り組みたい。
- ・留学したい ・立派な大人になりたい
- 実践的な英語力を身につけたい。
- エネルギー開発。
- サークル活動などもしつつ、自分が将来やりたいことをみつけれたい。

- 知的好奇心を刺激するもの全て。
- 自分の可能性を広げること。
- フィールドワーク。
- 地球の豊かな自然と共生していくためにどのような物・事が必要か考え、資源を有効活用していく方法を学んでいきたい。また学外での活動も活発に行っていきたい。
- 幅広い知識の獲得と、専門分野の深い理解の両立。
- 自分の興味を深める。
- 京都大学でしか、体験、遂行することができないものを求め、また取り組みたいです。
- 勉強もするが、スポーツを中心にして、大学生活に取り組みたい。
- 社会で通用する柔軟な思考の獲得。
- ・絶対留年しない！ ・いろいろ意欲的にとりくみたい
- 幅広い教養を身につける。
- この先の人生を生きていく中で糧となる教養や技能を身に付けたい。
- 自由を求め勉強に取りくみたい。
- 高校生の見地からでは勉強できないことを学びたい。
- 今までに得られなかった知識。
- 幅広い教養を求め、文理を意識せず、興味に従って授業を受けていきたい。
- エネルギー関連の知識と経験を身につけたい。
- 環境・資源に関する事柄を学び、今日の問題を解決できるような人間になるため努力したい。勉強だけではなく、様々な活動を通して、人間的に成長したい。
- 将来のために必要な知識を会得、活用できるようにする。
- 高専の時に行ってきた研究の発展と専門科目のさらなる知識習得。
- ・レベルの高い知識（地球環境に関する） ・互いに高めあえる友人
- 専門的な知識を身につける。
- 今まで（高校等）学んできたことをさらに詳しく学んだり、自分のしたい専門的なことを学ぶ。
- 自分を高めたい。
- 英語力や国際感覚を養い、世界で通用する人間になる。
- 実用英語を身につける。
- まだ誰も研究していない内容や今後重要になるとされる課題に対して解決策を考えること。
- 広く充実したサークル活動と最先端の研究。
- 自分が熱中できる分野を見つけてそれを深く勉強したい。
- 都市開発についてと環境問題について。
- 既存の技術、古くからある技術の効率のよい扱い方を学びたい。最新の設備を導入する資金のない環境でも、コストを抑えつつも必要とされるインフラの整備をする、とか。
- ・次世代エネルギーシステムの開発 ・放射能汚染を取り除く仕組みの開発
- 学問に文系・理系の垣根はない、と最近思うことが多いです。“理系受験生”という片書きが消えた今、一般教養・言語・専門科目、全てに分け隔てなく取りくむ、というのが私の抱負です。
- サークル（部活）に入って、勉強もしたい。
- 自主的に行動して、豊かな知識を身につけること。
- 自分の興味を広げ勉学に励み、他者とのつながりを大切にしたい。
- 基礎的なことを学んで、それを応用して社会に役立てるようなことがしたい。
- エネルギーと物質構成について。
- ・エネルギー ・資源
- 環境や新エネルギーなど必要な知識を大学で蓄え、将来、最先端研究に携わりたい。
- 学べることを学びつくす。自分にとって面白いと思えるものにとりくむ。
- 自主性。
- 社会に役立つロボット作り。
- 興味のある分野をすすんで勉強する。
- 京都大学でならどんなことでも学べると思う。それらを学問として捉え、現状だとか核心だとかを知り、未知の世界を拓く喜びを感じたい。

- 落ち着いた学習環境と、優れた学習環境を求め、エネルギーを作り出す色々な方法を学ぶことに取り組みたい。
- 国際感覚を身につける。
- 将来の職業につながることをしたい。
- 私は自分がやりたいことを探したいです。やりたいことがない訳ではないですけど、まだ具体的にはよく分からないから、とりあえずやりたいことを探すことが急務だと思います。そのために私は自分がぶつかり合ったすべての物事に最善を尽くします。
- 環境の分野と土木の分野両方に興味があるので、まずはどちらの分野を専攻するか、様々なことを学びながら決めたい。また社会に出て貢献するための基礎力をつけたい。
- 勉学や運動や学生生活でよりさまざまな経験を積んで、自分の視野を広げ、思考力や創造力を養いたいです。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自分の学部にあまり関係のない分野について学びたい。
- 一般社会に出ても役に立つ教養の習得。
- ・理系科目にとらわれず、様々な分野を学びたい ・英語を本気に学びたい
- 国際性を備えた人になるための学習。
- ・社会的コミュニケーション力（プレゼンなども） ・情報処理 ・実用的な英語
- 将来につながる教養を身につけ、地球環境、エネルギーに関係する分野を学び、地球環境保護に直結する研究、学習をしたい。
- 理系文系にまたがる科目に興味があるので、系にとらわれず学びたい。
- 高校で学べなかったたくさんのこと。
- ・ミクロな世界について ・哲学や倫理
- 幅広い教養。
- 今、自分のできることは何か。
- まずは一般教養を身につけたい。
- 理系科目だけでなく文系科目にも興味を持って、様々な教養を身につけたい。
- 文理を問わず幅広く。
- 理系科目に加えて、哲学などこれまで学ばなかったことを学習したいです。
- 数学と物理が得意だったのでその教科について深い所まで学びたい。
- いろいろな勉強・体験をして、将来につなげたい。
- 地理や語学。
- ・専門的なこと ・発展的なこと ・現代社会の課題
- 英語についてくわしく学びたい。
- 興味のあるものを学びたい。
- 実用的な英語力の習得、経済学。
- 心理学。
- 海の資源について。
- 宗教、文化といった世界の国々の暮らし。
- 恥ずかしくない大人になるための常識など。
- 語学のこと。
- 語学力が不足しているので社会に出ても通用するように外国語を学びたい。
- 自分の興味のあるもの。
- 情報と倫理や哲学。
- 今までに習うことのなかったこと。
- ・歴史 ・数学

- 知らない。
- 手段としての英語を駆使してグローバルに学びたい。
- 社会のしくみ。
- 英語。
- 将来役立つようなこと。
- 大卒としてはずかしくない知識。
- ・英語　　・ドイツ語　　・日本史　　・西洋史　　・社会心理学　　・自然地理学
　　・物理学　　・数学　　・生物学　　・地学
- 英語の重要性を学んだので、頑張ろうと思った。
- 幅広い分野における、社会に出ても恥ずかしくない程度の知識。
- いろいろな考え方について。
- 国際的な社会の規範。
- いろいろなことを広く深く掘り下げていきたいです。
- 英語がこれから必要になると分かったので、英語をもっと学びたい。
- 自分の興味のあることはもちろん、今まで触れてこなかった範囲のことも積極的に学びたい。
- 高校で習っていない文系科目。
- 高校時代にあまり顧みなかったこと。
- 研究者として必要なこと。
- 自分の知らないこと。
- 一般教養を身につけたい。
- 幅広い知識を得たい。
- 自分にとって有益となるようなこと。
- 芸術やデザインなど。
- 将来社会人になる上で必要とされる教養を学びたい。
- 世間に通用するために必要なことだけでなく、マイナーな内容でも、興味もてるもの。
- コンピュータを使えるようになりたい。
- 実用レベルの英語ができるようになる教育を受けたい。
- 一般教養。
- TOEFLのテストで高得点をとれるように英語をしっかりと勉強していきたい。
- 京大の仕組み。
- 自分の知識欲が、駆り立てられるもの。
- 枠にとらわれない、自由な学習をしたい。
- 今までに学んだことのない経済などについて。
- 一般常識をしっかりと学ぶ。
- 幅広い見識。
- ・世界平和　　・国際貢献
- 世界で通用するようなこと。
- 英語を力を入れて勉強したいと思いました。
- ・英語　　・心理学など
- 将来役に立つと思う学問。
- ・社会的な常識　　・基礎学力
- 専門の土台としての教養を身に付けるだけでなく、自分の意見を英語で伝える力を身に付けたい。
- 実際に使える英語、スペイン語。
- 大人として恥ずかしくない一般教養。
- 単位の取り易いものではなく、興味の湧いたものを。
- 基礎知識。
- 専門の基礎となる科目を勉強する上、人間性の発達に有益なさまざまな科目を勉強したいです。
- 可能な範囲で受けれるだけ色々なこと。
- 専門的なことだけでなく、幅広い分理も学びたい。
- 将来、社会で活躍するために必要な幅広い知識や教養。

- 人との関わりがもてるようなこと。
- 社会に出た時に恥のないように頑張りたい。
- 将来の自分を支える糧となること。
- 常識的で、社会生活を送る上で必要になってくること。
- 外国語。
- まだ知らないこと。
- 誰と話をしても恥ずかしくない程度のこと。
- 国際性が身につくようなこと。
- ・外国語　　・京都周辺の歴史
- 社会に出て立派に力を発揮できるように必要な役立つ教育や知識として蓄えられるものは何でも身につけたい。
- 自分が関心のあること。
- 専門教養の基板となること、また自らの興味を満たせること。
- 様々。
- 思想の教育。
- 何年たっても覚えていて役に立つようなことを学びたい。
- 将来に役立つこと。
- いろいろな思想。
- 語学。
- いろんな分野のはば広い知識。
- 自分で考える時に使える、今後必要となる知識を身につける。
- レポート等のまとめ方。
- あらゆる分野の人と交流するのに困らないような一般教養は身に付けておきたい。
- 語学などを通して国際感覚を養う。
- 社会へ貢献し、自分の興味ある分野。
- 倫理観。
- 様々な分野に触れてみたい。
- 大学で必要な英語。
- ・自分でさまざまなことを処理する能力　　・英語
- ・倫理　　・哲学　　・世界史など
- 今まで学んでこなかったような分野の科目。
- 人間のこと。
- 様々なことを学びたい。
- ドイツ語。
- 専門の勉強の土台となること。
- 将来社会に出る人間として、必要なこと、専門的なことを学びたい。
- 特に自分の興味のある分野の背景をつかめるようにしたい。
- どんな場所に行っても通用するような英語を学びたい。
- 今はいろいろなことを学びたい。
- 文理問わず今まで学んだことのないこと（たくさんありすぎて、まだ決まらない）。
- 自分を高められるもの。
- これからの人生を豊かにする科目を学習したい。
- 何も思わない。
- 自分が専門的に学ぼうとする内容と関わりのある分野も幅広く学びたい。
- 物理と生物の両立。
- 理系でも文系でも広く学んで興味のある分野を見つけない。
- 理科系の内容に偏ることなく、文科系の歴史や政治・経済についても学びたいと思います。
- 専門とはかけはなれた分野を学びたい。こうした知識が“人生の支えになる”のを、実際に確かめてみたい。
- 科目のもつ面白さを身をもって理解したい。

- ・哲学　　・心理学
- 専門に縛られず、幅広い分野を学びたい。
- 環境と資源。
- 社会に役立つこと。
- 社会に出た時に1人の「大人」として当たり前のことが当たり前に行えるための教養・良識。
- 文理問わず幅広くにわたる分野。
- 自律。
- 国際社会で役立つ英語。
- 好きなことはもちろんのこと、興味のあることを学びたい。幅広く学びたい。
- 様々な分野の基礎を幅広く学びたい。
- 基礎的な物理。
- これからの自分の根幹となる部分。
- 人並み以上の知識を身に付けたい。
- メディアコミュニケーション、社会学、政治などの社会科学を学びたいと思います。
- 自分の思考を深めるようなこと。

2. 建築学科（アンケート提出率 94.1%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 高度な知識を求め、京大でしかできないことに取り組みたい。
- 有意義な時間が過ごせるように、色んな事に取り組みたいです。
- 世界で通用する人材になるため、留学したい。
- 発見。
- ・グローバル化においていかれないように豊かな英語力を身につけたい
・建築関係の高い知識を身につけたい
- レベルの高い教育のもと、現状に満足することなく、常に向上心を持って勉強に取り組みたい。
- 充実な勉強生活を過して、友達をたくさんつくって、日本の文化だけではなく、世界各地の人と交流できる国際的な能力を身につけたいと思います。
- ・意匠系統での建築について
・イギリスのAAスクールのような発表の場と刺激
・今、現在で活動してる建築家について
- ・自分がどこまで好きなことを追究できるのかを知りたい
・建築への情熱を確かめたい
- 専門知識とサークルをやって、バイトもしたいです。
- 建築を専門的に学びつつ、広い視野を持って他分野にも関わり、充実した大学生活を送りたい。
- 独創性を高めたい。
- 将来自分のなりたい職業につくため、基礎となる知識を積極的に自分から取り組んでいきたいです。
- ・建築についての知識をつけると共に、特に自分がどこに興味があるのかを発見したい
・理系に限らず文系科目も学びたい　　・留学で経験を積みたい
・ボランティア活動も行いたい
- いろいろなこと。
- 将来の目標に役立ちそうなことを広く積極的に。
- 自分からうごく。
- ・交流や勉強を通して視野を広げたい
・国際的な活動に積極的に取り組みたい
- 自分のやりたい研究を見つけたい。

- 広い教養を身につけたい。
- 日本が世界に誇るものづくりに携わりたい。
- 将来の目標や理想の人物像をかため、自立した生活を送りたい。
- なるべく自分の知らない分野への理解を深め他分野と協力できることはないか考える。
- 劇的！ピフォーアフターに匠として出演したい。
- ・空間ハイク能力の向上　・英語など外国語に取り組みたい
 - ・デジタル製品の扱いが上手になりたい
- 自分のやりたいことに一生懸命取り組む。
- したいことを全力でする。
- 自律した生活を送りたい。
- 自分が関心をもつことができることを増やすために、大学では、今まであまり勉強してきていないような内容の授業もうけて、さまざまな分野のことを勉強したい。
- 漠然と建築がやりたいと思っているだけなので、意識の高い友人に刺激を受け、自分のやりたいことをしっかり定めていければいいと思う。
- 専門だけでなく、幅広い教養を身につけたい。
- サークル楽しみながら将来を決めていく充実した生活すごす。
- 建築関係の知識を深め、将来の職に生かしたい。
- 好きな事とことんやりたい。
- 幅広く学びたい。
- 志を求め愛に生きる。
- 将来の仕事に役立つことを学びたい。
- 広い視野を求め、自分にしかできないことに取り組みたい。
- 勉強する、しないも自分の意志に任される環境が好きで入学しました。自分から積極的に必要なことを考えて学んでいきたいです。
- 自分が興味ややりがいを感じられる職種を見つけたい。
- 新しいことをしてみたい。
- 優秀な成績を修めること。数学理科は首席を目指し、英語、仏語は将来外国へいったとき、使いこなせるようにする。いろいろな価値を体得する。
- 視野を広く持ち、様々なことに関心を持って取り組んでいきたいと思う。
- 自分の個性や能力を十分発揮できる分野を見つける。また、その分野を見つけた時に、その道に進むのに不足がないように、基本的な知識や技術を身につける。
- ・幅広い分野で活動する人々の話を理解し自分の意見をもてるようになりたい。
 - ・家屋が果たす人の人生における重要な役割について考え、形として残したい
- 工学部建築学科という枠にとらわれず、広い視野から物事を考えられる能力を養い、将来の仕事に役立てたい。
- 日本の木造建築の伝統を詳しく知ること、学ぶこと。
- 幅広い教養を身に付けたい。
- 自分が本気で学びたいと思うものを見つけるとともに、幅広い知識を得る。
- 志の高い同級生や先輩と、将来建築関係の仕事に就くための勉強していきたい。
- 京都大学の様々な分野の人との交流を通じて、広い視野を持てるようになりたい。
- 自己解決する力。
- サークル。
- 社会に出て役に立つ知識を求めて、勉強、サークル、行事など多面的に活動していきたい。
- 建築分野の専門知識を得る。
- 建築だけでなく多くの分野における教養を得たい。
- ・人間性の向上　・最先端のことにとり組みたい
- 幅広い範囲の分野に興味を持ち、勉強する。
- 心引かれること。
- 自由。
- 幅広く学びたい。

- 自分とは何かを見つける。
- 将来社会に出たときに有益になることを学びたい。
- 分野にこだわらず、様々なことに挑戦したい。
- 建築士になるための学習。
- ・①将来の職業に関する、十分な知識と、その他一般的な教養
・②学業だけでなく、サークルなどの活動も取り組みたい
- 自分の好きなことに取り組む。
- 薄い自分を濃くすること。
- 人生の基礎。
- 京都大学でしか経験できないようなことに積極的に取り組むとともに友人の輪を広げていきたい。
- 将来建築家になるため、京都大学でその礎となるべく、広く学んでいきたい。
- 自分の学びたいことを自由に学習できる環境を求め、自分が興味深いと思ったものは分野にかかわらず取り組んでいきたいです。
- 自分のやりたいこと、やらないといけないことを把握して、それに向かって確実な学習をする。
- 新しい環境の中で自分の視野を広げ、物事を多角的に捉えることができるようになりたい。この一年は自分が何をやりたいのか、そのためには何をすべきなのかを考える年にしたい。
- ・幅広い知識　　・自分の知らない可能性
- さまざまな角度から物事をみれるようになる力。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 専門にとらわれない幅広い知識。
- 自分のタメになる学問。
- ・様々な分野に関係する幅広い知識を学びたい　　・ビル建築やデザイン系の設計に関する勉強
- 自分のためになるようなことはなんでも吸収していきたい。
- 社会科学について興味をもっています。
- 自然によりそう建築のあり方。
- 数学、物理などの理科。
- 文系理系などの枠にとらわれない教養、芸術についての教養を身につけたい。
- 文理のわくにとられずに、いろんなことを学びたい。
- 私は将来外国でも活躍したいと思っているので、外国語を自由に使いこなせるようになりたいと思いました。
- ・文系科目（人文、芸術系）を良く学びたい
・英語にも力を入れたい
- 建築。
- 話せる語学力。
- 英語。
- 自分が将来生きていくのに必要な術を見つけたい。
- 英語を運用できるようになりたい。
- 各地方の歴史。
- 世界を相手に対応できる力。
- 世界で通用する知識。
- 建築に関する know how。
- 外国語。でもあまりイメージできなかった。
- 世界の情報。
- 外国語。
- まだよく分かりませんが、さまざまなことにチャレンジしたいと思います。

- これまで触れる機会がなかったが、自分の興味があることを文系科目理系科目にかかわらずとっていきたい。
- 様々な分野に対応できる力。
- 思想。
- 幅広い内容。
- いのちのあり方。
- 自分の価値感をつくるようなこと、を学びたい。
- 世界各地の状況や、語学を学びたいです。
- 建築に限らず様々なことを学びたい。
- 人生で広く長く役立つようなこと。
- 「違和感」として一生体にしみつくよう、興味のない内容にも真剣に耳を傾ける。
- 特に決めてはいない。
- 様々な分野に目を向け、視野を広げていきたい。
- 過去から現在までに出てきたものの考え方と、そこから自分の考えをつくる方法。
- 自分が興味深く思うこと。
- 外国語を学んでグローバルに活躍できるようになりたい。
- ・芸術　・歴史　・言語　・民俗学　・整数論　・哲学
- 政治哲学。
- 専門科目以外でも社会で役に立つこと。
- 語学力を上げるような勉強。
- 歴史。
- 設計図の制作方法。
- ・数学　・物理
- 必要なこと。
- 多くの分野について。
- 世界に通用すること。
- 理系に限らない、文系の幅広い知識。
- ・高校の内容（理科）の発展した内容　・英語以外の外国語
- 役に立つこと。
- ・理数　・哲学
- 語学。
- まだ分らないです。
- まだ具体的にこれを学びたいというのはありません。
- 語学・計算など専門的な学習のためのツールとしての学目を修得したい。
- ・様々な文化における思想の違い　・自分の世界と選択肢を広げる勉強がしたい
- 今まで習ったことない科目。
- 一般教養と思われる西洋思想等。

3. 理工工学科（アンケート提出率 91.8%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 学科での学習だけでなく、様々な活動を通して見聞を広げたい。
- 自分の人生の指針となるものを見つけたい。
- 宇宙、航空関係のこと。
- あらゆるジャンルの幅広い知識を身に付けると共に、将来国際的な舞台上で活躍するために英語学習に力を入れたい。

- 英語。
- 将来自分がやっていくことにつながるものを求め、それを見つけていくように努力する。
- 何か発見をしたい。
- ここでしか学べない最先端の研究を学習したい。
- ・普通に話せるよう、英語の勉強に取り組みたい
 - ・せっかく、日本（世界）屈指の教授がいらっしゃる所以对話の機会を、積極的に作りたい
- 自分の興味のある分野に深く関わっていききたいです。
- 世界に通用する人間になる！そのために必要なことを学ぶ（抽象的ですが…）。
- 将来の夢にとって大切なことを学びたい。
- 目標や将来のビジョンを明確にし、今後に生かせる様々なことを得る。
- 自分がしたい学問を見つけない。
- 考える前に行動すること。
- よく学びよく遊ぶ。
- 私は、グロープライド社のDAIWA（釣り具メーカー）に就職したくて京大にきたので、それを達成するために役に立つものならなんでもやりたい。
- 新しいことに挑戦していききたい。
- 自分は航空宇宙学に興味があるが、それ以外にも視野を広げて学問に取り組んでいききたい。
- 興味を持ったことなら何でも取りくみたい。
- 充実した学生生活。
- 社会にでた時に、必要とされる人になりたい。
- 工学の基礎を学び自分が研究していききたいものを見つけない。
- 知識、思考力を高めて、多角的に物事に対応できるようにしたい。
- 自分の関心があることを見つけ、それについて真剣に学びたい。
- 高いレベルの教育を求め、幅広い知識をつけ、その上で専門分野の知識を深めたい。
- サークルや部活動、勉強を通して、社会に出るために必要なことを得たいと思います。
- やりたいことを見つける。
- 世界に必要とされる人材になりたい。
- 社会の役に立てるようにエネルギー関係の研究を組みたい。
- キカイ。
- まだ将来の夢が決まってないので、大学内で様々なことを学んでいく中で、将来やりたいことを見つけられるように頑張っていきたいと思う。
- ・最底限の専門知識　・英語コミュニケーション能力　・パソコン操作
- 興味のある分野のより深い知識を求めていて、国際競争力をつけることに取り組みたい。
- 物理。
- 深い人間関係。
- 充実した学生生活をおくり、勉学にはげみたい。
- 自分が何をしたいか、何をすべきかを探したい。
- 自分の好きなことをもっと勉強したい。
- ・言語学習　・心理学
- ・宇宙太陽光発電について　・エネルギーについて
- サッカー。
- 基礎定理を理解し、学問の全体を理解し、専門性を高める。
- 自由に深く知識を求めます。
- ジャンルにとらわれず、様々な分野について学び、興味のある進路を模索していききたい。
- 将来に役立つ専門知識を学びたい。
- 専門の知識。
- 自分のやりたいことを見つけ、それに全力に取り組む。
- ・勉強　・部活　・何かつくりたい
- 真剣に取り組む事が出来る続けること。
- 遊びと勉強。

- ロボット。
- 学生の本分は勉強なので、何よりも授業にしっかり取り組みたい。
- まだはっきりは決まっていないが、自分が興味をもてる研究内容を見つけ、それにしっかりと取り組んでいきたい。
- 視野や自分の可能性が広がるような教育。
- 視野を広げ、自分のやりたい学問を見つける。
- 自分の興味のあることを深く学ぶ。
- 物理系（特に宇宙工学）。
- 工学全般+勉学以外のコト。
- 勉強以外のことを勉強したい。
- 好きなことを、勉強したい。
- やりたいことを決めたい。
- 京大ならではの勉強、部活動。
- 多くのことに取り組んで、一生を通して達成する課題と、それに対するアプローチを求めます。
- おもしろい友人をつくったり、ここでしかできないような体験をしたいです。また、国際的な経験もしたいです。
- 夢中になれるものに出会いたい。
- 勉学と遊びの両方。
- ・社会に出てから責任ある個人として行動できるようになりたい
- ・自分の興味のある分野を学びたい
- 物理や化学といった今まで高校時代の勉強の上でしか知らないものが自分の知らないところでどのように役立っているかを知り、そこから新しいものを生み出したい。
- 大学で勉強する中で自分のやりたいことを見極めて、将来に生かしたい。
- 様々な科目を履修し、自分に適した研究内容を見つけたい。
- 知を求め、自分のやりたい学問をつきつめたい。
- 企業で製品開発ができるような力を身につけたいです。
- これから考えてゆきたい。
- 人として大きくなる。
- 国際的なこと。
- 学びたいことを学べる。
- 最先端の研究に触れ、学びたい。
- 京都で日本古来の和のデザインを学び、工業設計の分野で活躍するための基礎を築くとともに、航空力学を学び、飛行可能なパワードスーツの製作に携われるような研究がしてみたいです。
- 自分の興味のある分野を見つけ、追究したい。
- 高校までで、まだ体験したことのないことを経験すること。
- 提供されるものは最大限利用し、積極的に自学自習したい。
- 未知の現象を明らかにしたい。
- 様々な面での自立。
- 自学自習の精神。
- まず自分のやりたい事を見つける。
- 人として成長する。
- 新しいことにどんどん挑戦したいし、積極的に取り組んでいきたい。
- 自分のやりたいこと、目指す方向を決めたい。
- 京都大学でしか出会えないような人との交流。
- 楽しいこと。
- 将来の仕事、生活にいかせる知識・経験を求め自主的な学習に取り組みたい。
- さらなる知への探究と、仲間の輪。
- 教養を深め、将来仕事にいかせるようなことに取り組みたい。
- 社会に出る前に広く自分の教養を深めたい。
- 機械について詳しく学びたい。

- 勉強をがんばります。
- 自分を高める契起を求め、今しかできないことに取り組みたい。
- まだ何ができるのかよく分かってないが、いろいろなことに手を伸ばして、自分が高められるようにしたい。
- 留学。
- 将来に役立つ勉強をしたい。
- しっかり勉強して、たくさんの友達ができますように。
- 幅広い知識に触れ、真に自分がやりたいことを見つけたい。
- ・自立 ・最先端技術
- 第2学年までに専門科目を多く学びたい。
- 学力を求め、先端技術の研究に取り組みたい。
- 専門的な学習や社会知識。
- 自分からすすんで情報を集めて、吸収していきたい。
- 専門性の高い学習。
- 良い友人関係を作り、将来グローバルな活動ができるよう、真剣に勉強したい。
- 幅広い学習。
- 将来役立つ力を身につけたい。
- ・個性的な学生や教員の方々と交流すること
 ・最先端の研究に触れ、研究者としてのスキルを高めること
- 自分が本当に興味のもてることをさがしたい。
- 自由を求め、自分が本当に興味をもったことに取り組みたい。
- 勉学にはげむとともに社会に出れるようになりたい。
- ・精神的自立と、自己管理の徹底
 ・物理分野や英語についての学習
- 学びたいことに臆しない環境。
- 専門科目に加え、教養教育などで幅広い知識を身につけたい。
- 学習面だけでなく社会で必要とされるような知識・能力を身に付けること。
- 勉強と鍛錬。
- ・高度な学習環境 ・きっちり学問にのぞみたい
- ・一生ものの仲間 ・興味のあること
- 最先端の研究に参加できるようなレベルまで能力を上げたい。
- 良い意味で適当な大学生活。
- 細かいことはまだわからないが、機械系で何か興味深いものを見つけ、探究したい。
- 自分のやりたい事を見つけたい。
- 最先端の科学に取り組みたい。
- 宇宙系の学問を研究して、航空機やロケットの製作などをしてみたい。
- ・興味をもったことを納得がいくまで勉強する
 ・友達を多く作る
- 幅広い教養と理論物理。
- ・航空工学に関わる基礎を学ぶ ・自分の知らない世界を知る
- より壮大な学び。
- 勉強を中心にサークル活動などにも意欲的に取り組み充実した学生生活を送る。
- ・勉学とスポーツの両立 ・専門科目の学習
 ・レベルの高い講義を受けたいです
- 物理を深めて、工学研究に活かしたい。
- 自由の時間がほしいです。
- 自由に色々な知識を吸収することを求めています。
- 互いに信頼し合える、かけがえのない友人を作り、機械航空の分野で世界で最先端の仕事をしたい。
- 自分の目標を達成するのに必要なこと。
- 物理をきちんと学びたい。

- ・仲間との知識の共有　　・不思議、面白いと感じたことをとことんつきつめていく
- 幅広く、そして深く学習することで、社会の役に立てる人間になる。
- 高校ではやらなかった学問やサークル。
- 興味のある分野を広く学んで、視野を広げたい。
- 自分の興味のある分野についてつきつめて勉強したい。
- 自由に勉強や他の活動ができやりたいことを見つける。
- ・運動　　・勉強
- 教養をつけ、専門知識を身につけるために勉強したい。
- 特定の分野にこだわらず、様々なことをやってみたい。
- 興味のあることの授業を受けて、勉強したい。
- 理系として社会で活躍できるように授業をしっかり受け、支え合える友をつくる。
- とにかく勉強して、将来したいことを見つける。
- 1つの分野のことだけを行うのではなく様々なことをして自分を広げたい。
- 学問。
- 興味のある対象について、突きつめて原理的な理解をもとに着実な知識を得ていきたい。
- エネルギーの研究がしたい。
- 自学自習を根底とし、興味を追求したい。特に具体的に言うと、宇宙についての。
- 勉学。
- 良いところをのばす。
- より深くまで掘り下げた内容と研究。
- 行列。
- まだ決まっていない。
- 自分の興味のあることが見つかること。そして、それを達成すること。
- ・理科の教員免許をとる　　・いろんな実験をやってみたい
- 京都大学の自由の学風の中で、自由な発想を育みもの作りに関わることに取り組みたい。
- 自由を求め、自らの本能に沿った勉学に努めたい。
- 将来やりたい事を探すために色々なことにふれたい。
- 先端技術。
- ・多くの本を読み工学以外の見識も広めたい
 - ・コンピューターを使いこなせるようになりたい
 - ・セキュリティ等の知識も
- 多くのことに興味をもちたい。
- ・一般教養においては、自力では学習のしづらい様々な幅広い分野について知識を獲得する
 - ・専門科目は、自分が将来専攻したい流体力学の研究ができるように、今までよりさらに深く学ぶ
- 自ら導く新たな発見を求め、未開発分野に取り組みたい。
- “考える”ための素地を得たい。分野に拘らないように幅広くやりたい。
- 枠にとらわれないいろいろなこと。
- 多くの知識を様々なことに適用できるようつとめ「未知」の世界を探求する。
- 新エネルギー開発。
- 将来の目標を明確にする。
- 最先端の技術、研究。
- 起企を目標にできる限り、やる気が出る限り勉強し、適度に休み。
- 国際社会で活躍するための幅広いものの見方、考え方。
- ・世の中に出て役立つ技能の修得
 - ・世界をより便利にできるような研究をしたい
- 自分が本当に取り組みたいと思うことを見つけたい。
- レベルの高い教育を受けて、社会の役に立てるようになりたい。
- 世界で活躍できるような技術を学びたい。具体的には定まってないが、新しい燃料を用いた運送機器や、F1などのカーレース関連、宇宙船関連、飛行機関連などを学びたい。
- アメフト。

- べんきょう。
- 勉強に励み、部活にも励み、友達の輪も広げていきたい。
- 楽しみたい。
- 自分の興味のある分野の研究。
- ・人間の幅を広げる　　・人脈を広げ、海外にもチャレンジ
- 高いレベルでの教育を求め、新しいことに取り組みたい。
- 英語を話せるように、がんばりたい。
- 工学と物理学の発展に努めたい。
- ・国際教養人になる　　・最先端技術に関わる
- 専門的な知識を手に入れたい。
- いろんな経験をしたい。
- L I F E。
- 自分が興味をもった分野に対しとことん独力で取り組むための礎を築きたい。
- ・教養を深めたい　　・サークル、部活を楽しみ、勉強も頑張りたい
・興味を持てる分野を見つけたい
- 自分の興味に純粋に従い様々なことに真剣に取り組みたい。今は生体組織工学に関心があり※※先生の研究室で再生医学に関連した工学の立場からの研究をしたい。
- 幅広い知識を学びたい。
- 日々の学習、学外活動を含め様々なことを経験し自律した人物になりたい。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 英語。
- 社会人になった時に、人間としての器を大きくできる内容を学びたい。
- 道徳。
- 今まであまり学習の機会が無かった投資理論、政治学といったものを学びたい。
- 将来の仕事の支えとなる土台として一般教養を身につけたい。
- 英語を使えるようになりたい。
- 最先端の研究について。
- 今まで自分の知らなかった知識を学びたいです。
- 社会で生きていくのに必要な一般教養。
- 自分の興味、適性について考える材料にするとともに、社会人としての常識を身につける。あわせて、外国語にかかわる能力を高める。
- 文系科目も含む幅広い分野。
- 日本のこと。
- 深い教養。
- 生物を学びたい。専門を学ぼううえで、社会でくらすにおいて、役に立つと思うから。
- 物理学。
- 語学。
- 将来の役に立つもの。
- 自分のためになること。
- 情報リテラシー。
- さまざまな社会的課題に対する広い視野を身につけたい。
- 京大生の自覚を持ちたい。
- 一人の日本人として必要なこと、習得しておいた方がよいこと。
- 自分の学部学科と全く異なる分野のことを学びたい。
- 理系科目だけでなく幅広く学びたいと思いました。

- 普段学べないようなこと。
- 英語をスラスラしゃべれるようになるまで究めたい。
- 教養になること。
- 自分の興味に合った、もしくは将来役立ちそうなことを学びたいと思う。
- 情報処理・収集。
- ・語学　　・科学
- 正直、よくわかりません。
- 自分の教養を深めるようになりたい。
- 将来役立つ英語や専門分野を学びたい。
- 常識のある人になりたい。
- 勉強に支障の出ない範囲で、自分が専門でとろうとしている分野以外のいろいろな分野を学びたい。
- 社会に出た時に使える英語の学習。
- ・政治　　・経済
- あらゆる人とコミュニケーションをとれる高い教養。
- 英語系の語学（英語成立の歴史など）。
- 人文系科目も積極的に学びたい。
- 経済学など幅広く。
- 幅広い分野を学びたい。
- 説明早すぎてわからん。
- いろんなこと。
- 情報分野。
- 理系のことだけでなく、歴史など社会にでも役立つこと。
- 科学的なこと。
- 自分で考える力をつけたい。
- まともで常識を身につけたい。
- 幅広い教養を、理系、文系関わらず学んでいきたいです。
- 英語や哲学など。
- 社会人としての常識を身につけていく。
- 人生観。
- 京都大学を卒業して社会に出てからの長い人生で必要なこと。
- 理系分野に限らず、哲学などの文系分野も学びたい。
- 英語が好きなので、英語で、数理系の授業を受けてみたい。
- 世界史または心理学。
- 社会に出てははずかしくないような、教養を身につけたいと思います。
- 特定の分野にこだわらず、幅広く学びたい。
- たくさん。
- ・心理学　　・歴史
- 幅広い分野について学びたい。
- デザイン学や航空力学、また言語系を中心に学びを深めていきたいと思います。
- 世界に目を向けた学習を心がける。
- 社会に出て恥ずかしくない程度以上の事。
- 将来の研究に役立つ基礎知識と一般常識。
- 専門科目だけでなく、一人前の人間として必要な教養を、幅広く身につけたい。
- 専門分野以外にもさまざまなことを学びたい。
- ・国際金融　　・経済
- 幅広い知識。
- 社会で生活するための一般教養。
- ・哲学　　・論理学
- 楽しいこと。
- 英語を習得し、海外へ行き自分の世界観を広げたい。

- 将来、学んでよかったと思えるようなこと。
- 学部学科にしばられず、自分の興味のある科目。
- 社会にでて、為になること。
- 日常で使える英語。
- 自分の興味があることをどんどん学びたい。
- 英語の重要性が分かったので、運用能力を高めたい。
- 経済学。
- 今までの勉強内容からさらに発展していること。
- できるだけ幅広い知識を学びたいです。
- 目的としての知識でなく道具としての知識を身につけること。
- 社会に出たときの常識。
- まだ、よくわからない。
- 使える英語。
- まず英語。
- 一般常識（世界的な）。
- 専門学習に必須というわけではなくとも、豊かな教養や人間性を養う上で役に立つこと。
- 幅広い知識をもてるようになりたい。
- 高校まであまり触れることのなかった他言語や生物、社会系の教育を受けてみたい。
- 哲学関連について。
- 専門教育ので支えになるような知識を得たい。
- ・自分が興味あること ・将来役に立つと思うこと
- 工学の基礎。
- やりたい専門科目の土台となるもの。
- したい専門の基礎。
- 今まで考えてなかったようなことなど、幅広く学びたい。
- 世界史。
- 哲学。
- 英語に力を入れ、実用的なレベルの習得を目指したい。
- 京大生らしい教養を学びたい。
- 哲学や心理学などを学んでみたい。
- ・一般常識 ・語学
- 人文社会系。
- 倫理学。
- より壮大な学び。
- 具体的にはわからないが、生涯を通じて自分の役に立つこと。
- ・自然科学 ・数学 ・物理 ・化学
 ・生物など ・英語
- 国際的な視点。
- 日本の文化。
- 幅広い知識、考え方。
- 世界で働きたいので、世界の人と渡り合えるように国際的な教養を身に付けたい。
- 現代文明学とか。
- 英語を話せるようになりたい。
- ・音楽 ・現代文明 ・社会学
- まだ分からない。
- 物事の根本原理について学びたい。
- 広い分野。
- 教養。
- 自分が興味のあるもの。
- 将来ずっと覚えているようなこと。

- 偏りのない学問。
- 今までの学校教育では学ぶことのできなかつた新しいことを学びたい。
- 情報処理。
- 1を可能にするための最も基本的な、道具としての知識を学びたい。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 心理学などの。
- まだ分かりません。
- 文系科目も学びたい。
- 今後の糧になること。
- 行列。
- 英語を学びたい。
- ・政治系　　・経済系
- 専門的なことだけでなく幅広い、様々なことを学びたい。
- ・英語　　・スペイン語
- ・世界各国の歴史（ヨーロッパ以外の国も）　　・名著を読む
- やってみたい、と思った科目。
- 世界で通用する英語。
- 言葉、言語を広く勉強して色々な分野・価値観を学びたい。
- 専門にとらわれない様々な内容。
- 世界の真実について。
- コミュニケーション力。
- 外国語。
- 科学全般。
- とにかく与えてもらったこと以上に勉強しようと思いました。
- ・外国語を実際の生活、仕事などで使える能力
 - ・国際社会で活躍するための、幅広い基礎的な工学的思考力
- 将来の役に立つこと。
- 興味をもった内容に積極的に取り組んでいきたい。
- 社会の役に立つこと。
- 広く学びたい。将来使うものはもちろん、高校のとき好きだった数学など。
- 大学レベルの数学。
- 自分の教養としてためになるもの。
- 高校まででは習わない、新たなこと。
- 様々な、今まで学んだことのない分野を学んでみたい。
- 溶接旋盤などの工作機械の使い方。
- いろんなことを広く学びたい。
- これから先の基となることを学びたい。
- 広い知識。
- 自分の興味のある分野だけに留まらず、幅広い分野を視野に入れて検討したいと思った。
- ・英語を学び、実用的な英語を身につけたい　　・専門的な分野も学びたい
- 英語学習＋第2外国語学習などを通して国際的な尺度からあらゆるものを見て考え自分の意見を持てるよう学びたい。
- 理系とは違う文系の分野。
- 社会人として生活する上での一般教養。

4. 電気電子工学科 (アンケート提出率 97.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 広い視野を持てるように、幅広い知識をつけられるよう取り組みたい。
- 整った設備で、いろんなことを知りたい。
- 自分の興味のある分野を勉強したいです。
- 量子などについて学びたい。
- ・研究に必要な知識の習得 ・人間的な成長
- ・いっぱい本を読んで色々な知識や考え方にふれたい
・科学とともに哲学の勉強もしてバランスのとれた考え方をもちたい
- 研究者となるための基礎を学びたい。
- ・高校で学べないような専門的な内容の勉強をしたい
・グローバルな人間になれるように英語を頑張りたい
- 将来の安定性。
- 今までにない何か夢中になれるものを見つけたいです。そのために、より一層の学勉に励み、サークルの活動などにも積極的に取り組みたいです。
- ・名声 ・英語力増強
- たとえ厳しくても、興味のあることを追求する力。
- 個人を尊重することを求め、専門分野に取り組みたい。
- 自ら学ぶ姿勢。
- まだ、夢というものを持っていないので、まずはそれを見つけるため、色々なことに全力で取り組みたいです。
- 自分の表現したいことを的確に表現できるようになる。
- 高いレベルの知識を意欲的に習得したい。
- 大部分の大学生のようにならないようにする。
- 将来に役立つ技能。
- まだ分からない。
- 世界に通用する人間性を求め誰も取組まないことに取り組みたい。
- 様々な考えを持った人との交流。
- 私は世界一のスマートフォンをつくりたい。
- 研究に没頭したい。
- ・僕は京都大学で実際に役に立つ勉強を求めています
・ハードとソフトのどちらも勉強したい
- 自分の長所を伸ばしたい。
- 高度な学習や研究、そして新しい人と出会うこと。
- 電機に関する知識。
- 理系、文系の枠にとどまらない知識と海外でも活躍のできる外国語力。
- 自由な校風の中で勉強だけではなく色々な経験をすることでより視野の広い人間になれるようにする。
- 私がこの大学生活で求めるものは、自身の精神、学力の向上、そして将来役立つ広い人脈です。これを得るために、どの活動にも真剣に、学部や国の枠を越え、取りくんでいきたいと思います。
- 高校で学んだ“men for others”を生かしたい。
- ・学生として必要な一般教養と深い専門の知識
・学科外のことでも興味があれば学べる自由さ
- 主に情報系について学び、プログラミングなどに取り組みたい。
- 電気工学に対して積極的に取り組む。
- ・日本国内での事情だけでなく、世界全体から見て、物事を考えたい
・理系だからといって理系科目に傾倒せず、文系科目も含めて総合的に勉強を進めたい

- 最先端の技術を学び、自らも新しいものを創造したい。
- ・社会に出てかつやくできるような力をつけたい　・専門の知識をつけたい
- ・最も先進的な技術を学びたいです
 - ・科学的、論理的な考え方も身に付けたいと思う
 - ・多くの科学実験に取り組みたいです
- 自分の興味のあることについて深く考えたい。
- 一般知識や、仕事につながる学びの習得。
- 英語習得。
- 情報通信技術（特に3G、3.9G（LTE）など）を学び次世代の通信方式を考えてみたい。
- 幅広い教養と、深い専門的知識。
- コンピューター分野の基礎・専門的な知識。
- 私は京都大学で、幅広い分野の知識を求め、無知の闇に光を照らすことに取り組みたい。
- まだなりたい職業が具体的には決まっていないので、様々な講義を受けるなかでなりたい職業を見つけ、またその分野の知識を深めることに取り組みたい。
- 自分の知的好奇心を満たすようなことをしたい。
- 現在の将来の夢、もしくは将来、仕事として携わりたいと思えるような分野に出会えるように積極的に行動、勉強したい。
- 将来研究職に就くための勉強をしたい。
- 授業、サークル、それ以外の学生生活から今と将来の自分にとって有意義なことに取り組みたい。
- 興味をもつきっかけを探し求め、それを生かして自分の「学び」を手に入れる。
- 広い教養を学びながら英語、専門科目を勉強して自分の興味ある分野を深く理解していきたい。
- 俗っぽさを含んだ研究のための広い見聞。
- 自らの世界を広げる。
- いろんなことに挑戦して、自分が熱中できることを見つけたい。
- 知識と技術を求め、研究に取り組みたい。
- システム関係について学びたい。
- ・専門的な知識が欲しいです　・勉強などおもしろそうなことは何でもやりたいです
- 自律力を高める。
- 興味をひかれる分野について、自分から意欲的に学んでいきたい。
- 自分の知識のレベルアップの手助けとなる環境を求めて、興味が湧いたものにどんどん取り組みたいです。
- 超電導について詳しく学んでいきたい。
- 勉強・サークルの両立した、有意義な生活を送りたい。
- 勉強の他にも、社会に出てから役立つような能力も磨きたいと考えています。
- ・深い、広い学び　・おもしろい学生、教授との出会い　・留学
 - ・自分の殻を破る
- 今後、海外の人々とも日常生活だけでなく、学術的な側面でも交流を深めたいのでそれに必要な英語力を鍛えたい。また、たちまち今現在においては、専門的な研究以前にソフトウェアやプログラミング等のPCの技術や科学的な思考の仕方についてよく理解したい。
- 広い視野を持って、有意義な大学生活を送りたい。
- 高校生までの勉強になかった専門科目の知識と技術を身につけること。
- ・基礎・応用を幅広く学びたい　・さまざまな分野をたくさん学びたい
- 完全なVR世界の実現。
- 自分を高めるための勉強と、学生生活を存分に楽しむためのサークル活動を求め、文武両道に努めたい。
- ・受験勉強をはじめとする“やらされる勉強”に慣れてしまっているが、そうではない、主体的にテーマを決めて勉強する心を養いたい
 - ・量子コンピューターなどのマイクロな世界について勉強したい
- 常に新しいものを求め、自分を高めてくれるものに取り組みたい。
- 幅広い分野の教養をつけ、自分の本当に学びたいことを見つけ、研究してみたい。
- 将来、自分が研究したいと思ったことを、しっかり研究できるような専門知識、英語力、一般教養を身に付けたい。

- ・楽しさ ・興味のあること
- ・アメフト ・勉強
- 科学の先端へ行って、新しい物を創くりたい。
- 好きなことを勉強したい。
- 京都大学の雰囲気や学風、日本での留学で得られる経験。
- ・文理の隔てなく、様々な学問を学べる環境を求めます
 - ・興味のある学問分野をなるべく多く学びたいと思います
- 何にでも取り組みたい。
- 新たなる学びを求め、自分の進みたい分野をきわめたい。
- 自分にしかできないことに取り組みたい。
- 様々な分野における深い学習。
- 専門的なことを学びたい。
- ・やりたいこと、将来につながることを見つけたい
 - ・いろいろなことを学ぶ機会を手に入れたい
- 決まってません。
- 仕事につながる分野を学び、将来社会に役立つような能力をつけたいです。
- 就職に有利となる能力を求め、それをみがくことに取り組みたい。
- 授業を通して様々な知識を得て、自分が本当に取り組みたいと思うものを見つけ、それを追求したい。
- 今はまだ見つけられていません。
- 分子レベルにおける仮想での環境設定。
- ・人の役に立つ夢を見つけてかなえること
 - ・医療機器に興味があります
- 研究したいです。まずは自分の興味ある分野を見つけることが大事だとは思いますが。
- レベルの高い勉強。
- 今までのような強制される勉強ではなく、自ら進んで出来るような勉強がしたい。
- 幅広い教養と深い専門知識を身につける。
- ・深い専門知識と幅広い教養を身に付ける
 - ・英語力を身に付ける
- 自分が熱中できるものを見つけたい。
- 他学部の講義を受けれたり、気軽に研究室をたずねることができることを生かして、好奇心を満たしていきたい。
- 専門的な知識・技能を身につけ、本質から理解したい。
- いろんなこと。
- 世界に通用する実力。
- 技術・知識を身に付けて、役に立つ人間になりたい。
- 最先端の設備で、コンピュータをより高性能にする取り組みがしたい。
- ・映画、CM制作に興味があり、CGに関する技術、基礎を身に付けたい
 - ・信頼できる友人も欲しい
- ・はば広い知識を身につけ、国際感覚を磨き、世界で活躍できる人になる
 - ・高度な教育をうけ、自己の能力を高めたい
 - ・色々な社会勉強をする ・勉強！！
- いろんなことを勉強したい。
- 自分の勉強したいこと（特に回路関係）を積極的に勉強したい。それに加えて、留学も考えているので、英語をしっかり勉強したい。
- 受け身ではなく、自ら興味を持ち、かつ将来にも役立つような内容を勉強したい。何はともあれ自分が心から楽しめることを学びたい。
- やりたいことを見つけ、全力で取り組む。
- 自分の興味のある分野を具体的に決め、つきつめていきたいです。
- 自由な学びと、色々な事に幅広く取り組みたい。
- ・興味の持てることをつきつめ、勉強に励みたい ・吹奏楽団に入団する

- 勉強に集中できる環境。
- ・専攻分野に関係なく様々な分野における理解
 - ・専攻分野への深い理解
 - ・やりたいことを見つける
- 社会に出たあと活躍できるように、専門科目はもちろん幅広い教養を身につけられるような勉強をしたい。
- 勉強をがんばる。
- 興味あるものを見つけたい。
- 人と同じではなく、自分にしかできないことを見つけ、誰にも負けないことに取り組みたいです。
- 量子コンピュータや仮想人格の実現のための基礎となる知識や概念を習得する。
- ・自己の形成
- ・国際交流
- ・自分のしたいことを好きにだけ深めることができる
 - ・自分の興味関心にそって積極的に何事にも取り組む
 - ・英語力をつける
- 学業。
- 情報論勉強したい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 外国語学習に力を入れて、高い言語能力を手に入れたいと思う。
- 自分の好きな分野について。
- これから考えます。
- 英語。
- 自分が変わるもの。
- 英語をまともに使えるようになりたい。
- グローバル社会で必要とされること。
- まだよくわからない。
- 国際社会を生きていくための様々な言語を学びたいと思います。
- 世界に通じる教養教育。
- 社会生活で役に立つ一般常識や、外国人含めた他人との交流に不可欠な知識。
- 幅広い教養を身につけられることを学びたいと思いました。
- グローバルな視点。
- 将来役に立つ教養を習得したい。
- 社会人として求められる一般教養。
- 電気工学。
- 全ての人間に取り入ることができるような品性と知識。
- 学ぶ際に、色々な人から学べるように英語を学びたい。
- 様々な見方が身につくようなこと。
- 海外に行っても誇れるような教養を身につけたいと思いました。
- 私は将来国内外を問わず働ける研究者になりたいので、語学はもちろん、社会情勢や、日本を含めた色々な国の文化や歴史を学びたいです。
- フランス語。
- 人のためになる仕事。
- 社会に出た時に恥ずかしくない様に一般教養を学んでいきたい。
- 視野を広げるため、様々な分野について学びたい。
- 理系科目だけでなくあらゆる分野について学ぶ。
- 高校までではあまり詳しく触れることのなかった哲学、経済、歴史等、理系科目のみにかたよらず、幅広い分野の学問に触れ、自分の思想や考え方を確立していきたい。
- 自分の専門分野を学ぶ際の多角的視野を養いたい。
- 社会にでてからのマナーなど。

- 英語の話す能力、専門ではなく、ほかの分野の知識。
- 自分の専攻する分野とは関わりがないように思えること。
- 学んでいて楽しいと思えること。
- 理系なので文系分野の教養を深めたい。
- 専門分野のみならず幅広い価値観、視点を持てるようなこと。
- 将来、生きていく上で、自分の役に立つことを学びたい。
- 時間割や提出物など、全て自分でして、社会に出る前に自立するということを学びたい。
- 自分の知的好奇心を満たすこと。
- 英語は将来の道に依らず必要だと思うのでしっかり勉強したい。
- 英語をもっと実用的に使えるような学習をしたい。
- 自分の興味のある面白いこと。
- 定まった枠にとらわれず、様々な「ものの見方」と触れ合いたいと思う。
- 自分の興味がありそうな科目を学びたい。
- 国際感覚。
- 具体的にはわからないが、幅広く学びたいと思う。
- 使える英語。
- 世界で通じる語学力。
- 理系科目に限らない教養を身につけたいです。
- 自分の好きなことをして、好きなことを学びたい。
- 学部に関わらず、広い分野から学んでいきたい。
- 地理学。
- 文系科目でおもしろそうなものを取りたい。
- 語学やPCの技術など、今後の専門的な研究につながる基礎知識を学びたい。
- 将来の自分に有益と思われること。
- 今までの自分にはない物事をみる視点を得るのに役に立つ授業。
- ・思想　　・評論
- 社会において必要なこと。
- 将来、海外の人と交流するために実践的な英語を学びたい。
- 将来役に立ちそうなことや面白そうなこと。
- 興味のある教科を幅広く履修したい。
- まだ特に考えていない。
- 全般。
- 言語と専門のための基礎知識を学びたいと思う。
- 特定の分野にかたよらない、様々な分野の勉強。
- ・心理学　　・芸術
- 経済を学んで世界の情勢を知りたい。
- 社会人として身につけておくべき知識。
- 社会のためになる最先端の研究。
- あまり何も思わなかった。
- 国際的に活躍できる人材になるために英語を特に学習し、さらに様々な分野の考え方を学んでいきたい。
- 一生を通して役に立つこと。
- ・興味があるもの　　・学習意欲のわくもの
- 自然科学系など。
- 歴史、心理学など。
- 自然科学系の科目だけでなく人文系の科目も履修したい。
- 他の分野の人と協力する時でも、最低限の知識を持っているように幅広く学びたい。
- 一生分の教養となるものを学びたい。
- 興味の持てる分野についてさらに知識を広げたい。
- 特に、実用性のある語学。
- 外国語。

- 国際社会について。
- 特定の分野のみならず、幅広い分野を学びたい。
- ・幅広い知識　　・色々な場所に足を運びたい
 - ・クリエイティブな仕事に就きたいので様々な考え方、ものの見方に触れたい
- 英語（会話）、社会に出て、知っておくべきこと。
- まだあまり考えていない。
- 社会に出ても恥にならないような常識的な分野。
- これからの社会にとって有益な知識。
- まだ分かりません。
- どんな内容かは未定だが、英語で学んでみたい。
- 様々な分野における幅広い知見。
- 英語と第二外国語を实际使えるくらい深く勉強したい。
- いろんなこと。
- いろいろ。
- 本来ならば学ぶことができなかつたらうこと。
- 専門科目だけでなく哲学・思想、歴史などを学びたい。
- 社会に出てから役立つこと。
- 専門外の科目。特に文系科目。

5. 工業化学科（アンケート提出率 95.5%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分自身人間として成長し、社会をリードする人材になれるようになりたい。
- 自由を求め、自分の好きなことに取り組みたい。
- ・有機化学　　・陸上競技
- ・今までやったことのない新しいことに挑戦したいです
 - ・サークルも楽しみたいです
- 自分のしたいことを見つけていきたい。
- 自由を求め、勉学に取り組む。
- ・自分のしたいこと、将来につながるものを見つけたい　　・自分から率先して行動したい
- 最先端の研究をさらに最先端にしたい。
- ・興味深い授業　　・やりたいことをやれる環境のなかで努力する
- 英知という名の力を求め、自己鍛錬にとりくみたい。
- 自分の興味のあることを集中的に学ぶ。
- 再生医療関連で研究をしたいです。
- 充実感を求めて勉強、部活（サークル）、バイトに取り組むたい。
- ・自主性をもって勉強すること　　・他の学部の人ともサークル・部活を通して交流したい
- 社会に通用する知識・技能。
- Universityとして様々な人とふれ合い、多様な考え方を身につける。
- 関心のあることについて学びたい。
- 生涯を通じてやりたいと思える学問・分野に出会う。
- 日本の最先端の研究にふれて、新たなことをどんどん吸収していき、それらの基礎をもとに自らの研究に没頭できるようになりたい。
- 最先端の科学を知りたい。
- 世界に通用する知識の習得。
- まずは深さのある人間になって、国際感覚も身につけたい。

- 人の役に立てる人間になりたい。
- ・最先端の研究設備が多くあるので、それらを駆使して世間に役立つような研究、開発がしたい
・様々な分野の専門家が多くいらっしゃるので、自分の専門以外についても多くのことを学びたい
- 商業の側面も含めて工業を根本から学び、世の役に立てる研究開発をしたい。
- 感動を求め、勉強したい。
- いろいろなことに挑戦したい。
- 自分の好きなことを探す。
- ・色々なことや考え方を学びたい　・あることに一生懸命取り組む姿勢
- 研究の基礎となる研究を求め、自分の研究に生かしたい。
- 人間としての教養を積んで一人前の人間となり役立つことを勉強したい。
- 将来社会の役に立つ職につながる学問。
- ここでしか勉強できないことはもちろん社会で生きていくうえで必要な知識もしっかり学びたいと思っています。
- 合格するために多少なりとも努力して入学したからには勉強をおろそかにしたくない。
- 自分が興味を持った分野についてとことん学びたいです。
- 基礎科目の勉強をする中で楽しい分野を発見し、楽しく専門分野に取り組んでいきたい。
- 実力養成。
- 自由な発想。
- 新しいこと。
- ・充実した日々　・目の前のこと
- 学びとサークルや部活との両立。
- ・少しでも興味がある学問には、学部をこえてでも、学んでいきたい
・英語力を身につけて、かつ発表、プレゼンの能力を高める　・人間的成長
- 生化学についての様々な知識を増やしたいです。
- 幅広い分野における最先端の研究に触れることで自分が本当に興味を持てる分野を見つけ出し、またその環境を活かして深く突き詰めていくこと。
- 自分の興味あることを見つけ、取り組む。
- 人生の益となること。
- 自由を求め、やりたいことをやる！
- 授業内容を理解しながら、サークルなどをして楽しみたい。
- ・(求めるもの) 静かで最高の環境　・(とりくみたいもの) 語学と自然科学
- エネルギー問題解決に関われる能力をつけたい。
- 専門についての知識だけでなく、社会人になって通用するような幅広い教養を身につけたい。
- 自分の可能性をこの大学生活の中で知り、自分には何ができるのか、自分にはどこまでできるのかを体感したい。
- 化学。
- 高校までにやってこなかった新しいことに取り組んでより高いコミュニケーション力と教養、思考力を身につけて生活に反映できるようにしたい。
- 最先端の知識。
- 世界で通用するような知識・技術の習得。
- 物理、化学分野における研究。
- 興味をもったことを追究していきたい。
- 新たな物質を見つけるような、作り出すような研究がしたい。
- 学業に専念する環境を求め、学業に努めたい。
- 自由な校風なので、自分の学科にとらわれずに様々な学問に取り組みたい。
- 将来役立つような学習。
- 留学したい。
- 自分の興味をもてることを見つける。
- どんな研究をするのか、何か新しい発見をしてみたいです。
- ・勉強　・サークル　・バイト

- ・遊びと勉強をうまく両立させることによって、自立した人間になりたいと思います
 - ・大学でしかできないことに取り組んでいきたいです
- ・経験を積むこと ・英語をやる
- 自由な学風を最大限に活用し、幅広い分野のことを学びたい。
- 学部学科に縛られることなく、興味を持ったことに積極的に取り組みたい。
- 化学（特に有機化学）。
- ・立派な社会人なる為の基礎をつくりたい
 - ・豊富な経験と知識を求め、様々な事に取り組みたい
- 化学の基礎を身に付けられるようにしたい。
- 日常生活で役に立つことについて専門的に勉強する。
- 化学方面。
- 専門知識。
- 幅広い教養を身につけること。並びに学術を深く探求し、それらを楽しむこと。
- ・幅広い分野についての知識を得ること ・最先端の教育を受けること
- 化学の研究。
- まだよく分からないが、京大だけでしか得られない良い経験や知識を積みたい。
- 近代兵器を使いこなす能力を習得し、教養を身に付け、その上で好きな分野を極めたい。
- 楽しい大学生活。
- 自分が興味を持てる分野を探しそれについてしっかり勉強したい。
- 勉強することはもちろん、たくさんの同級生とともに自身を向上させること。
- 今までの学習と違った多様で生きた知識や内容を学びたい。
- 自分の専門とする分野を見つけ、それを探求していくとともに、専門以外の様々な学問にもふれ、取り組んでいきたいです。
- 今後の目標となるものを見つけたい。
- 化学エネルギーを究め、新たなエネルギーの開発をしたい。
- 文武両道。
- 専門に関する研究力と国際感覚。
- 新素材の追究。
- 全ての面において、手を抜くことはなく、常に全力で挑み、自分の本当にやりたいことを発掘する。
- ある生き物の生態について調べたり、アプリを作ったり色んなことを経験したい。
- 様々な興味ある講義、サークルなどに参加し、積極的に取り組むことで、人としての経験の幅を広げたいです。
- ・高度な学問 ・専門的な知識
- 自分の目標や将来やりたいことを見つけたい。
- 専門的な知識だけではなく、理系・文系の壁を越えた広い範囲の知識を得たいと思っています。
- 理系のいろんな専門分野。
- 理科・数学をさらに学び、英語も少しやってglobalに出来たらいいと思う。
- 自分の好きなこと、やってみたいことをみつけること。
- ・専門知識の探究 ・様々な経験
- 新世界の神になる（新しいことに挑戦したい）。
- 化学の知識を様々なことに応用したい。
- 勉学・仲間を充実させる。
- 自分の興味のある分野を深く勉強していきたい。
- ・自分が興味・関心の持てる学問に出会い、楽しく学習する
 - ・化学に関することを学びたい
- 広い教養をみにつけたい。
- 最先端の研究に参加したい。
- 自由。
- 自分から積極的に行動し、多くの人と出会い、多くのことを学びたい。
- 文理の違いに関わらず興味のあることに積極的に取り組みたい。

- 夢中になれるもの。
- 化学を勉強したい。
- 自由な学習計画による学力の向上。
- 世界で活躍できるようになる。そのための経験をつむ。
- 自分が本当に探求したいと思う分野の追求と、それを可能にする教養と知識。
- 化学（材料系）で人を助けることができるか。
- ・最先端の高度な教育を求めています
 - ・勉強とサークルを両立した充実感のある大学生活に取り組みたいです
- 英語力の向上。
- 将来の目標を明確にし、そのために必要な知識を得ること。
- 幅広く、様々なことに取り組みたい。
- ・幅広い教養を身につける　　・研究に熱心に取り組む
- ・かっこいいお友達　　・おもしろいお友達
 - ・世紀の大発見（発明）をする為の準備
- 様々な考え方を持つ人たちと、研究したい。
- サークルを楽しみたい。
- ・様々な分野を学ぶことができる環境
 - ・大学生のうちしか経験できないことに、ちゅうちょせずに取り組みたい
- 最先端の研究に関わりたい。
- 幅広い知識と教養を求め、様々なことにチャレンジしていきたい。
- 国際的な力を身につけ、世界的な問題に取り組みたい。
- 今、入学直後で興味がもてることを探しているのだからそれを見つけない。三回生後年には具体的な目標をもっていたい。
- 人と仲よくする。
- 広く興味を持って積極的に学習し、自分の進む道を決めたい。
- ・質の高い教育を求めたい　　・今まで触れてこなかったような多くの事に取り組みたい
- 英語をがんばる。
- ・自分が何をしたいのかを見つけない　　・様々な能力を高めたい
- 1つの分野だけにとどまらない知識を身につけていきたい。
- 幅広い教養と高い専門知識を身につけたい。
- 「できる」大学生になるために「環境」を求めたい。
- 幅広い教養を身につける。
- ・知識を増やしたいです
 - ・漠然としかとりくみたいことは決まっていないので、基礎を学んでから詳しく決めたいです
- ・興味のある分野を深く学ぶ　　・勉強を通して自分を高めたい
- 現在興味をもっている化学分野で多くの研究にふれ、その中でも最も関心をもてるものを見つけて自分が学ぶものを絞り込んでいきたい。
- 化学について学び、将来について考えていきたい。
- 分野に関係なく、興味のあることに積極的に取り組みたい。
- おいしい食事を求め、研究者になるための知識や倫理を身につけたい。
- 国際的に活躍できるように国際教育、特に英語教育にしっかり取り組みたい。また専門分野もしっかりがんばりたい。
- 化学をしっかり学びたい。
- 自分が興味のある分野の発見と、その分野の追求を、自硬掲げる京大で行いたい。
- 化学をがんばる。
- 勉強とサークルを楽しむ。
- 高校より高度なレベルの内容を学びたい。
- グローバルな視点で世の中を見られるようになりたい。
- 幅広い知識を得て、まだ知らない世界を見たい。また今の生活を支えている技術について深い知識を得て、それを発展させたい。

- 自分に何ができるのか考える。
- 将来社会に出たときに、役立つ力を身につけたい。
- 専門的な内容の授業。
- 様々な人と交流して、多くのことを学ぶ。
- 様々な分野の知識をえたい。
- 自分の本当にやりたいことを安易に落ち着くことなく求め続け、それを徹底的に探究したい。
- 将来、どんな仕事に就きたいのかを見つけたい。
- 京大にしかない価値のあることに積極的に取り組み、色々な経験をしたい。
- 自分のしたいことを見つけたい。
- 自分のやりたい教科を捜し出し、選び、学ぶこと。
- 勉強。
- 自分の意志をしっかり持って、自由な校風を楽しみながら、様々な分野の勉強をしていきたい。
- ・とにかく英語が話せるようになりたいです
 - ・自分の興味のあることにどんどん取り組みたいです
- 様々な学問に触れて、人生の糧となるものを見つけたい。
- 自分で何かをする。
- 自分の興味あることを学ぶ。
- 学問の深い理解をしたい。
- 自分の好き、又は興味のあるものをとことん研究していきたい。そのための根幹部分を早期に身につける。
- 既成概念にとらわれず、学問の深層真理を追究し、社会貢献できる実証的な化学の発展に貢献したい。
- 自分の能力を生かして、興味の持てることを見つけること。
- 興味のあることを積極的に経験して理解も深めていきたい。
- 自由を求め、好きな事に取り組みたい。
- 他大学では出来ないような授業や実験、研究。
- 優れた指導者や仲間と共に科学と日常生活のつながりについて学習したい。
- 自分が興味を持つものに好きなだけ取り組みたい。
- 世界に通用する化学力を身につける。
- コミュニケーション能力の向上。
- 外国の人たちともコミュニケーションがきちんととれるように英語能力を高めること。
- 高校以上の勉強をしたいです。
- 国際的に活躍でき、興味のあることについてより深い知識を得ること。
- 勉強もスポーツも十分楽しんで有意義な学生生活を送る。
- ・自学する時間　・環境　・自学
- 研究。
- とにかく多くのことを知り、感じて、考える。
- 社会に役立つような研究の基礎をつくる。
- 専門的な理解を深め研究に役立てたい。
- ・自分の今まで知らなかったことなどに取り組みたい
 - ・好きな分野を深く学ぶことを望んでいます
- 自分の将来のビジョンをより明確化し、他者にただ流されるのではなく、自分の信念をもって生きていけるように。
- 一般教養を身につけた上で、専門分野において研究をしていきたい！
- 心技体。
- しっかり学問を究め、自分の決めた専門の研究をする。
- 様々なこと、特に化学に関係のあることに、自分の興味のおもむくままにトライしたいです。
- タンパク質について。
- 詳しいことは考えていませんが、今はリサイクルシステムについて研究したいと思います。
- 有機、無機問わず「化学」に触れ合いながら、最終的に化学電池や新エネルギーの開発をしたい。
- 最先端の化学を勉強したい。
- 幅広い知識。

- 幅広い分野に渡って知識をつけること。
- 専門科目についての研究。
- ・自分の知りたいことをとことん追求する　・知りたいことを広く深いものにする
- ・有機化学を学ぶ。　・学問だけでなく、社会勉強に取り組み、よい人間関係を築きたい
- 夢中になれることを探したいです。
- 自分のしたいことを見つけて、そのことについて探求していきたい。
- 将来の進路の選択肢を探したい。
- 自分で積極的に色々なことに取り組みたい。
- 将来、自分のためになるものを身につけたい。
- ・勉強　・運動
- 自分の将来を見定めたい。
- 世界にはばたき、歴史に名を残す男。
- より高度な勉強をしていきたい。
- ・サークル　・バイト　・勉強
- 今までしてこなかったこと。
- 京都大学は自由な学習に恵まれ、世界で有名な大学です。私は京都大学に入り、一番関心持っている専門の問題以外、また他の方面に関する基礎知識も掌握したいと思います。京大の自学自習の姿勢が私の求めるものにふさわしいと思います。
- 自分の知らないものに沢山触れて、いろいろなことを吸収したいです。
- 興味のあることにたくさん取り組んで、経験を増やしたい。
- ・化学が好きなので、化学の知識を深めたいです　・将来の夢をみつけないです
- 大学生活でしかできないことをしたい。
- 化学に限らず広い分野の学問を学び、さらに、様々な人との交流を通して人間として成長したい。
- 新しいことに取り組みたい。
- 専門性の高い勉強。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- まだ考えてないです。
- 面白いこと。
- 幅広い分野に対するたしなみ。
- 今はわからない。
- 大学の勉強の基礎。
- 今はまだわからないです。
- 学生としての人の在り方。
- ・語学　・パソコンなどのメディアに関する知識
- 社会に出たとき武器となること。
- あまり学習しない文系についてもやってみたいとおもいました。
- 地理。
- 幅広い分野。
- 幅広い学習をしたい。
- 広く浅く様々な知識を身につけ、でも、専門特化していきたい。
- 英語を頑張りたいと思う。
- 自分の専門科目とは関係のないような科目もって見識を広めたい。
- 今まで習ったことのないようなこと。
- 高校ではやったことのない学問。
- 自国・他国の文化や人間の身体的又は精神的な仕組み、自分と周囲の環境について。

- 社会人としての常識を身に付けたい。
- ・将来の生活に役立つこと ・将来、自分、他者のためになること
 - ・社会人として常識とされること
- 科学的知識を実際に工業に生かすノウハウ。また、文系も含めた幅広い教養。
- メディアの使い方。
- これからゆっくり考えたい。
- 常識のある人になりたい。
- 自分の知らない新しい視点から見たものごとの捉え方。
- 将来の研究の基礎となるもの。
- 化学系などの理系の分野だけでなく文系の分野の学習にも力を注ぎたいと思います。
- まだよくわからない。
- 知識や思想が偏らないようにするために様々な分野の思考法を学びたいです。
- 数学等、自然科学の基礎。
- 高い英語力。
- 自分の学部と一見関係がなさそうなこと。
- 経済等。
- 将来役に立ちそうなこと。
- 各国の食文化。
- ・英語 ・スペイン語 ・国際感覚を高める
- 普段の生活に必要な政治・経済に関する知識を学びたいと思います。
- 自分が触れたことのない分野の研究の内容。
- 学部学科に関するものだけでなく、広く様々なことを学びたい。
- 今後の人生の財産となるもの。
- 文理を超えた幅広い知識を学びたい。
- 日常英語を学びたい。
- 心理学。
- グローバルな力をつけたい。
- 純粋に興味のある分野について、専門の枠を超えて学んでいきたい。
- グローバルな人材となる教養。
- 情報。
- 研究をすすめていくうえでの基盤となる知識。
- 英語。
- 昔の京都。
- 社会人として恥じない知識を身につけたい。
- いずれ学ぶ、専門以外の勉強を一回生の間にしたい。
- 学んだ知識を現場で生かしやすい科目。
- 最先端の理科系分野。
- ものに対する態度。
- 興味のあることを探究したい。
- 国際的な教養。
- 最低限の知識。
- 文系的な分野。
- ・英語 ・エネルギー開発 ・健康か人体
- 化学と英語を中心に学びたい。
- 英語を使えるようになって、様々な人と交流したい。
- コンピューターのソフトの使い方や利用法について。
- 様々なことが学べるなら様々なことを学びたい。
- 専門知識。
- 自然系の内容はもちろんのこと、人社系など、理系から離れた内容を充実させていきたい。
- 科学論。

- 後々役に立つ知識やその知識の活用方法。
- 英語と情報リテラシー。
- 役に立つこと。
- 自分の将来のためになることを学びたい。
- わからない。
- 今後の人生のためとなるような内容を学びたい。
- 応用範囲が広くかつ自分の興味のあることを学びたい。
- 自分の興味のあるものを学びたい。
- 社会科系の科目。
- 幅広いこと。
- 自国のことはもちろん、世界中の国々の歴史を眺め、現代のグローバル社会に通用する教養を身につけたい。
- 西洋学とか歴史に関すること。
- 人としての深さを深められるような教養教育を受けたいと思います。
- ・物理学　　・化学
- 社会人になるために大事なこと。
- 役に立つ・立たない、文系・理系など関係なく、自分の興味が向いたものを積極的に学んでいきたいと思っています。
- 語学を学んで、使えるようになりたい。
- 広い分野での一般教養。
- 現代社会の現状。
- 自分にとって刺激になること。
- 国際人として活躍できるような教養。
- 専門以外のこと。
- 有効な情報の集め方を学びたい。
- 専門外のことでも学びたい。
- 語学系のこと。
- 大人として知っておくべきこと。
- 社会で役立つもの。
- 日本史関係。
- 興味のあること。
- 大学生として、身に付けるべき学力に加え、社会人になるのに必要な知識も学びたい。
- ・哲学　　・心理とか
- ・少なくとも研究者として活躍する最小限の教養
 - ・国際化する中で必要な社会・歴史の知識
- 自分にとって縁のなかった分野を学ぶことで、偏った見方をなくし、視野を広げる。
- 国際的な地域（地理歴史）や日本国内の社会問題を学びたいです。
- 外国語。
- 今まで触れてこなかったような分野を受けてみたいと思いました。
- 専門とはちがう事を！
- 理系に限らず、様々なこと。
- 高校までにあまり習ったことのない分野の理解に努めたい。
- 上手い世渡り術とか（?）。
- 化学。
- 専門の研究や、それ以外のことに活かせるように、幅広い知識を身につけ、視野を広げ、判断材料を増やしたい。
- 様々な分野の講義を受けて幅広い教養を身につけたい。
- いろんな国の言葉や文化。
- 英語力は十分につけ、また専門分野だけでなく、幅広い知識を獲得したい。
- 世界の歴史などの身につけておくべき知識。

- 常識を少しこえること。
- 世間に出た時に恥ずかしくない程度の教養。
- 英語をがんばる。
- ・興味を持った分野について、積極的に勉強したい　・幅広い分野について、学びたい
- 哲学を学びたい。
- 世界的に通用する国際感覚や教養。
- 社会人になった時役立つもの。
- まずは英語をなんとかしたい。
- 専攻したい分野を中心に物理・化学を学びたいと思うが、それ以外にも、関連の有無にとらわれず、まずは広く学問にふれたいと思う。
- 自立すること。
- 分野の垣根を超えたこと。
- 英語を使いこなせるようになりたい。
- 社会に出るときに必要な基礎的なことを学びたい。
- 語学（特に英語）。
- 自分が研究する分野に必要な基礎知識。
- 他の国の人と正確に意思疎通がはかれるほどの英語力を身につけたい！
- 社会に出ても通用する様々なこと。
- 専門科目の土台となる教養科目だけではなく、他の分野の教育も受けたい。
- 歴史。
- 国際関係の中での日本。
- 幅広い分野のことを学びたい。
- 自分が興味をもつことができ、かつ将来の役に立つだろうと思えるもの。
- 様々なことを幅広く一般教養も身に付けようと思った。
- 教養教育でしか学べない特有のことを学びたい。
- 教養。
- 先端技術について学びたい。
- 哲学。
- 自立するための知識。
- 色々。
- ・哲学　・心理学とか
- 1つの事柄の背景やなぜその事柄が起こるのかといった原因を中心に考えていきたい。
- 外国語（英語）は、必ずついてまわる非常に重要な項目だと分かった。義理に劣らず、英語の学習に力を入れていきたい。
- 社会に出る上で最低限必要なこと。
- 幅広い分野にふれたい。
- 理系には無縁に思えること。
- 理系科目の一般教養。
- 自分が興味を持つものならなんでも。
- 国際力。
- まだ決まってはいるないが、幅広い分野を学びたい。
- 幅広い知識をもてるように色々なことを学びたい。
- いろいろなことを学びたい。
- 哲学とか論理学。
- 文系の科目。
- 文化。
- 幅広い一般教養。
- 国際化をはかるための英語力。
- 一般教養。
- 高等教育では学ばなかったような科目を学びたいと思う。

- 幅広い知識をつけ、多角的な視野をもてるようにする学びをしたい。
- 英語を話すこと。
- 専門を深めつつ、別の分野にも目を向けることができるようになりたい。
- 自分の趣味に適し、今後の役に立つこと。
- 英語力を含む、国際的な場で活躍するための力をつけたいです。
- 世界を視野に入れているので、日本と同じく技術大国であるドイツの公用語の「ドイツ語」を完璧にマスターしたい。
- 海外に出ても働けるように英語を学びたい。
- 幅広い知識。
- 文系教科にもある程度素養をもちたい。
- 多種多様なことを。
- 理文問わず面白そうなこと。
- 興味のある学問だけでなく、自分の知見を広げるためにあらゆる分野の学問を学びたい。
- まだ分からない。
- 幅広く。
- 社会に出て役立つこと。
- 国際人になれる教育。
- 社会で通用するに十分な常識や教養、知識。
- 授業のとり方。
- 新しいこと。
- 将来はどんな研究員などになっても、いろいろな方面の知識が必要です。学科を問わず、他の学科の知識や思想が学べるのは私が理解した教養教育だと思います。
- 幅広いことを学びたい。具体的には未定。
- 自分が関わったこともないような分野について学んでみたいです。
- 自分の専門以外の分野を幅広く学びたいと思った。
- 人間の心理について。
- 一般の社会人として通用するような教育。

6. 情報学科 (アンケート提出率 95.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 卒業後も役立つような知識教養を身につけること。
- 世界で活躍できるように、勉強などをがんばりたい。
- 数学。
- 様々な環境・事情にいる人々の視点や感性を学んでいきたいです。
- ・英語で外国人の方とコミュニケーションがとれるようになりたいです
・物理が好きなので、深くまで物理の勉強がしたいです
- 社会の役に立たないこと。
- ・自分の興味のある学問を自由に深めていくことができるような環境
・刺激を与えてくれる友達ができるといいと思います
- 興味のあるVRや、人工知能についてその仕組みを理解したい。その他にプログラミングなどを勉強して自分の頭の中で思い浮かべたものを形にする能力を身につけたい。
- 最適化問題について研究したい。
- 研究を思う存分やりつつ教養を深めたいです。
- ・いろいろなことを学びたいです
・理系の枠にとらわれていたくはないです
- 企業で役立つ知識・教養・経験。

- 幅広い学友とともに広く教養をつけつつも、深く学問を学びたい。
- ・様々な人との出会い　・幅広い教養
- 世界に通用する人材に成長して行きたい。知性においても人間性においても。
- 様々なことに挑戦し、自分の興味のある分野を探したい。
- 何事も楽しめるように心がけ、自分が全力をつくして研究できる分野を見つける。
- 自分の趣味を広げる道具を取りそろえ、磨きたい。
- 自由な校風の中で様々な学問に触れながらも、自分に合う、自分が深めたいと思う分野を重点的に追究していききたい。
- 積極的に海外に行きたい。
- 勉学とその他の活動の両立。
- 学業はもちろん、学業以外のことにも積極的に取り組みたい。
- ・自分の好きな学問に徹底的に取り組める雰囲気　・世界の情報システム
- 情報系の技能を高めたい。
- 自分の専攻について深く知り、後々はその研究に取り組みたい。
- パソコンに関する専門的なこと。
- 正しく新しいものに取り組みたい。
- 様々な分野の人と交流し、自身の専門分野に役立てたい。
- コンピューターの知識、技能。
- 自分の人生に自信を持って生きていけるように成功的な大学生活をし、成功的な人生の基盤をしっかりと固めたい。
- ・英語を学び、グローバルな人間になりたい　・専門知識を学び、外資系の企業に勤めたい
- 今目指している将来の職に関する分野をきわめるために、京大で得られるものをできるだけ多く得る。
- ・現代の情報社会の基盤となるシステムを根本から深く考察し、システム開発発展へと続けられることに取り組みたい
 - ・情報リテラシーを以て多様な面から深く学問にあたろうと思う
- 十分な設備とプログラミング。
- ・生徒の個性を尊重する姿勢　・新しいものを創造する
- 将来の職業選択の幅を広げたい。
- 他人に伝えられる知識をもち、実際に伝える場を持つこと。
- 広い教養や、工学に関する専門知識を学んで、社会に貢献できる人間になりたい。
- 人生に必要な教養を求めて、興味を持ったこと全てを勉強したい。
- 社会に出たときに役に立つことを学びたい。
- バイノーラルの改善方法をコンピュータ科学に探したい。
- 将来立派な人間になれるように幅広い教養を身につけたい。
- ・立派な教養、一流の専門、研究　・自学自習に励み、将来立派な人になれるようにする
- ・自分の興味のある分野を学部に関わりなく受けられることを求めます
 - ・専門科目はもちろん、教養科目や部活、サークル等の活動に手を抜かずに取り組みたいです
- 世のためになること。
- ・考える力　・考え方
- 何か新しいこと、楽しいことを探し追求する。
- 遊びたい。
- ・学生としての生活の充実　・勉強のできる環境・雰囲気
- 色々なことをやってみたい。
- 自分のしたいことに関する技術を磨く。
- 将来使える技術を学びたいです。
- 研究に進めるだけの基礎的な知識、見識を深めたい。
- 分野に縛られず多くのことに取り組みたい。
- ・なるぞ教授　・いろんな人間を知り、知識を手に入れる
- 自分のやりたいことを実現できるように大学生活を送っていききたい。
- 勉学。

- 深い学問を取り入れるとともに、サークル活動やアルバイトを通して自立した生活・仲間との協力を経験したい。
- 京大独特の考え方を持つ多くの生徒、教員と出会い、自分の知識、考え方を発展させつつ、それらを生かして創作活動に取り組みたいと思っています。
- 多くのことを学びたい。
- プログラミングなどを学ぶことを通して、現代社会に応用する方法を学びたいです。
- 自主創造の心をみにつけたい。
- 今の自分に無いもの。
- 自分の興味を持っていることや、いろんなことを学んでいきたいと思う。
- 多くの人と交流し、視野を広げ、様々な角度からものを考えられるようになりたいです。
- ・大学生としての一般教養を身に付けること ・専攻分野の探究
- 広く深く学ぶ。
- 興味のある分野の専門知識を身につけたい。
- 社会で「使える」人間になるために必要なものを求め、分野に拘わらず、様々なことに取り組みたい。
- 主に自然言語処理などについて勉強してみたい。
- 知識の増加・応用、また、社会に役立つことをする。
- VR
- 自らの学力をさらに高める。
- もっと情報というものについて深く学びたい。
- 自分はまだ具体的にしたいことが決まっていません。だから、自由な校風の京大でさまざまな物にふれて自分の目指すものを確定できればと思っています。
- 一生興味を持ち続けられるものを見つけたい。
- 人として社会で生存する能力と学科の知識。
- すぐれた論理的思考や最先端技術を扱える知識を身に付ける。
- とにかくいろいろなことに挑戦したい。
- 文理の垣根を越えて、“情報とは何か”を追究していきたい。
- 将来したいことがより一層明確になるように勉学に励み、自分が興味を持てる分野を知る。
- 自分の人間性を高めていって世界で活躍できるようになりたい。
- 自由に英知を求め、少しずつ社会を動かしていきたい。
- 刺激を受けたい。
- 数学をもう少し勉強したい。
- 自由な環境と深い知識。
- 奥深いところまで学びたいと思います。
- 話の引き出しが多くなり、賢い、おもしろい、と思われる人になりたいので、一見役に立たなさそうなことを含め、様々な事に興味を持ちたいです。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・外国人に自分の思っていることをスムーズに伝えるための英語
 - ・コンピュータのプログラミング
- いろいろなことを学びたい。
- 科学哲学。
- 土台を固めるために為になるようしっかりと勉強していきたいです。特に学部科目から外れたものも勉強したいです。
- ・英語力を上げたいです ・体育もやりたいです
- 社会の役に立たないこと。
- 高校で学んだ地理学などをさらに掘り下げて勉強したい。

- できれば、将来の仕事に役立たせることができることを学びたい。
- ・以前全く理解できなかったインターネット上の英語講義が理解できるように、英語を聴く・読む機会を増やしたいと思う
 - ・興味のある文系の分野（心理学や社会学）の中で、人間の行動や関係の原因になるものについて学びたい
- ・歴史（世界史） ・地学 ・化学
- 専門にとらわれず、興味のあることを幅広く学んでいきたいです。
- 将来役に立つ知識。
- 専門に捉われない幅広い学びをしたい。
- 社会性。
- 一般人の一步先をいく社会常識。
- 英語での授業。
- 主体的に行動をし、専門分野に限らず多くの事を学びたい。
- 興味のなさそうな分野にも一度触れて経験を増やしたい。
- 文理の垣根を越えた学び。
- 英語をそれなりにしゃべれるようになりたい。
- 高校のときできなかったこと。
- 専門にこだわらない幅広い知識。
- 自分の世界を広げられるよう多様なことを学びたい。
- 工学のための倫理感や人間の基礎としての学問。
- 一般的に知っているべきこと。
- とりあえず社会に出たときに、恥ずかしく思えることがないようにしたい。
- 英語圏の文化。
- まだよく決めることができていない。もう少し情報が入るまで考える。
- いろんな社会全般的常識が得たいのでいろんな分野の教養教育をバランスをとって学びたいです。
- 英語、専門知識を学びたい。
- 専門分野や進路に関わる分野。
- 国際社会の中で専門的な事だけでなく常識としてのものを身につけ物事を自ら発信するのに役立つことを学びたい。
- 将来することの基礎になるようなこと。
- 視野を広げる知識をつけたい。
- 言語。
- 国外の文化。
- 一般常識。
- 京大生という名に恥じないための一般常識。
- 社会人として不可欠なことを学びたい。
- 「正論」を疑えること。
- 幅広い視野が身に付くこと。
- 一般的なことから専門的なことまで様々なことを学びたい。
- 文、理にとらわれず、幅広く様々なこと。
- 心理学や文化・民俗学など。
- 人々の興味をひきつけ、あきることのないようにする方法。
- 高校時代にあまり重要視してなかった文系科目教科を頑張っていきたい。
- 一般常識とよばれるものに加えてそれにプラスアルファの知識を学びたい。
- 将来に向けて、自分の武器となるもの。
- 使える英語。
- 自分の興味のある分野とその周辺について幅広く受講したい。
- ・論理的な考え方 ・社会の仕組み
- 世界で通用する英語。
- 論文の書き方。

- より広い知識がもてるようなこと。
- 日本史・世界史など高校で学べなかったことや、「話せる英語」を学びたい。
- 国際的な英語授業の中で、世界に通用する英語力を身につける必要を感じました。
- あらゆる面で教養的なこと。
- 自分が専門すること以外で歴史や、語学などが身につけられて、それが専門にもいきっていけばいいと思っています。
- 新しいこと。
- 自分が興味を持てるもの。
- 情報学科に入ったので、そこで役立つことや、自分の興味を深めることを学びたい。
- 奥深くものを考えられるよう哲学を学びたいです。
- ・哲学（人名・歴史はできるだけ省いて本質的な部分だけ）
・現代社会問題と解決方法の探究の状況} 今が大事
- これからの社会に必要なこと。
- 外国語の能力を高めたい。
- 自分の専門と全く異なるものを学びたいと思います。
- 面白そうなものを学んでみたい。
- 一般常識レベルの知識。
- 今後の社会生活に役立つこと。
- 自分のやりたい分野について学びたいと思いました。
- 広い視野。
- 学科とつながっている基本の知識と広い領域で利用できる知識。
- 国際社会で通用するような英語力。
- 自らの知的好奇心を満足させられるような知識、教養。
- 将来、社会人になったときに知っておくべき常識と専門的な学問の土台となる知識。
- 人間性。
- 哲学、文化について、また人間について。
- 幅広い知識を身につける。
- 国際社会で通用する一般知識。
- 21世紀の落ちこぼれにならないための教養。特に英語。
- 様々なことに興味をもち、学びたいと思います。

(10) 農学部 (アンケート提出率 98.1%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 95.9%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・専門的な勉強 ・何か新しいこと
- 心からおもしろいと思えること。
- いろいろな教養を身に付けたい。
- 生きるということ生きていくということについて考えています。こういったことに悩むこと自体を京大は受け入れてくれると思ったし、その答えのヒントも必ずここで見つかると思っています。人のためになることをしたいです。
- ・興味のある分野の追究 ・サークルや部活動
- 幅広い教養とともに専攻する科目の知識を身に付けたい。
- 生徒の自主性を重んじる環境のもと、勉強やサークルの両立をはかりたい。
- ・サッカー ・やりたいことを見つける ・教養をつける
- 自分の興味のあることに深く関わる。
- 深い知識と、研究者になるために必要な能力を獲得したい。
- 自分の興味のある分野に精通した資料や教授に出逢いたい。
- 部活と語学。
- 生物に興味があるので、いろいろな生物についてや、生物同士のかかわりについて学びたい。また、生物以外のいろいろな分野についても勉強したい。
- 分野を越えた広い素養を身につけ、専門にまい進したい。
- 最先端の研究ができるようになるための学力と思考力と教養を身につける。
- 農学についての幅広い知識を得、理解を深めたい。
- 勉強とサークルの両立。
- 生物、化学についてある程度の教養を身につける。
- あらゆる分野で視野を広げたい。
- 英語力を身につけ、コンピュータを使えるようになりたいです。
- 将来人々の助けになれるような技術や知識を身につけたい。
- 将来なりたいものをきめたい。
- ・より深い学びを ・社会で役に立てるように
- 知識の幅を広めたい。
- 将来の目標に向けて、得られる事は、すべて自分のものにする。
- ・自分の興味のあることについてさらに深い知識を得たい
・勉強だけでなく部活でも充実した生活を送りたいと思う
- 勉強の他にも、自分が興味をもったことなどには積極的に取り組みたい。
- 高校までとはちがった、専門的な学習がしたい。
- 今まで学んでこなかったことについて学んでいきたい。
- 農業について学び、興味のあることを見つけその分野に貢献したい。
- ・勉強を中心にがんばりたい ・PC、英語を得意としたい
・英語、プログラミング等の技術を習得 ・興味あることの追究
- 自分にできて、自分がやりたいことをやる。
- ・自分の所属する学部で固執することなく、幅広い分野に関して勉強したいです
・社会で生きていく上で必要な知識や最先端の知識、教養を身につけて立派な人間になりたいです
- まだわからないのでこれから決めます。
- 自分の興味のある分野を中心に様々なことを進んで学びたい。
- 自分のやりたいようにやる。

- 育種学や園芸学に取り込みたい。
- 心理学と生物学の授業を沢山とりたい。
- 充実したキャンパスライフを送る！
- ・自由の学風の下で教養を高めて、自立した人間になりたい
・たくさんの人と関わりを持ちたい
- 研究をしたいだけできる環境がある。
- 生物についての知識を身につけたい。
- スポーツと学問を両立したいです。
- 高校で実験した藻類の研究と、公務員になるための勉強にはげみたいです。
- これまで自分が経験してこなかったことに対し自発的に取りくんでいきたい。
- 研究者としてやっていけるような知識を身につけ、今は分からないけれど没頭できることを見つけたい。
- 新しいこと。
- 学問的な知識だけでなく、社会のルールや人間関係などを学び、社会に負けないような人になりたい。
- ・さまざまな人との交流　　・サークルなど
- 国際的な交流をしたい。
- 植物についてくわしく学び、品種改良について学び新品種を開発したい。
- いろんなものに興味をもち、学び、幅広い知識を身につけた人間になりたい。
- ・国際人になる　　・楽しんで勉強できるようになりたい
- 自分がやりたいことを深く追求する。
- 新しい知識を求め、さまざまな研究に取りくみたいです。
- 生物分野において自分の進みたい道を見つけ、深く勉強していきたい。
- 生命力の強い雑草について理解を深めて、研究していきたいです。
- 自発的に行動し、意欲的に学ぶことで、一生かけて自分が追究していきたい分野を見つけたい。そのための最大限のサポートを期待しています。
- ・勉強面はまだあまりわからない　　・アメフトしたい
- 進んだ技術や研究について学びたい。
- 自分の好きなことを勉強したい。
- 研究。
- スポーツと勉強、バイトの両立。
- 環境問題の解決法の研究等。
- BM1やその他様々な分野の最先端の研究にふれたい。そのために海外留学、また最先端の基礎の部分についてしっかりと学びたい。
- 自分の興味のあるものを徹底的に追求する。
- 人生を通して追い続けられる夢を求めます。
- 土壌学や生態系の研究をしたいと考えています。また、多くの人と関わり、自分にはない考えなどを学んでいきたいです。
- 自分の興味を幅広くかつ深く探究したい。
- 今以上の知識を得て、自分が興味を持つ分野について深く学びたいです。
- ・国際的なコミュニケーション力の養成　　・企画・行動力の養成
- 留学などをして、自分の視野を広めたいです。また、生物を深く学びたいです。
- 意識の高い仲間と質の良い勉強をしたい。
- 何か一つでも自分が打ちこめるものを見つけたいと思います。
- 優秀な仲間を求め、環境に関する学習に取り組みたい。
- たくさん勉強したい。
- 得意な化学を農業に生かすことのできるような研究がしたいです。また人脈をたくさん広げて様々な知識を得て、充実した大学生活を送りたいです。
- 作物等の品種改良。
- 自主的に勉強し、自分の意見を積極的に言えるようになる。
- 興味のあることを深く追求していきたい。
- 幅広い交友関係。

- さらに力をつけて、かけあがり将来の夢を達成し、常に新鮮な日々を。
- 将来やりたいことを見つける。
- 食べ物に関する植物や家畜について学びたい。
- 最先端の研究内容を学び、新たな開発をしたい。
- 自分を高めて、社会貢献をしたい。
- 大学で勉強、多くの人と交流するうちに将来本当にやっていきたいことを見つけたい。
- 様々な事に挑戦し、勉強やスポーツなどに関して幅広い知識や多種多様な経験を身につけたいです。
- 自分のやりたいことを見つける。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 語学。
- 後の人生の役に立つこと。
- いろいろな教養を身に付けたい。
- ・哲学 ・スポーツ ・数学 ・発達学 ・社会学 ・語学
- ・より高等な数学や有機化学 ・生命科学系
- 学部・学科の専門科目の足場となる知識。
- 理系・文系にとらわれすぎず、あらゆる学問を勉強したい。
- 社会に出ても役に立つこと。
- 英語。
- 言語。
- 分からない。
- 哲学や歴史など。
- 社会系（経済や法）などの分野まで、幅広く学びたい。
- 学部に関係なく文系も理系もどちらの分野についても学びたい。
- 情報機器に関する講義。
- 英語をつかって行動できるようにする。
- 最低限の教養をつける。
- 栄養学を学びたいです。
- 理系のことだけじゃなくて、文系のこといっぱい！
- ・社会で生きていけるようなこと ・英語 ・情報の扱いについて
・PCの使い方
- どんなことでも学びたい。
- 一番興味のある生物に関わることか、他にも興味をもったことも学びたい。
- 実用的な英語。
- 幅広く。
- 文理を問わず、幅広い知識を身に付けたい。
- まだ、よくわからない。
- 知っていて得しそうなことを学びたいと思います。
- 社会学や倫理など、理系の科目はもちろん、文系科目についても幅広く学びたいと思いました。
- 社会でも十分に通用する実用的なこと。
- 社会にも通用すること。
- 教職免許が取りたい。
- 今後役立つようなことを学びたい。
- 自然科学系の科目と、人文系の今まであまり接さなかった分野のことを学びたい。
- より幅広く勉強をしたい。
- 思考するための基礎となるものを学びたい。

- ためになること以外も学んでみたいです。
- 藻類の勉強にとりくみたいです。
- 実用的な英語力を身につけていきたいと思いました。
- 人生にいかせるようなこと。
- 情報リテラシーについて。
- 高校ではやらなかった科目。
- 化学や物理はもちろんのこと、人文系のものも少し調べてみたい。
- ・英語、物理基礎など今まで苦手だった科目　　・心理学
- よくわからない。
- 英会話。
- 実際に使える英語。
- 社会で通用する常識を含め、多くの知識を幅広く得たい。特に、英語は研究で困らない程度にはきっちり身に付けたいと思っています。
- 外国語。
- 自分の興味のあること。
- 英語力。
- インターネットリテラシー。
- 専門分野の研究に必要なだけの外国語運用能力。
- 情報の取捨選択の方法。
- 幅広く、様々なことを学びたい。
- 専門分野だけでなく、幅広い教養を身につけたいと思います。
- 自分が専門にしたい分野はもちろん、人文科目などにも興味を持ってしっかり取り組んでいきたいです。
- 様々な科目を織り混ぜて勉強したい。
- 自分の興味のある分野や、やりがいのあることについて学びたいと思いました。
- ・自然科学　　・食品　　・薬学
- 情報リテラシーとか。
- 自分の見聞をより広めるものを学びたいです。
- 心理学。
- 大人になってためになること。
- 野外活動に参加してみたいです。
- 幅広くいろんなこと。
- 分野に関わらず幅広く学んでいきたい。
- 高校では物理・化学を選択したので、生物について学びたい。
- 最先端の研究。
- ・現代史　　・情報リテラシー
- 外国の文化等。
- 世界中の人とのコミュニケーションの取り方。

2. 応用生命科学科（アンケート提出率 98.1%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 最先端な技術を学びたい。
- 京都ならではの伝統的文化を学びたい。住んでいる間に色々な場所を回りたい。
- 勉強と部活の両立。
- 初志貫徹のための初歩にふさわしい学び。
- 自分の興味があり、社会に貢献できる研究。

- 文系科目も十分学び、かつ生化学を楽しく学びたい。
- 興味ある分野に関して自由に学べる環境で、伸び伸びと勉学に励みたい。
- 少しでも地球のためになることを研究したい。
- 生物に関することを幅広く取り組みたいです。
- 自分が前からやりたかった分野をやってみたい。
- 自分の進む道を決めるためにさまざまなことにとりくむ。
- 自分の知りたいことはきちんと知る。
- 自分のしたい勉強に思う存分没頭し、幅広い知識と柔軟な思考力を養うとともに、専門的なことにも取り組みたい。
- 生物、化学を極める！
- 生活力を含め、自分の可能性を探りたい。
- 人として成長したい。
- 京都大学の名に恥じない学生になる。
- 幅広い知識とそれを習得する過程。様々な分野を専攻する人々との交流を経て視野を広げたい。また、生命化学などの自分の興味のある分野について多く知り学びたい。
- 教養をみにつけ、夢中になれる研究分野をみつきたい。
- ・自由　　・自立した生活
- 専門分野外のことまで広く知識をつけること。
- ・様々な学問にふれていきたい　　・勉学に励みながら、他の活動も充実させる
- 自分のしたい事を見つける。
- 国際的に活躍できるだけの知識と英語力。
- 将来役に立つ教養を求め、それらを学ぶことに取り組みたい。
- 自分の興味のままに学びたい。
- ・まず農学について全般的に学び、集中して学びたいと思う
 - ・生物分野を見つきたい
- 社会で活躍するにおいて必要スキルを求め、興味をもった研究分野や人づきあいに取り組み、そして国際社会で有要な人間になれるように。
- 未だに決まっていない将来の進路の決定。
- 生物や病気のメカニズム。
- ・まだ出会ったことがないような友達を作りたい
 - ・自分が知らないことをたくさん知り、将来の目標を見つきたい
- 多くの個性的な人と出会い、多くのことを学びたい。
- ・幅広い知識を身に付ける　　・バイオテクノロジー
- 友人とのつながり。
- 生物。
- 幅広い知識を持った生命化学／工学の研究者となる為、色々な学部・学科の人と交流していきたい。
- 理系の研究部門に携わるものとして、研究の基底となるような知識や見識を身につけ、自らの力で問題解決の糸口を見出せるような研究者になりたい。
- 興味のあることを深めて、生化学の事象を解明していきたい。
- 今後、社会や自分の役に大いにたつような、教養を身につけたい。
- 京都大学は、自分の学びたいことを自由に学べる学校だと思うので、自分の適性を見極めた上で自分の学びたいことを研究したい。また、国際交流にも取り組みたい。
- 生きていくうえで役に立つ力を手に入れたい。
- 中高であまりできなかったことを中心に取り組んでいきたい。
- ・面白さ、夢（他の惑星に人類の生息地を作る）に迫りつづため、世界を覆すような研究者になるための踏み台
 - ・化学と生物の総合、遺伝子工学、極端な環境で生きるための仕組み、既に存在する遺伝子を利用することからゼロから遺伝子を人工的に作ることへの変換、遺伝子・環境⇄形質の制御、等
- 自分の興味のある分野の勉強をしてみたいです。あと、英語のリスニングやスピーキングといった力もつけたいです。

- 自分の好きなことを深く学びたい。
- 研究者になるための教育、様々な学問。
- 勉強を頑張りたいです。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 社会学を学びたい。
- 自分の興味だけに執着せず、幅広く知識を身につけたい。
- 研究に役立つ知識。
- 幅広い分野の多様な知。
- 自分の興味を広げる幅広い内容。
- ・文系科目　　・哲学など
- 将来に生きる学問。
- 生きていく上で役に立つこと。
- 情報の収集・活用のしかた。
- 将来、一般教養として身に付けておけるようなこと。
- 生物について。
- 興味あること！
- 日本史。
- とりあえず教員免許をとりたい。
- 幅広い教養。
- ・単位取得のような勉強をこなそうとするのではなく、知識や過程を大切にして学ぶ
 - ・語学学習を怠らず読みかきだけでなく話すことにも力を入れる
- 宗教。
- 心理学。
- 理系科目だけでなく文系科目も学びたい。
- 心理学を学びたいです。
- 英語。
- 自分が本当に取り組みたい研究にとって最低限必要となる知識。
- 自分の興味のある科目を学びたい。
- 実用的な英語を学びたい。
- 英語、世界史ほか世界で“たたく”のに必要なこと。
- 学科の必修科目のみならず、分野を越えた幅広い分野。
- ・心理学　　・歴史
- 幅広くさまざまな分野を学びたい。
- 理系科目だけでなく、社会に出て役立つような文系科目も学びたい。
- 理系だけでなく文系の知識も身に付けたい。
- 語学、社会学を通じて今の世界を知りたい。
- 将来の研究の礎となりうるような見識を身につけたい。
- ・哲学　　・化学…
- 自分の専門科目と関連があろうとなかろうと、幅広い教養を身につけたい。
- 折角京都という歴史を肌で感じられる都市にある大学に通っているのだから、もっと詳しく日本の歴史について学びたい。
- ・メディアリテラシーについては前期からでも学びたいと思う
 - ・科学者に必要な倫理観について、また広範囲にわたる分野について、とくに限定せず学びたい
- 自らの興味を深くほり下げる勉学を心がけたい。
- 文系理系にとらわれず興味のある分野を中心に学びたい。

- 上記に関係のあること。
- 自分が知らないことを幅広く学びたい。
- 一般学識は最低限身に付けたいです。
- ・物理　　・東洋史
- まだ分かりません。

3. 地域環境工学科（アンケート提出率 100.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 京大の学生であることを自覚し、京大でしかできないことにも取り組む。多数の人と良好な人間関係を築きたい。
- より高度なレベルで研究し、世界に貢献。
- より良い世界への道を共に探究することのできる仲間を。
- 遺伝子工学系の研究をしたい。
- 光合成・人工光合成に関連する知識。
- 食糧不足解決につながる知識を求め、その現実的活用に取り組みたい。
- 自分のやったことのないこと。
- 大学生なのでバイトやサークルなどに取り組みながら勉強もしっかりしたいです。
- 専門分野について今まででは考えられなかったような視点から研究したい。
- 勉強だけでなく、課外活動も通して、一生ものの友人をつくりたい！
- 幅広い科目を求め、まずは語学に取り組む。
- 幅広い知識を身につけて社会に貢献できるようなことをしたいです。
- 今まで習ってこなかったような分野。
- 留学をして国際感覚を養いたい。
- 各分野での偉大な教授の近くで学ぶこと。
- 色々な人の様々な意見を聞きたい。
- 勉学にはげみ、様々な分野の勉強をしたい。
- 目標が明確には定まっていないので、それを探りつつ、様々なことに触れたい。
- 自分の興味のある分野だけでなく、未知の分野にも目を向け、新しいことに積極的に取り組みたい。
- 自分の学びたいことを自由に追究する。
- 多様な才能があふれる友人を求め、幅広く多くの学問に取り組みたい。
- 幅広い分野で知識を深めたい。
- 専門知識をつけるとともに、英語の活用能力を高めることで、専門知識を国際的に生かせるようにする。
- 興味のあるものを見つけ、それに全力で取り組みたい。
- 専門知識を深めることを求め、それを社会のために活かしていくことに取り組みたい。
- 良い仲間を得、未知の分野に取り組みたい。
- 農業や食料問題の解決を支えるための基礎知識を身に付けたい。
- 自分がしたい研究を見つけたし社会に貢献したい。
- 教養ある分野を学びたい。
- ・生態系、環境問題について学び、自分にできることを知りたい
・視野をもっと広げたい
- ・人間的に成長したい　　・最先端の技術を見てみたい
- いろんなことに触れ将来の自分の像をしっかりとつかみたい。
- 自分の夢や進路をはっきりと決め、それを叶える力をつける。
- 国際感覚の習得。
- わくわくできるものをみつけない。

- 共に課題に立ち向かえる仲間を求め、日本の農業を立て直すこと。
- 世界で活躍できる研究者になれるよう、様々な知識を身に付けたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・世界で生きていく人間として必要とされることを学び、身につけたい
 - ・人間の幅を広げたい
- 幅広く学びたい。
- 自らの知見を広げるようなこと。
- まだよく分からない。
- 大学在学中または卒業後に役に立つ立たないにかかわらず私の人生を豊かにしてくれるであろうこと。
- 専門と関係ないこと。
- 英語での授業に興味がありました。
- 自分の学びたい分野だけでなく、幅広い分野の学習もしたい。
- 世界史。
- 今後の人生に役立つもの。
- 文系の科目。
- よくわからなかった。
- 意識を高く保って積極的に学習に取り組みたい。
- 自分が興味を持った分野を、分け隔てなく。
- 将来の自分のためになる可能性のあること。
- 特に英語が国際社会でどのように利用できるかを学びたい。
- 実用的なこと。
- 文系科目。
- 自分の専門科目に関わる文系的な科目。
- 色々な学問に触れ、幅広く学びたい。
- 広く、様々な分野について学びたい。
- 自分の外国語力を高めたいと思った。
- 文理問わず様々なこと。
- 英語。
- 英語以外の外国語。
- 社会に出てから役立つこと。
- 日本と近隣国との歴史。
- 自学自習。
- 農学面だけでない多面的教育。
- 他国の文化。

4. 食料・環境経済学科（アンケート提出率 100.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- おもしろい人にたくさん会って、色々な世界を知って自分の将来像をはっきりと確立したい。
- ・国際的に活躍できる基盤として、言語や各国の文化について学びたい
 - ・留学をしたい

- 様々な分野の知識を吸収して、環境問題の改善に役立つようなことをしたい。
- 他の大学ではできないこと。
- 世界中の人が食っていくことのできる経済システムを考えたい。
- 高度な水準の教育、設備を存分に生かし、自身の向上に努め、国の国力向上に関わるような大きな研究にたずさわりたい。
- ・広く教養を身につける　　・視野を広げる
- 自由な活動、興味のあることをより深めたい。
- 国際的に活躍できるよう、まずは英語の力を伸ばしたい。
- 自分の専門分野に加えて、様々な分野のことも学んで、幅広い知識を持てるようにしたい。
- 好きなことを好きなだけ学べる環境。どんなことでも自分の興味のあることに好きなだけ取り組みたい。
- たくさんすることに挑戦したい！知るだけではなくて体験していきたい。広く浅く自分の見聞を広めていきつつ、興味あることを深めたい。
- 世界の土地をうまく活用する。
- ・幅広い学習　　・世界とのかかわり
- ・語学の能力を向上させること
 - ・食糧問題の解決を目指す活動に関わる為に必要な能力・知識を身につけること
- 日本の農業を支えるために必要な能力、人脈を得る。
- 積極的な学習を求め、興味を持った分野に真剣に取り組みたい。
- 食料問題解決のために必要なこと。
- 食料問題、環境問題、貧困問題について世界規模で理解を深めたいです。
- ・海外進出　　・国際交流
- 専門分野に対する幅広いアプローチが国際的な視点を考えるためのベースとなるものの考え方や英語の力を身につけるための勉強をしたい。
- ・農業に関する社会戦略について勉強したいです
 - ・日本の大学の文化を体験したいです
- 食に関する課題を解決していく力を求め、世界的な食糧問題や日本の食の問題について考えたい。
- 専門分野だけでなく、さまざまな分野の知見を広め、広い視野を持って積極的に行動できるようになりたい。
- 様々な人と関係を持ち、たくさん刺激を受けたい。
- 人とのつながりを大切にして自分のやりたいことを一生懸命やる。
- 楽しいことを求め、新しいことに取りくみたい。
- 国際的な感覚を広げて、幅広く興味を持ちたいです。
- 海外でも通用するような知識と英語力を身につけるために、基礎を固め、専門的知識をつけるように留学も視野に入れて取り組みたい。
- 人脈を広げ、深く学びたい。
- 今までの限られた範囲の勉強ではなく、どこまでも自分の可能性を広げていくこと。
- ・興味のある学問分野のしっかりと知識を得たい
 - ・様々な考え方に触れたい　　・自分が極めたいと思えるものを見つけたい
- 自分から進んで行動して、視野を広げて色々なことに挑戦したいです。
- 学部などにとらわれずいろいろなことを。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 高校は理系科目中心だったので、文系科目も含めはば広く学びたいです。
- 研究したいこととは無関係でも、知識の幅を広げられるようにしたい。
- 国際的に通用する英語力を身につけたい。
- 幅広い教養。

- 自分で考え、しっかりと勉強したい。
- 高校では学んでいないこと。
- 幅広く、冊子をよんで検討しようと思う。
- 外国語をマスターする。
- ・だいたいどんな話題にもついていける知識（文系、理系限らず）
 - ・今後の学習の基礎になること
- 直接、専門に関係ない科目もとって、教養を深めたい。
- 考え方を広げてくれること。
- ・日本と世界について ・言語など
- 語学や経済学。
- 世界の動き。
- これからの将来に役立てられること。
- 1にも書いたように、環境問題、食料問題を学びたいです。
- ・コンピュータの扱いがうまくなりたい ・語学
- 世界史など専門でふれることのない、外国に関すること。
- 幅広い分野に触れたいです。
- 広く世界で活躍することのできる教養を身につけたい。
- 実用的な英語。
- 社会人として恥じないために身に付けるべき常識。
- 幅広いこと。
- 食料難と解決策。
- 英語を学びたいです。
- 色々なところで使える実践的な語学、特に英語を学びたい。
- 幅広く興味のあることを学びたい。
- 学術世界で広く通用する人物となるために必要なこと。
- 世界史や現在の世界情勢。
- 具体的に学びたいと思うことがうかばないので、学びたいと思えることを探したいです。
- 睡眠について！

5. 森林科学科（アンケート提出率 100.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・英語の会話能力向上 ・植物学
- 自由な校風のもとで自然科学への理解を深めたい。
- 勉強だけでなくジャンルを問わない様々なことを積極的にしていきたい。
- ・自分を成長させるきっかけ ・ボランティア
- 様々な知識を取り入れつつ、専門分野を詳しく学習したい。
- ・今までより広い交友関係を築く ・勉強
- 理系と文系どちらの教養もつける！
- 生きる糧。
- 京大教授のキノコの新書よんで志望しました。→キノコで森を守るみたいな。真菌・細菌とりあえず微生物の研究に興味があります。
- 地球規模での環境問題の解決に取り組みたい。
- 刺激的な知。
- 幅広い知識を身につけ、問題に対処する能力をつけたいです。
- ・頭のいい人に多く出会い、話したい ・アカペラを極めたい

- まだ決めていないが、これから見つけていきたい。
- ・社会に出てから武器になるような知識、経験　・良い友達
- 知識を増やし、深めていきたい。
- 最先端の研究と、充実した、キャンパスライフ。
- ・農学について深く学びたい　・人の役に立ちたい
- 深く学び、人として大きく成長する。
- 自分を高められること。
- 森林保全を中心に、環境の保護に将来取り組むための経験と知識を身につけたいです。
- 身近なところから、自分の研究したいことを探しそれを深く、学びたいです。また、多くの友人をつくり大学生活を楽しみたいです。
- いろんなことが知りたい。
- 自分の教養を高める。
- いろんな分野を学んで経験したい。
- 学科の専門分野について基本的な知識を得、興味のある学業に研究するだけではなく、あらゆる分野に精通したいと思っています。
- 森林に関する科学的知識を学び、自分の興味のある分野を身につけ、社会に役に立てる活動をしたいです。
- いろいろな人と友達になって、自分の視野を広げたい。
- 疑問や興味を抱いた対象をとことん追求していきたい。
- ・留学　・専門以外の幅広い教養　・人脈を広げる
- 勉強したいと思ったことを、学ぶこと。
- 人間的に成長できること。
- 趣味に通じる、楽しい授業をうけたい。
- 幅広い教養を身に付けながら、自分の最も興味のある分野を見つけ、そのテーマについて深く探究したい。
- ・農業に関する理解を深めたい　・一般的な教養を深めたい
- 道を求め、誠実に取り組む。
- 深く勉学に励み、自分を高めていきたい。
- 自分の興味にまかせて幅広く活動したい。
- やりたいことを見つける。
- 自分でやりたいことを学ぶ。
- 様々な分野を学び、サークルや行事等もしっかりと楽しみたいです。
- 生涯の目標となるものを見つける。
- 興味を持てる科目、分野を見つけたい。
- 自由と国際性を求め、野外での活動や研究、留学生との交流などに取り組みたいです。
- 自分が京都大学に来たことの意味を考えつつ、日々進歩する！
- 授業や研究を通して自分の知識を増やしていきたい。
- 大学に入った意味を考え、人生の意義をみつめるためにすごし、留学もしたい。
- ・十分な研究施設の中で好きなことを見つけ探求したい　・語学をしっかり学びたい
- 自分の興味のある分野を見つけ、掘り下げて学びたい。
- ・忍耐力　・自分の興味がひかれるような学習に意欲的にとりくんでいきたい
- より自分の興味ある分野を深く学んでいきたいです。
- 世界に通用する人間になる。
- 実験を多くしたい。
- 自分が夢中になれるものを見つけてそれに取り組みたい。
- ・幅広い人間関係と、様々な分野への興味が深められる環境が得られればよいと思う
・今までできなかった自学自習に取り組みたい
- 知識の幅を広げていきたい。
- 高度で専門的な研究と、広い人間関係。
- 地球環境の改善に直接役立つ分野の研究をし、そういった企業に就職したい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 英語の講義。
- ・哲学　　・歴史（特に世界史）
- 外国にでも使える英語力を身につけたい。
- 世界で通用する英語力を身につけたい。
- 英語を深く学習し、実用的なレベルになれるようにしたいと思う。
- 幅広い知識。
- 森や生物を通して自然を守る勉強がしたいです。でも幅広い教養を学びたいと思います。
- 幅広いこと。
- ・基礎知識　　・外国語運用能力
- 今の興味のあることだけでなく幅広く知識を得たいです。
- 専攻の基礎となる学力をつけたい。
- 社会の仕組み。
- 世界観を広げるような教養。
- まだ分からない。
- 英語などの外国語。
- 外国語。
- 進路に関係ないことも広く学ぶ。
- 自分の興味のもてるものはできるだけ多く学びたいです。
- 社会における社会人としてのルールや社会に出るための心構えを学びたいです。
- ・学部・学科にとらわれず、幅広いことを学びたいです
 - ・少しでも自分の興味のあることを学びたいです
- いろんなこと。
- ・自分が知らないこと　　・興味があること
- 幅広いけど絞って勉強したい。
- 主に英語の読み書き能力を高めるために英語を重点的に学びたいと思います。
- 自分が将来、社会に貢献できる研究をするにあたって、手がかりになることや土台となるようなことを学びたいです。
- 自分の興味の幅が広がるようなこと。
- 実用的な英語と、専門分野に限らず興味のある幅広い分野のこと。
- 分からない。
- 社会に出て役立つこと等。
- ・世界史　　・言語比較
- 専門分野以外でも幅広く学び、視野を広げたい。
- これからの人生で役立ちそうなこと。
- 化学。
- 経済。
- 自分があまり知識のない分野も学んでいきたいです。
- 社会で通用する教養を身につけたい。
- これから考えていこうと思います。
- 専門科目に偏りすぎず、広い分野を積極的に学ぶようにする。
- 一生使える知識。
- 今までの受験勉強とはちがう、本当に学びたいことを学びたい。
- 幅広い知識と教養。
- 生物系。
- 世界の人と会話を楽しめる程度の教養を身につけたら良いと思います。
- 生命化学系。

- 社会人になってからも、生活の中で時々思い出したり、身近に感じられる内容の学問。
- 科目にとらわれずに自分が興味を持った講義を受けたい。
- ・文化を超えてつながるもの　　・社会で役立つもの
- なるべく選びすぎず幅広い分野を学びたい。

6. 食品生物科学科（アンケート提出率 97.4%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 専門的な勉強。
- すてきな社会生活のため。
- 自分の興味の向くもの全てに組みたい。
- 国際的な仕事につながることを学びたいです。
- 自分が本当に興味があり楽しめるものを見つけ、それを自分の力で追求する能力を身につけたい。
- 京都大学で楽しい学生生活をしながら、興味があることに対する知識を深く知るようになりたくて、その知識を使った研究したりしたいです。
- 自分より賢い人達に囲まれて、自分を高めることが出来るようにしたいです！！
- ハイレベルな仲間に出会って勉強でも部活でも刺激をうけたいです。
- 自身の将来について、しっかり考えて学び、活躍できる力をつけたい。
- 化学的に味を分析して食品を作りたい。
- 幅広い知識を身につけた上で、興味をもったことに深く没頭したい。
- レベルの高い授業と、サークルなどの活動。
- 食品に関係することを学びたい。
- 将来の夢に向けて食品についてしっかり学びたい。
- 幅広い知識を学ぶこと。
- 人間としての熟成。
- おいしいもの。
- 食のプロフェッショナル。
- 教養を求め、広い視野を持ち、農学に取り組む。
- まだよくわからないので、これから知見を広めていきたい。
- 食について幅広く学びたい。
- 医学に関連した食品の研究。
- 何かに縛られることなく自分の興味のある分野を学んでいきたいです。
- 大学のときにしかできないことに取り組む。
- 自由を求め、興味のある事全てに組みたい。
- 食品についての様々な知識を学び、将来生かしたい。
- 食品と体の関係についての知識を十分に得たり、論理力を養えるように専門科目を特にがんばっていきたい。
- 何か一生打ち込んでいけるものを見つけ、勉強も、部活も、恋愛も、充実した大学生活を送る！
- ここでしかできないこと。
- 自由を求め、勉学と運動、仲間づくりをする。
- 食品について学ぶとともに、様々な事が知りたい。
- ・座学だけでない学問を学びたい　　・専門科目と外国語を頑張りたい

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 様々な分野の勉強。
- 京大学生として自負心を持たなければならないと聞いた。まずは英語を勉強する予定である。
- 客観的で、国際的な視点。
- ・コンピューター　　・政治　　・経済
- 世界史。
- 学びたいことは歴史です。その上、諸国文化です。
- まだ分からない。
- 理系科目に限らず幅広く多種の教科を勉強したいです。
- 自分の進みたい専門分野について。
- 専門科目にも生かせるような幅の広い土台となるような知識、教養。
- 専門分野だけでなく視野が広げられるようなこと。
- ・興味のある科目　　・新しいこと
- 専門分野だけでなく、色々な分野のことを学びたい。
- 実用性のある知識を学びたい。
- 豊かな人間力の基礎となる各種の知識。
- 色んなこと。
- 広く深く。
- 専門を学ぶにあたり必要な基礎的な科目。
- 宗教などに関心を持つ人と持たない人がいるので、他人の思考の解析をしたい。
- ・理系以外の勉強　　・社会心理学
- 苦手な英語を会話ができる程度に上達させたい。
- 理系科目だけでなく、様々な科目を学んでいこうと思いました。
- 広く浅く様々なこと。
- 社会人として必要な教養と、子どもに聞かれたことに対して答えられる程度の教養。
- 英語で、読み書きだけでなく話す力をつけたい。
- ポケットゼミを通して学部をこえた知識を得たい。
- 将来海外で活躍する上で必要な、グローバルな知識をたくさん身に付けたいです。
- 興味のあること。
- 幅広い教養と深い専門知識。
- 専門以外にも、日本人として恥ずかしくないよう、日本の文化・歴史について学びたい。
- 将来社会に出る上で必要となる大事な基礎知識を学びたいと思います。

平成26年度 新入生アンケート（全学共通科目）

_____学部_____学科

学生証番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ふりがな

氏名 _____ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください。

(2回生進級時に KULASIS のマイページに反映されます。)

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

3. 本日のガイダンスについての感想を聞かせてください。
(該当するものに () 内に○印を付けてください。)

(1) 内容について

- a. 良かったと思うプログラムは何ですか？(複数回答可)

- () 京都大学の教育について
- () TOEFL について
- () 全学共通科目の履修・KULASIS の利用について
- () 図書館の利用について
- () コンプライアンスについて

- b. そう感じた理由もお答えください。

[_____]

- c. 今回のプログラム以外で聞きたかったことはありましたか？あれば具体的にお書きください。

[_____]

★★★ 質問は裏面に続きます ★★★

(2) 時間について ※大学のガイダンスは、「京都大学の教育について」から「コンプライアンスについて」までです。

a. 全体の長さはいかがでしたか？

長い やや長い 適当 やや短い 短い

b. もっと多くのことを聞きたかったプログラムはありましたか？（複数回答可）

京都大学の教育について
 TOEFL について
 全学共通科目の履修・KULASIS の利用について
 図書館の利用について
 コンプライアンスについて

c. もっと短くてもよいと思ったプログラムはありましたか？（複数回答可）

京都大学の教育について
 TOEFL について
 全学共通科目の履修・KULASIS の利用について
 図書館の利用について
 コンプライアンスについて

(3) コンプライアンスについて

a. 講義内容について回答してください。

良かった どちらともいえない 良くなかった

b. 入学時にこうした講義を受けることについてどう考えますか？

意義がある 分からない 意義はない

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。



平成26年度 新入生アンケート報告書

平成26年9月発行

発行 京都大学国際高等教育院

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-6690/6513 <http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>